

第3次三次市総合計画の策定に係る
アンケート調査報告書

令和5年3月

三次市 経営企画部

目 次

I 市民アンケート調査結果

1 調査概要 -----	1
2 あなたご自身のことについて -----	2
3 あなたの「幸福感」について -----	5
4 あなたが思う三次市について -----	12
5 地域活動について -----	45
6 新型コロナウイルス感染症の影響について -----	54
7 人口減少・少子高齢化の進行による影響について -----	56
8 デジタル化について -----	61

II 中高生アンケート調査結果

1 調査概要 -----	66
2 あなたご自身のことについて -----	67
3 あなたが思う三次市について -----	68
4 デジタル化について -----	87
5 まちづくりについて -----	89

III 市外アンケート調査結果

1 調査概要 -----	94
2 回答者属性について -----	95
3 三次市との関わりについて -----	97
4 今後について -----	109

I 市民アンケート調査結果

1 調査概要

(1) 調査目的

第3次三次市総合計画を策定するにあたり、18歳以上の市民を対象にまちづくりの満足度・重要度や三次市の将来像のイメージ等を把握し、計画づくりの基礎資料を得るために実施した。

(2) 調査方法等

調査対象	三次市在住の18歳以上の市民
標本数	2,000件
抽出母体・抽出方法	住民基本台帳からの無作為抽出
調査方法	郵送・インターネットでの配布・回収
調査時期	令和4年10月26日～11月21日

(3) 配布数及び回収結果

配布数	2,000件
有効回収数	851件
有効回収率	42.6%

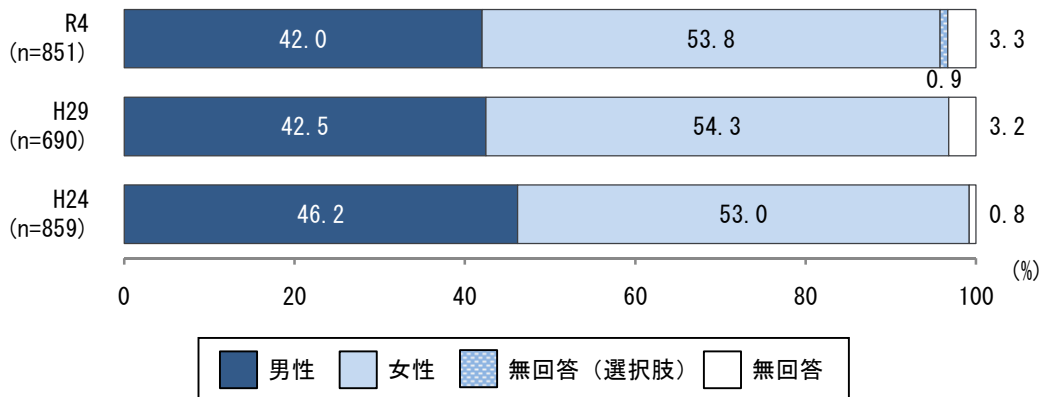
(4) 本調査報告書の留意点

- ① 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。そのため、百分率の合計が100%にならないことがある。
- ② 質問文の中に、複数回答が可能な質問があるが、その場合、回答の合計は調査数を上回ることがある。
- ③ 図中の選択肢表記は、場合によっては語句を短縮・簡略化している場合がある。
- ④ クロス集計等での件数（母数）の少ない集計結果についても、参考までに記載している。
- ⑤ 図表中に示すnは回答総数のことである。
- ⑥ 「H24」「H29」の表記は、平成24年度と平成29年度に実施した調査結果のことを示している。

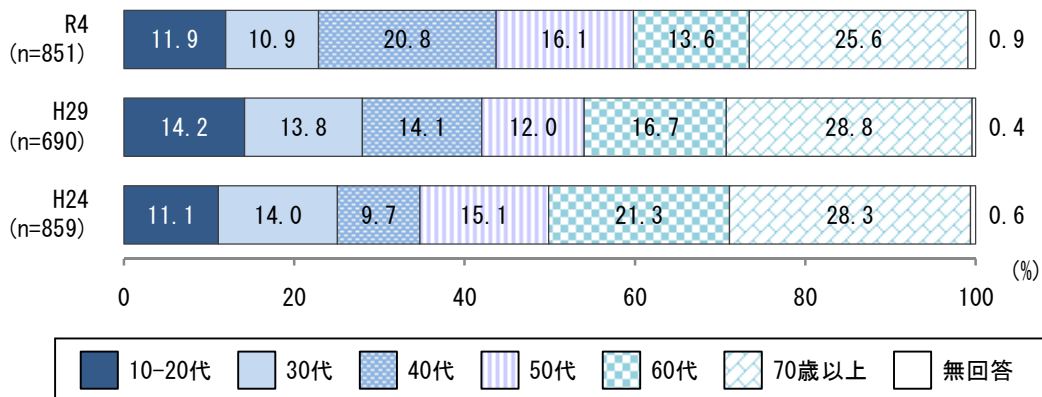
2 あなたご自身のことについて

問1 あなたご自身のことについて、項目ごとに、あてはまる番号を選択してください。
(いずれも1つを選択)

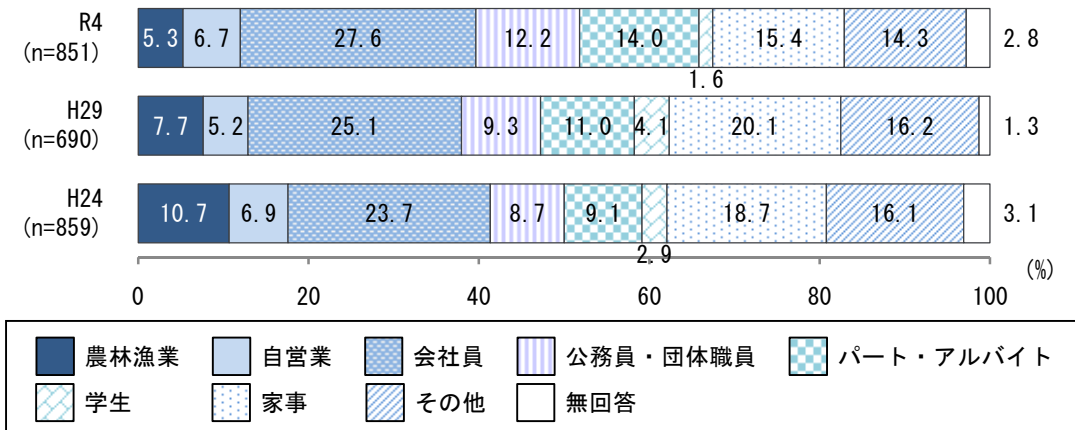
(1) あなたの性別



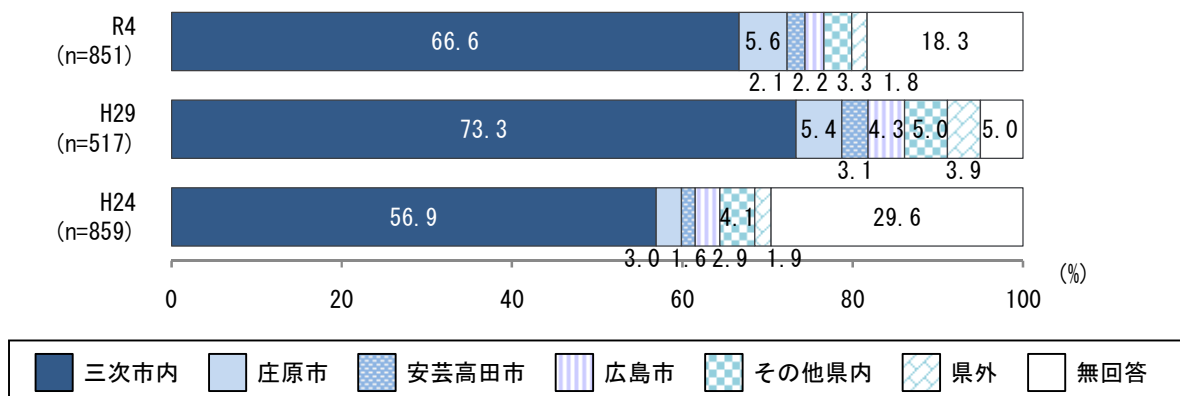
(2) あなたの年齢



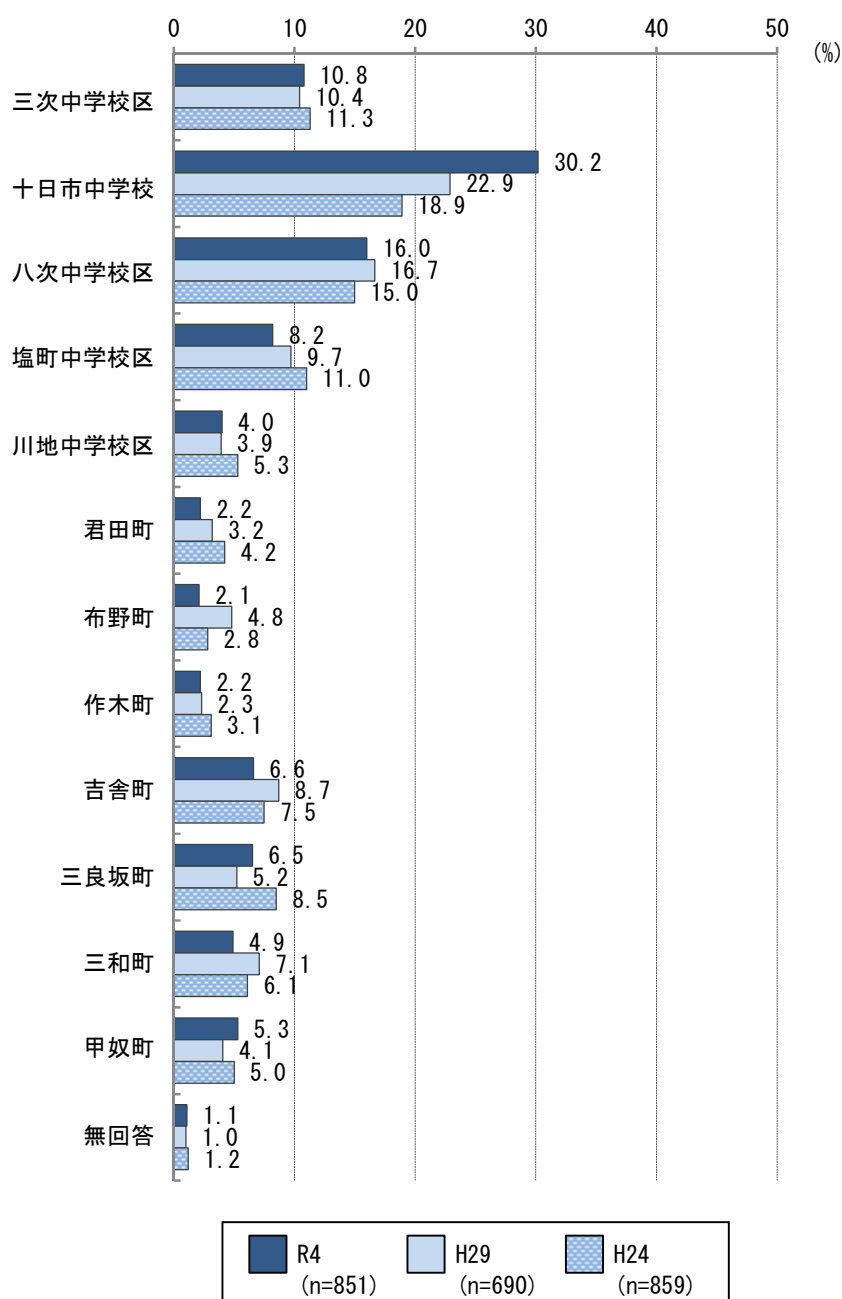
(3) あなたの職業



(4) あなたの就学先・勤務先

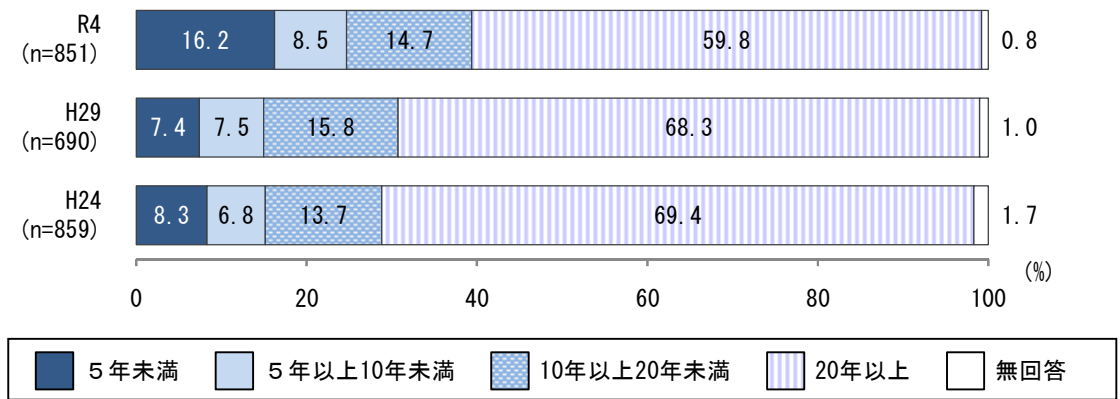


(5) あなたの居住地



※三次中学校区（三次，河内地区），十日市中学校区（十日市，粟屋，酒屋地区），八次中学校区（八次地区），塩町中学校区（和田，田幸，神杉，川西地区），川地中学校区（清河，川地地区）

(6) あなたの居住年数



3 あなたの「幸福感」について

問2 現在、あなたは実感としてどの程度、幸せですか。
 「とても幸せ」を5点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。
 (1つを選択)

※加重平均値の算出方法
 6段階の評価にそれぞれ点数を加え、評価点を算出する。

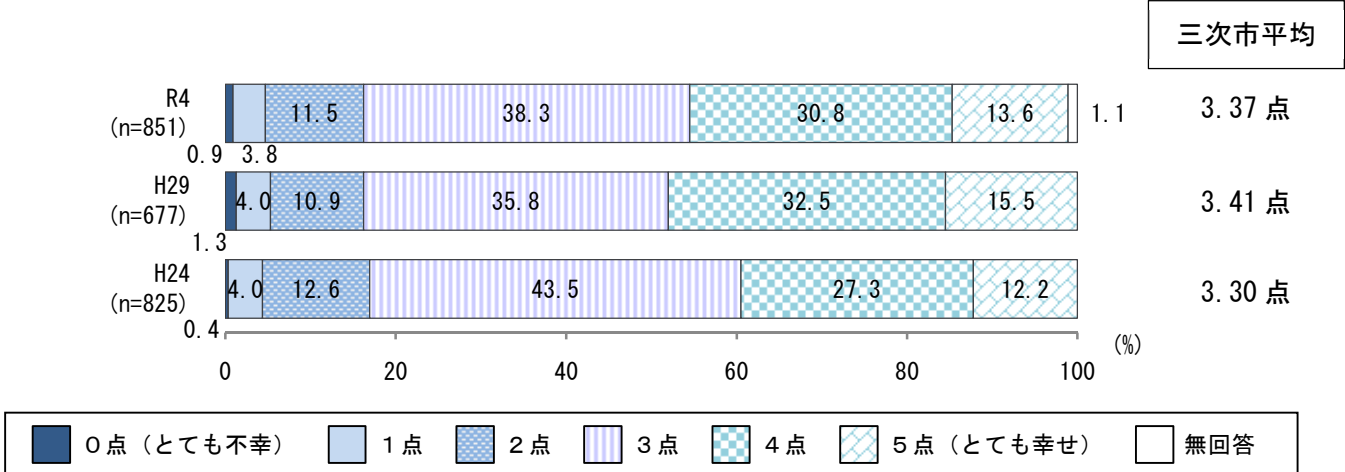
$$\text{評価点} = \frac{\begin{matrix} \text{「とても幸せ 5点」の回答数} \times 5 \text{点} \\ \text{「4点」の回答数} \times 4 \text{点} \\ \text{「3点」の回答数} \times 3 \text{点} \\ \text{「2点」の回答数} \times 2 \text{点} \\ \text{「1点」の回答数} \times 1 \text{点} \\ \text{「とても不幸 0点」の回答数} \times 0 \text{点} \end{matrix}}{\begin{matrix} \text{「5点」, 「4点」, 「3点」, 「2点」,} \\ \text{「1点」, 「0点」の回答数の合計} \end{matrix}}$$

この算出方法により、評価点は5点～0点の間に分布し、5点に近くなるほど評価は高くなり、逆に0点に近くなるほど評価は低くなる。

【全体】

幸福度について、「3点」との回答が38.3%と最も高く、次いで「4点」(30.8%)、「5点(とても幸せ)」(13.6%)などの順となっている。

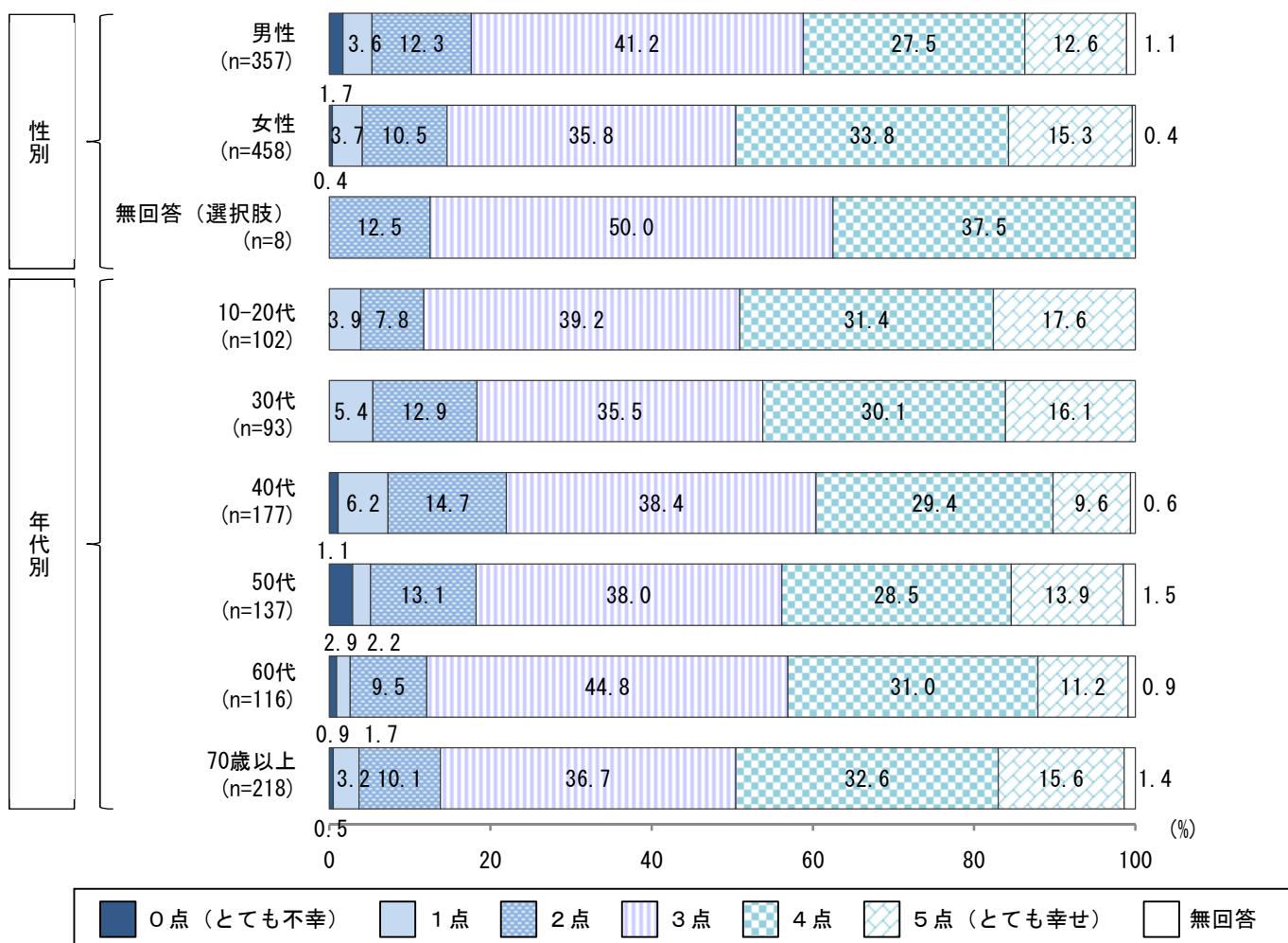
経年比較すると、大きな差はみられないが、R4の平均点(3.37点)は、H29(3.41点)よりやや低くなっており、H24より0.07ポイント高くなっている。



【性別・年代別】

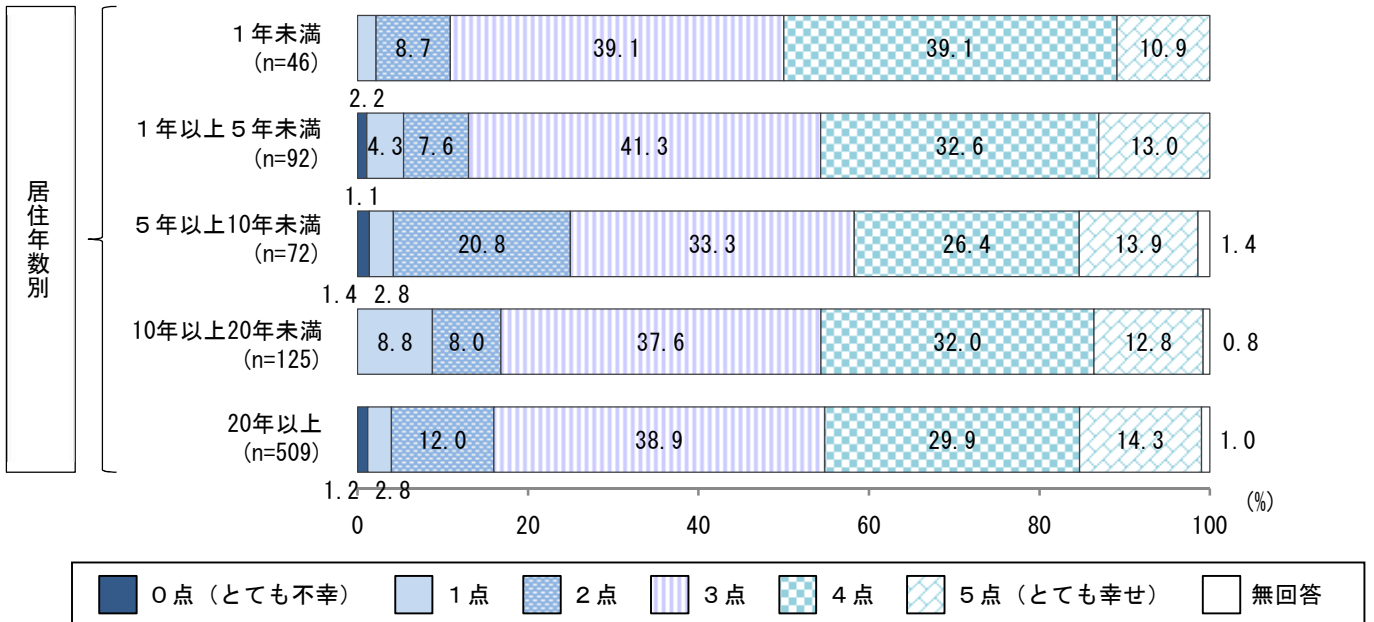
性別でみると、「4点以上」との回答は女性（49.1%）が男性（40.1%）を9.0ポイント上回っている。

年代別でみると、「3点」との回答は60代で4割台半ばと高くなっている。また、4点以上の割合が多いのは、「10-20代」が49.0%と最も高く、次いで「70歳以上」（48.2%）、「30代」（46.2%）などの順となっている。一方、2点以下の割合が多いのは、「40代」が22.0%と最も高く、次いで「30代」（18.3%）、「50代」（18.2%）などの順となっている。



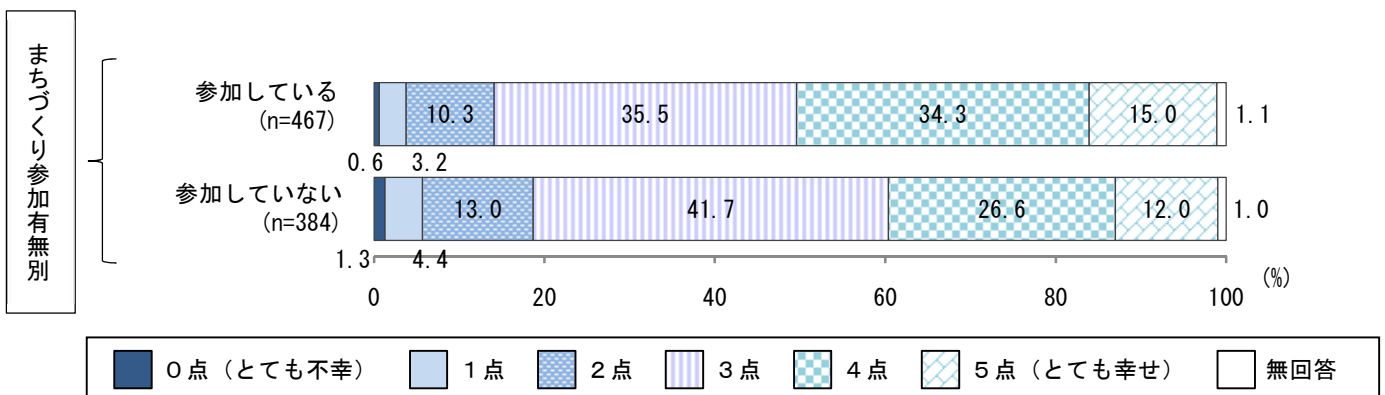
【居住年数別】

居住年数別でみると、4点以上の割合が多いのは、「1年未満」が50.0%と最も高く、次いで「1年以上5年未満」(45.6%)となっている。一方、2点以下の割合が多いのは、「5年以上10年未満」(25.0%)となっている。



【まちづくり参加有無別】

まちづくり参加有無別でみると、「4点以上」との回答は参加している(49.3%)が参加していない(38.6%)を10.7ポイント上回っている。

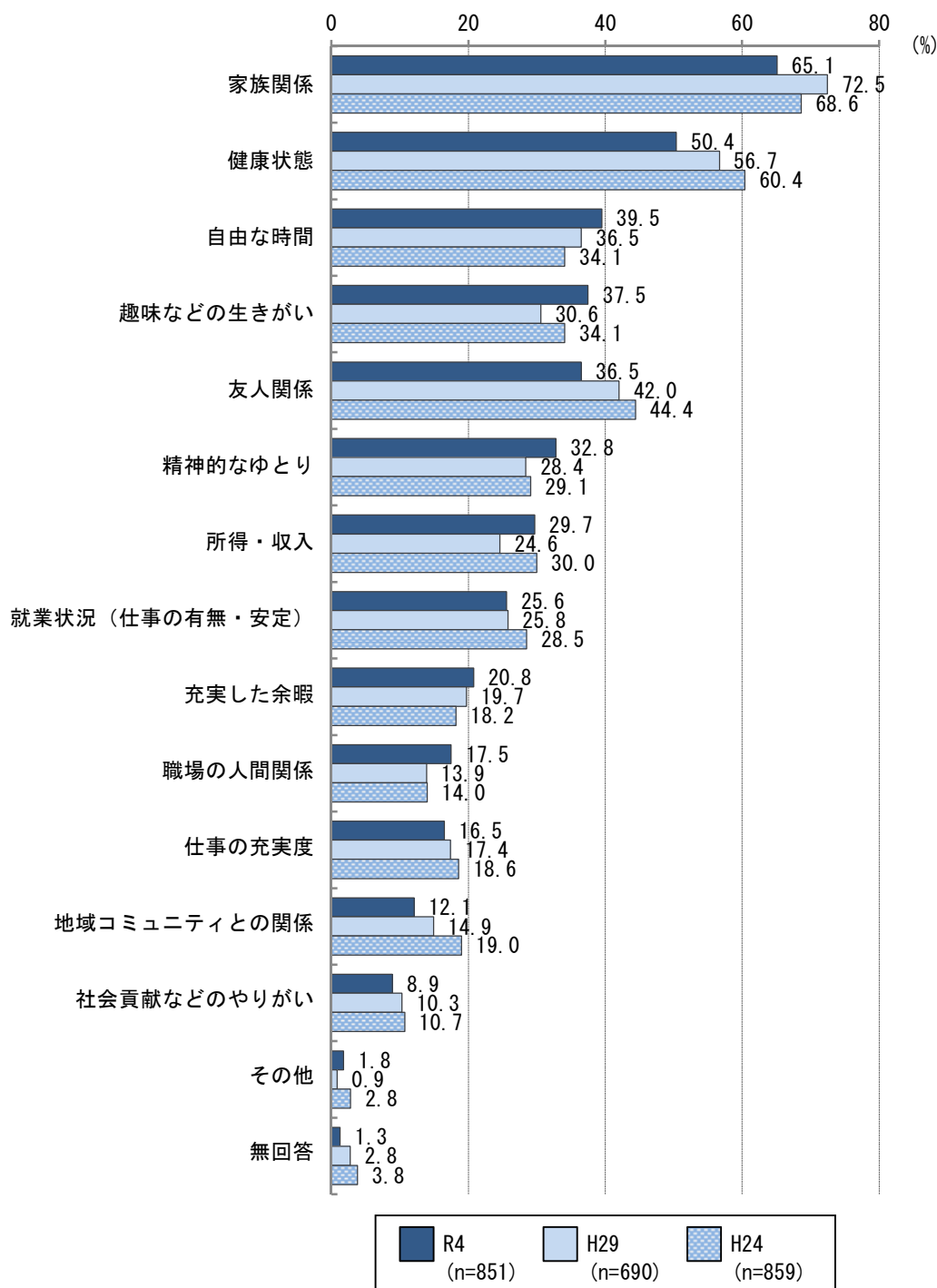


問3 幸福感を判断する際に、満足度が高い事項は何ですか。(あてはまるものすべてを選択)

【全体】

幸福感を判断する際に、満足度が高い事項について、「家族関係」との回答が 65.1%と最も高く、次いで「健康状態」(50.4%)、「自由な時間」(39.5%)などの順となっている。

経年比較すると、大きな差はみられないが、「友人関係」について、H24、H29 では満足度が高い事項の3番目に位置していたが、R4ではH24から7.9ポイント下がり5番目となっている。



【性別・年代別】

性別でみると、「家族関係」との回答は女性（70.5%）が男性（60.8%）を9.7ポイント、「趣味などの生きがい」との回答は男性（43.7%）が女性（33.6%）を10.1ポイント上回っている。

年代別でみると、どの年代も、「家族関係」との回答が最も高くなっている。10-20代では、「趣味などの生きがい」との回答は47.1%と他の年代に比べて高くなっている。60代では、「精神的なゆとり」との回答が44.8%と他の年代に比べて高くなっている。

		家族関係	健康状態	自由な時間	趣味などの生きがい	友人関係	精神的なゆとり	所得・収入	(%) 就業状況（仕事の有無・安定）
全体 (n=851)		65.1	50.4	39.5	37.5	36.5	32.8	29.7	25.6
性別	男性 (n=357)	60.8	47.9	40.3	43.7	33.1	33.1	32.5	26.3
	女性 (n=458)	70.5	51.7	38.9	33.6	40.6	33.4	28.4	25.3
	無回答（選択肢） (n=8)	50.0	62.5	25.0	50.0	25.0	37.5	25.0	37.5
年代別	10-20代 (n=102)	59.8	39.2	41.2	47.1	43.1	31.4	26.5	23.5
	30代 (n=93)	73.1	38.7	35.5	36.6	30.1	30.1	31.2	33.3
	40代 (n=177)	64.4	50.8	37.9	39.0	33.9	36.7	31.1	32.8
	50代 (n=137)	67.2	48.9	40.1	31.4	32.8	27.7	35.0	30.7
	60代 (n=116)	69.0	65.5	38.8	39.7	36.2	44.8	34.5	30.2
	70歳以上 (n=218)	62.4	54.1	42.2	35.8	41.3	29.4	24.3	12.4

		充実した余暇	職場の人間関係	仕事の充実度	地域コミュニティとの関係	社会貢献などのやりがい	その他	無回答
全体 (n=851)		20.8	17.5	16.5	12.1	8.9	1.8	1.3
性別	男性 (n=357)	23.8	17.1	19.0	14.8	13.2	2.2	0.3
	女性 (n=458)	19.0	18.1	14.6	10.0	6.1	1.5	1.7
	無回答（選択肢） (n=8)	25.0	37.5	25.0	-	-	-	-
年代別	10-20代 (n=102)	23.5	23.5	13.7	2.0	3.9	2.0	-
	30代 (n=93)	21.5	23.7	15.1	6.5	2.2	2.2	1.1
	40代 (n=177)	23.7	23.7	20.3	10.2	7.3	1.7	1.7
	50代 (n=137)	19.7	22.6	22.6	14.6	11.7	2.2	1.5
	60代 (n=116)	22.4	13.8	19.0	14.7	13.8	0.9	0.9
	70歳以上 (n=218)	17.4	6.0	9.6	18.3	11.5	1.8	0.9

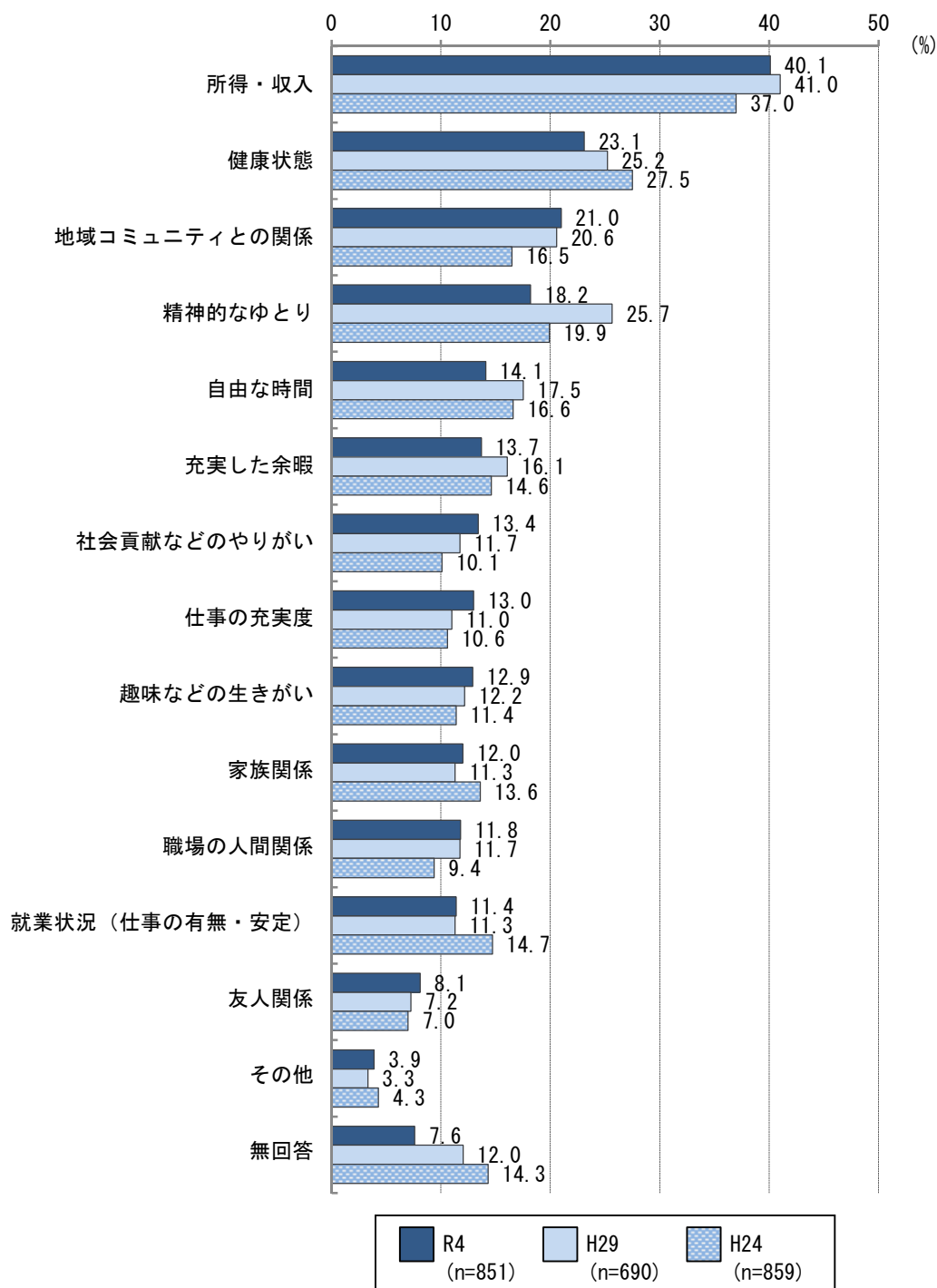
1位 2位 3位

問4 幸福感を判断する際に、満足度が低い事項は何ですか。(あてはまるものすべてを選択)

【全体】

幸福感を判断する際に、満足度が低い事項について、「所得・収入」との回答が40.1%と最も高く、次いで「健康状態」(23.1%)、「地域コミュニティとの関係」(21.0%)などの順となっている。

経年比較すると、「精神的なゆとり」との回答はR4(18.2%)がH29(25.7%)を7.5ポイント下回っている。



【性別・年代別】

性別でみると、傾向に大きな差はみられない。

年代別でみると、70歳以上を除くすべての年代で「所得・収入」との回答が最も高くなっている。「地域コミュニティとの関係」との回答は30代(23.7%)、40代(26.6%)、50代(27.7%)で、他の年代に比べて高くなっている。また、「健康状態」との回答は70歳以上で37.6%と他の年代に比べて高くなっており、年齢が上がるにつれて、高くなる傾向がみられる。

(%)

		所得・収入	健康状態	地域コミュニティとの関係	精神的なゆとり	自由な時間	充実した余暇	社会貢献などのやりがい	仕事の充実度
全体(n=851)		40.1	23.1	21.0	18.2	14.1	13.7	13.4	13.0
性別	男性(n=357)	41.7	22.4	22.7	16.0	15.4	15.1	14.6	14.0
	女性(n=458)	38.4	23.1	19.9	19.4	14.0	13.3	12.9	13.1
	無回答(選択肢)(n=8)	50.0	12.5	37.5	37.5	12.5	-	12.5	-
年代別	10-20代(n=102)	41.2	6.9	18.6	19.6	9.8	10.8	17.6	14.7
	30代(n=93)	44.1	12.9	23.7	20.4	14.0	16.1	12.9	17.2
	40代(n=177)	46.9	19.2	26.6	20.3	16.4	13.6	18.1	18.1
	50代(n=137)	33.6	19.0	27.7	22.6	15.3	13.9	13.1	16.1
	60代(n=116)	44.8	29.3	19.0	16.4	17.2	19.0	14.7	15.5
	70歳以上(n=218)	34.4	37.6	13.8	13.3	12.4	11.9	7.3	3.7

		趣味などの生きがい	家族関係	職場の人間関係	就業状況(仕事の有無・安定)	友人関係	その他	無回答
全体(n=851)		12.9	12.0	11.8	11.4	8.1	3.9	7.6
性別	男性(n=357)	13.2	12.6	13.2	9.2	8.4	3.6	7.3
	女性(n=458)	12.9	12.0	11.1	13.5	8.5	3.7	7.6
	無回答(選択肢)(n=8)	12.5	-	12.5	12.5	-	-	-
年代別	10-20代(n=102)	13.7	3.9	9.8	10.8	12.7	2.9	4.9
	30代(n=93)	18.3	9.7	10.8	17.2	8.6	3.2	1.1
	40代(n=177)	14.1	8.5	16.9	14.1	9.0	3.4	4.0
	50代(n=137)	14.6	14.6	16.1	15.3	5.8	4.4	7.3
	60代(n=116)	12.1	16.4	11.2	7.8	9.5	3.4	7.8
	70歳以上(n=218)	8.7	15.6	6.9	6.9	6.0	4.6	13.8

■ 1位 ■ 2位 ■ 3位

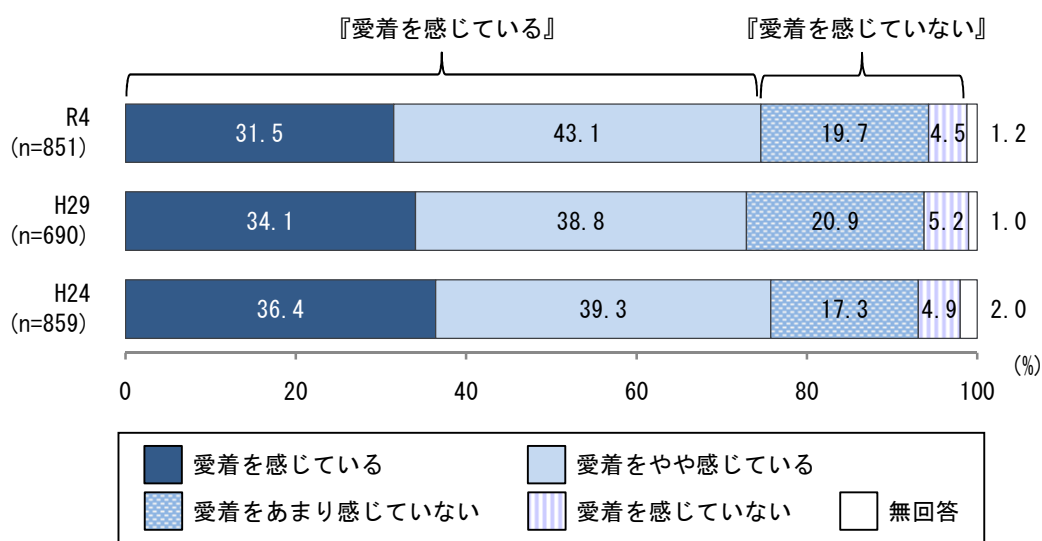
4 あなたが思う三次市について

問5 あなたは、三次市に「自分のまち」としての愛着をどの程度感じていますか。(1つを選択)

【全体】

三次市への愛着度について、『愛着を感じている』(「愛着を感じている」+「愛着をやや感じている」)との回答が 74.6%、『愛着を感じていない』(「愛着をあまり感じていない」+「愛着を感じていない」)との回答が 24.2%となっている。

経年比較すると、『愛着を感じている』と『愛着を感じていない』の比率に大きな差はみられないが、「愛着を感じている」との回答が H24 (36.4%), H29 (34.1%), R4 (31.5%) と年々減少傾向となっている。



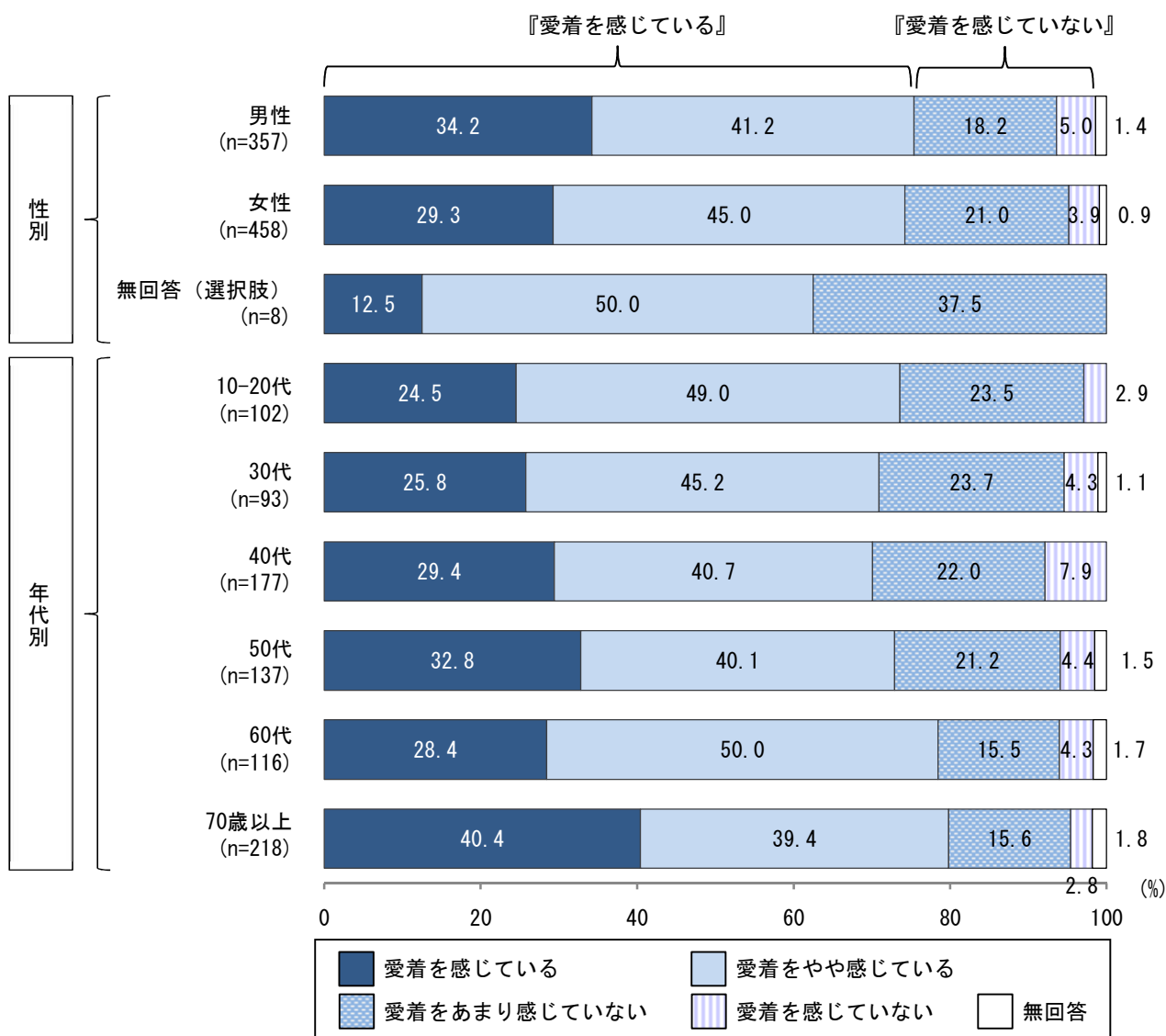
【R4_性別・年代別】

性別でみると、『愛着を感じている』と『愛着を感じていない』の比率に大きな差はみられないが、「愛着を感じている」の割合は男性（34.2%）が女性（29.3%）を4.9ポイント上回っている。

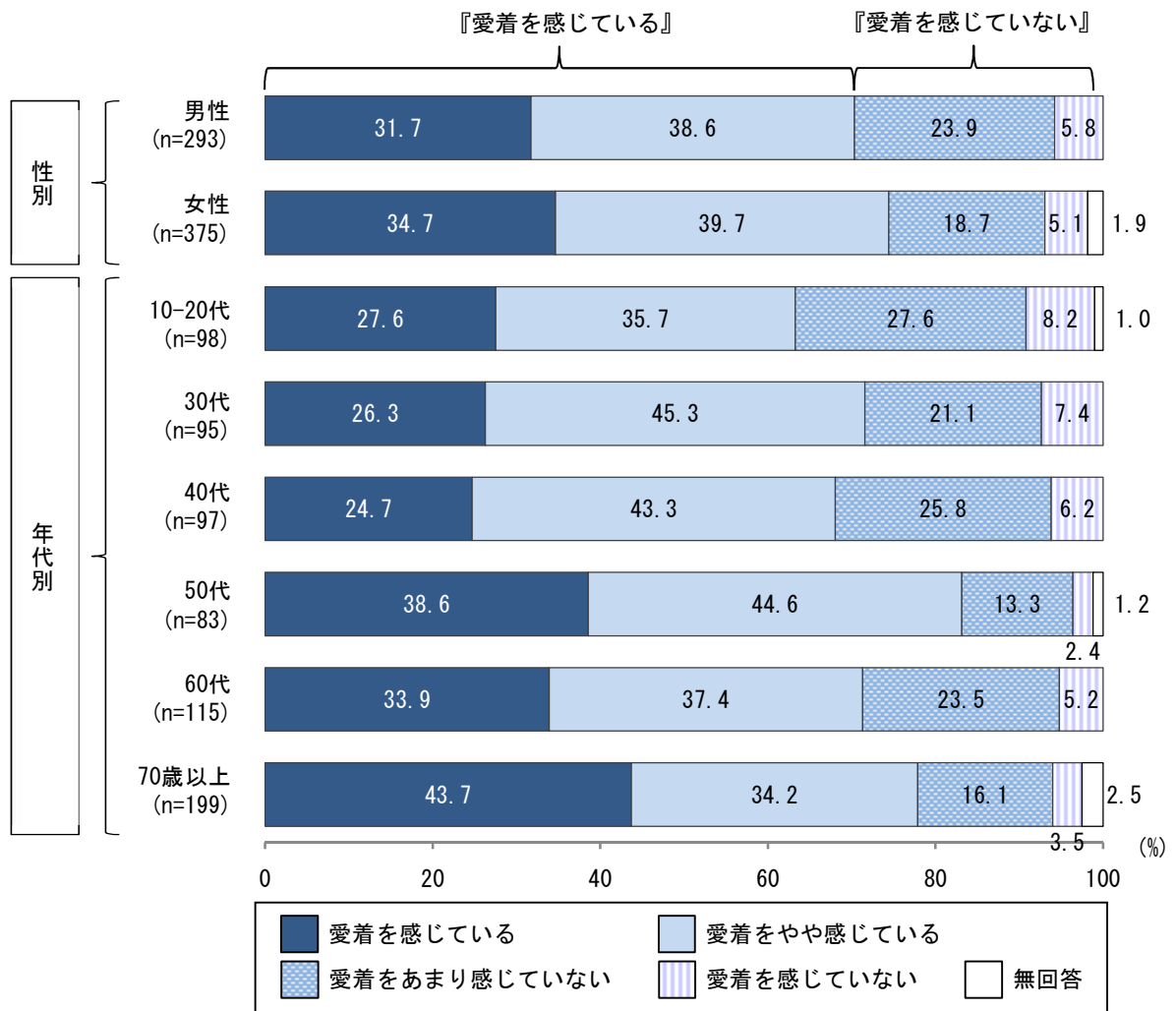
年代別でみると、『愛着を感じている』の割合は、70歳以上が79.8%と他の年代に比べて高くなっており、次いで60代、10-20代などの順となっている。

経年比較すると、性別では『愛着を感じている』との割合が男女ともに上昇している。

年代別でみると、10-20代の『愛着を感じている』との回答の割合は、R4（73.5%）がH29（63.3%）を10.2ポイント上回っている。

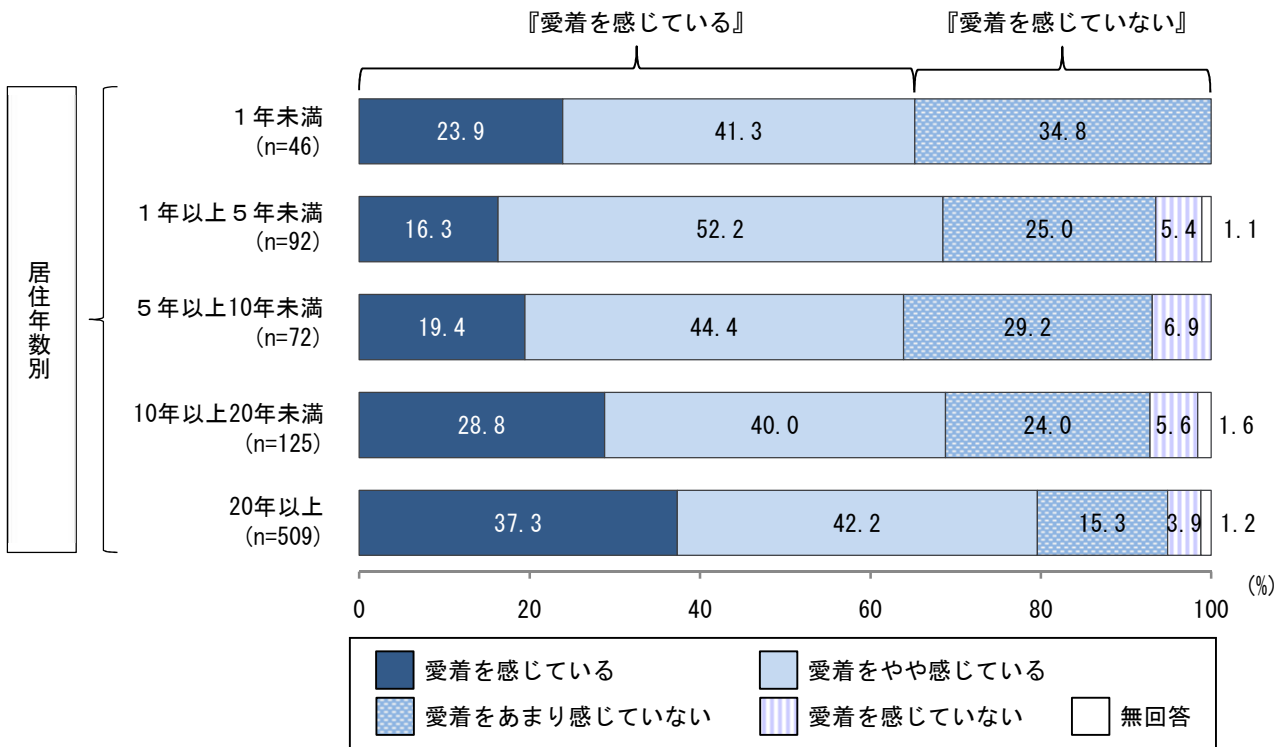


【H29_性別・年代別】

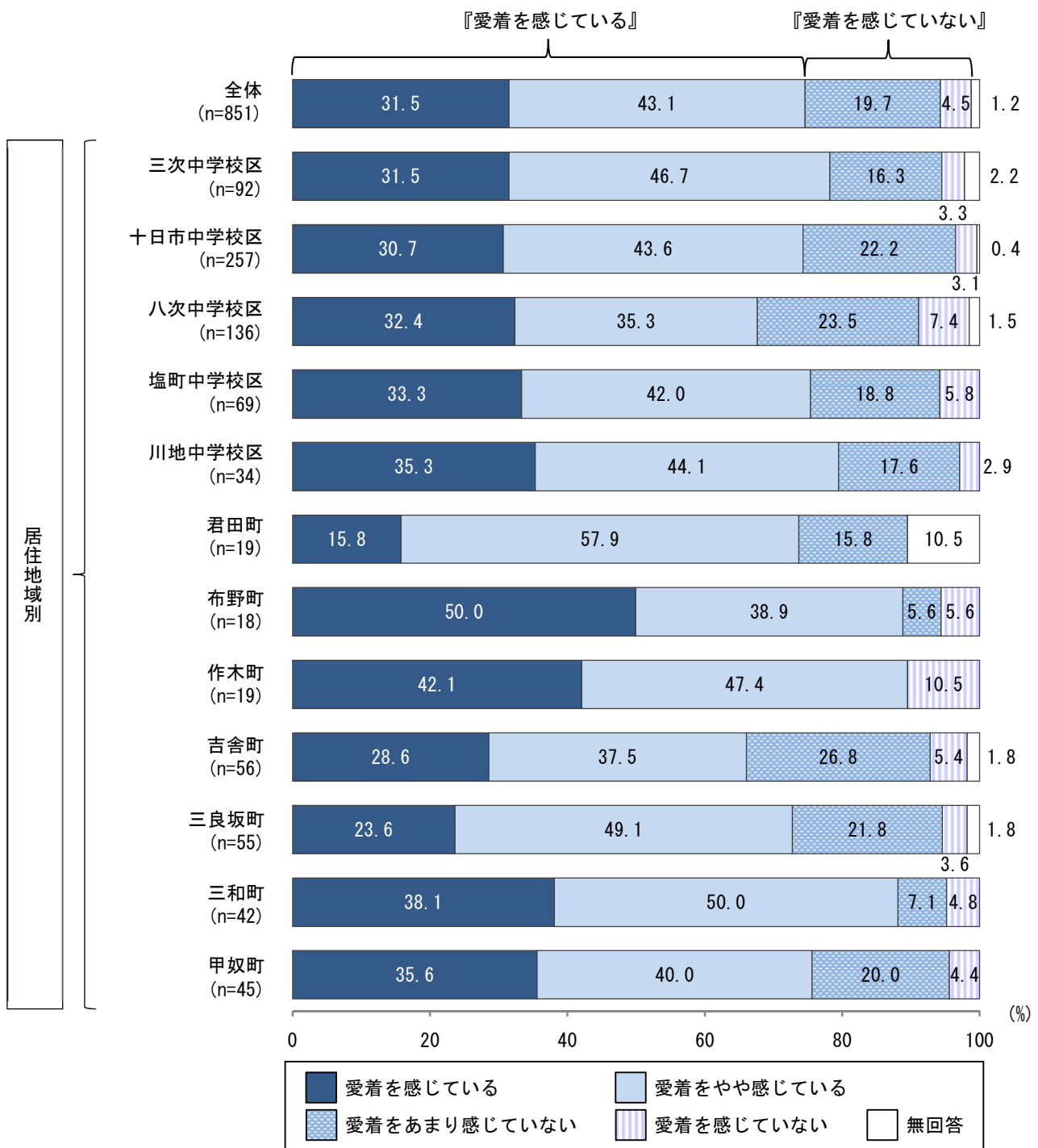


【居住年数別】

居住年数別でみると、『愛着を感じている』との回答は20年以上で約8割と高くなっており、居住年数が長くなるにつれて、高くなる傾向がみられる。



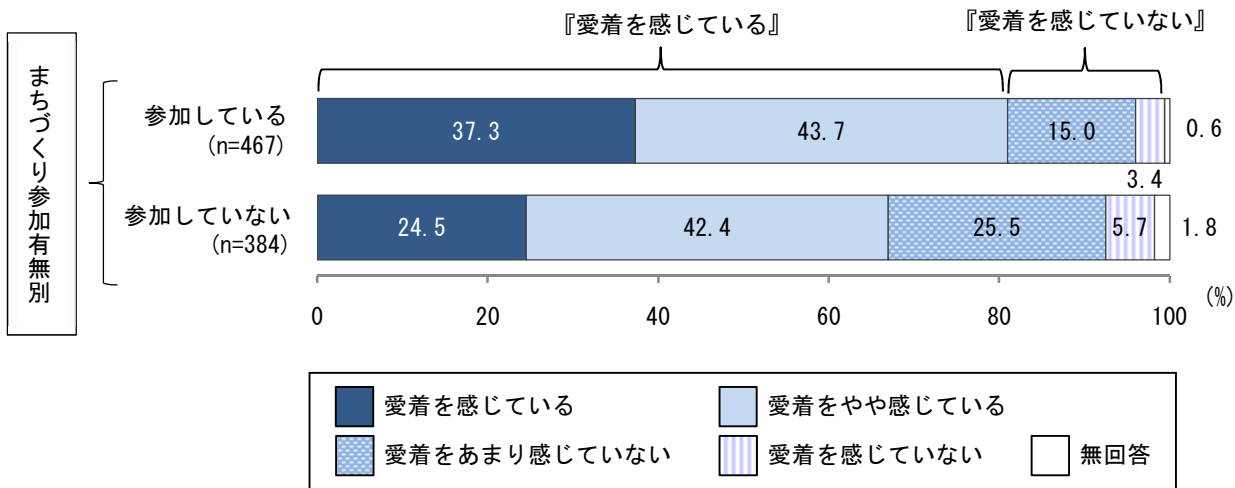
【居住地域別】



「地区によって標本数が少なく統計的優位性が低いものもある。」

【まちづくり参加有無別】

まちづくり参加有無別でみると、『愛着を感じている』との回答は参加している（81.0%）が参加していない（66.9%）を14.1ポイント上回っている。

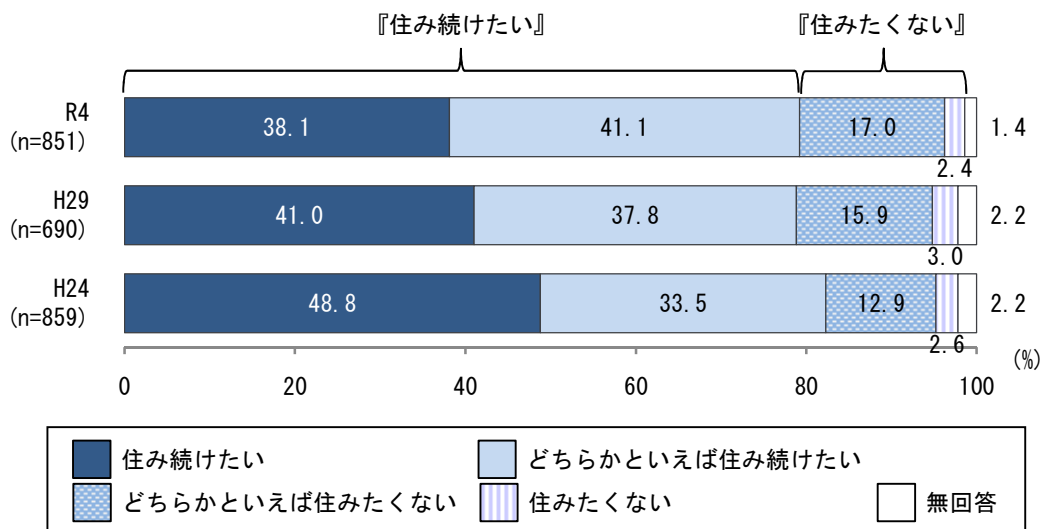


問6 あなたは、これからも三次市に住み続けたいと思いますか。（1つを選択）

【全体】

三次市への居留意向について、『住み続けたい』（「住み続けたい」＋「どちらかといえば住み続けたい」）との回答が79.2%、『住みたくない』（「どちらかといえば住みたくない」＋「住みたくない」）との回答が19.4%となっている。

経年比較すると、『住み続けたい』と『住みたくない』の比率に大きな差はみられないが、愛着度と同様、「住み続けたい」との回答がH24（48.8%）、H29（41.0%）、R4（38.1%）と年々減少傾向となっている。

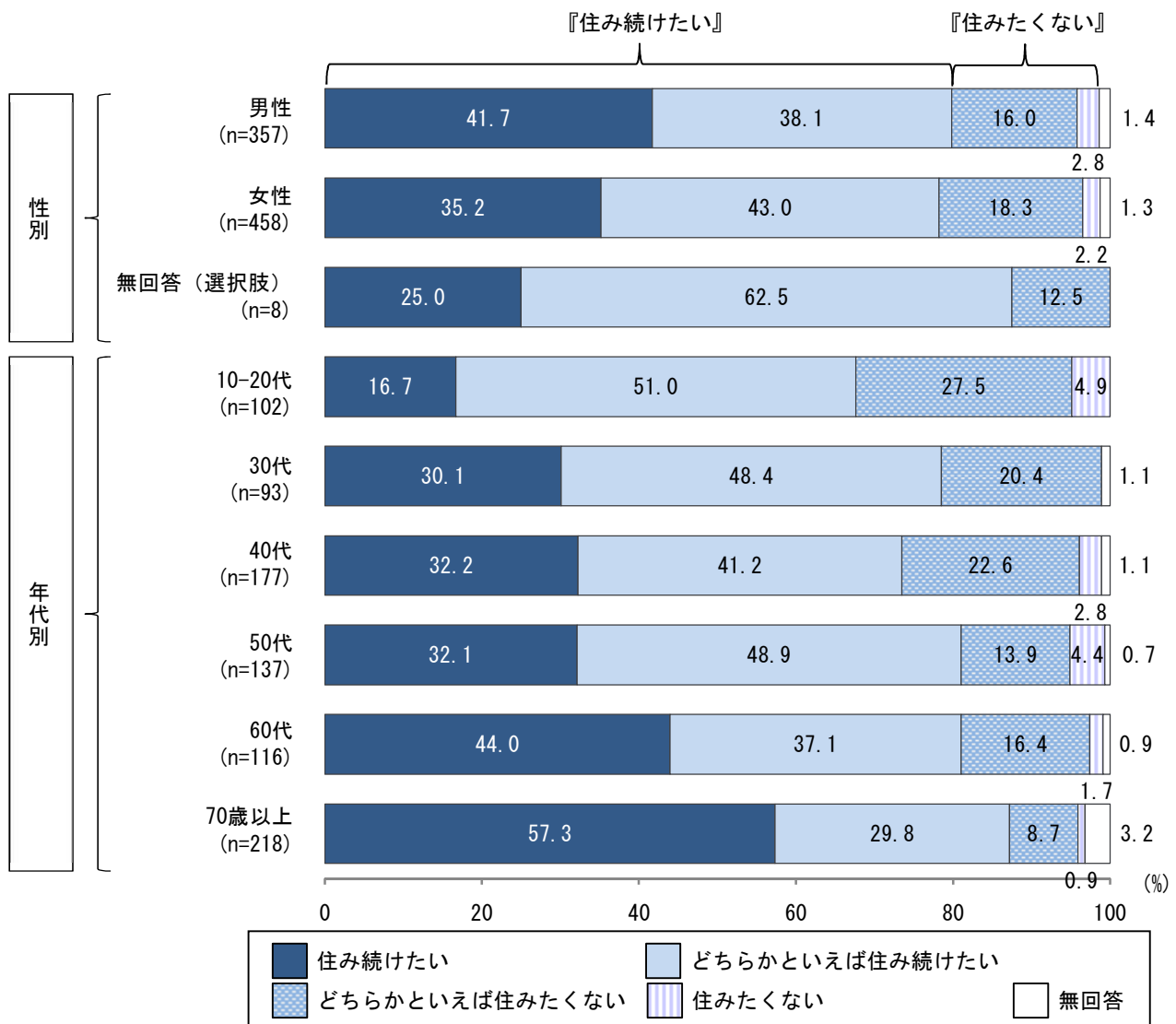


【R4_性別・年代別】

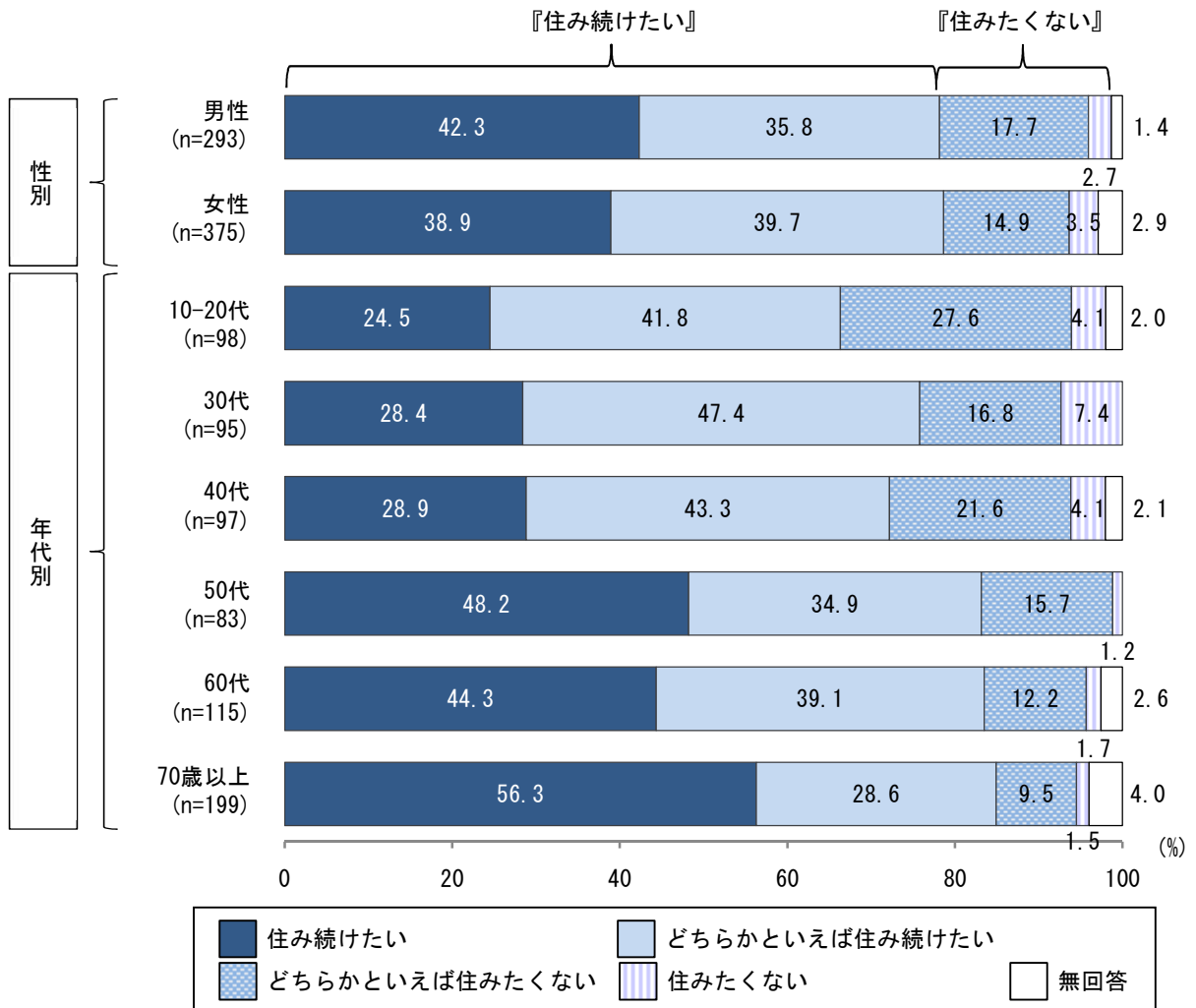
性別でみると、『住み続けたい』と『住みたくない』の比率に大きな差はみられないが、「住み続けたい」割合は男性（41.7%）が女性（35.2%）を6.5ポイント上回っている。

年代別でみると、『住み続けたい』の割合は、70歳以上が87.1%と他の年代に比べて高くなっており、次いで60代、50代などの順になっている。

経年比較すると、性別・年代別ともに大きな差は見られない。

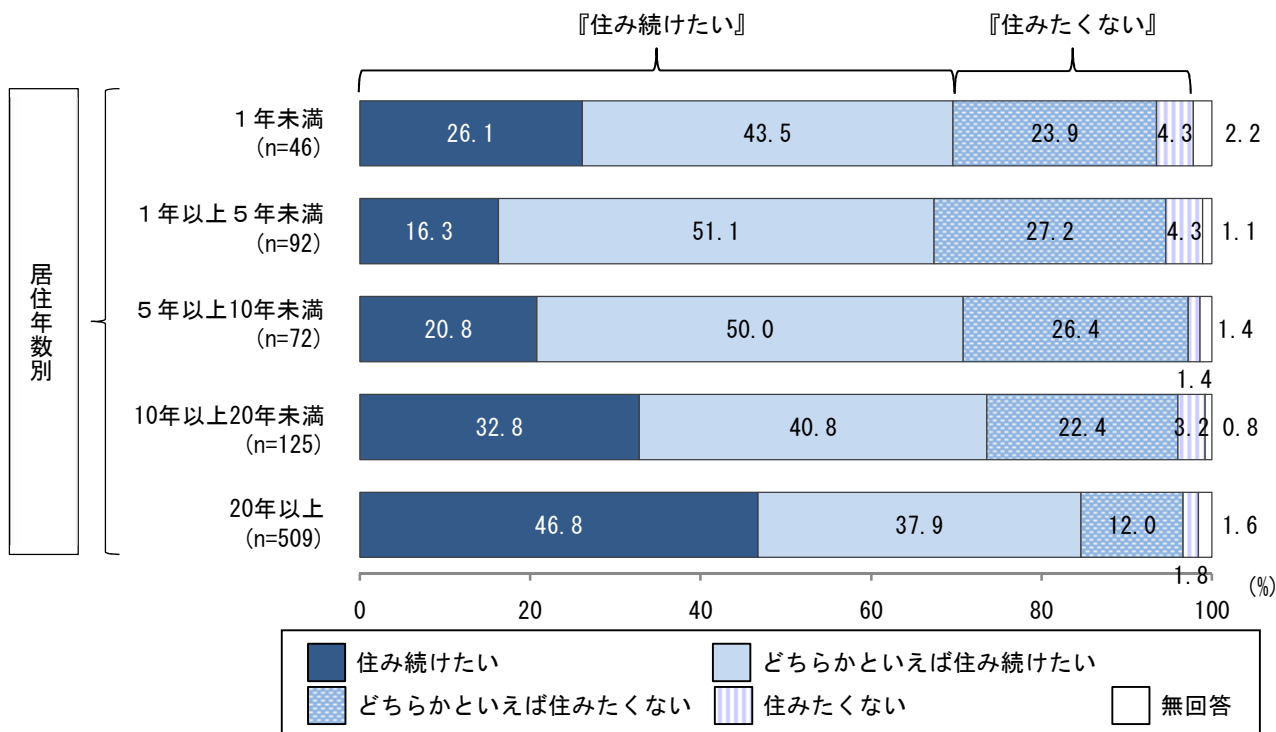


【H29_性別・年代別】

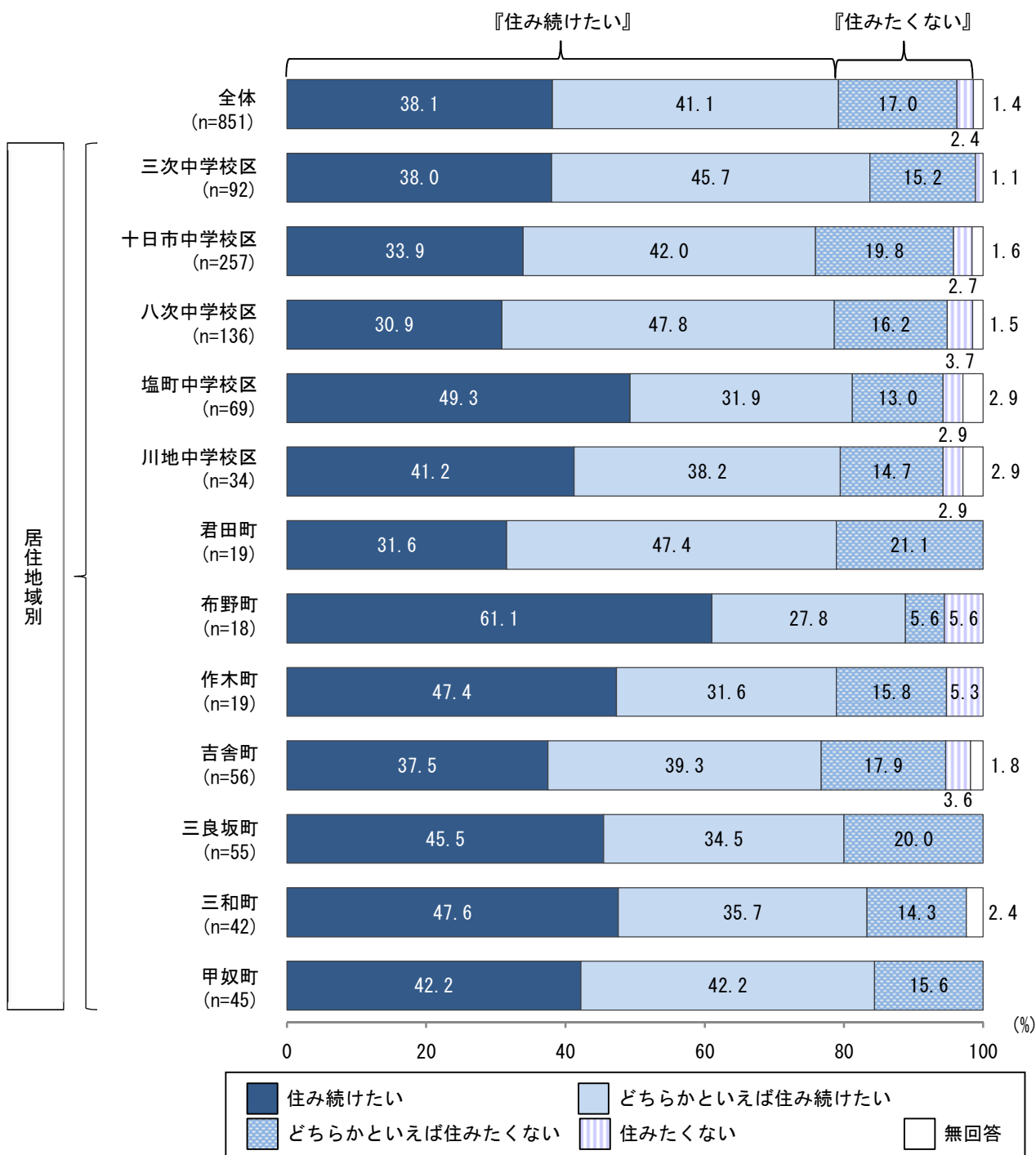


【居住年数別】

居住年数別でみると、『住み続けたい』との回答は20年以上で84.7%と他の年数に比べて高くなっており、居住年数が長くなるにつれて、高くなる傾向がみられる。



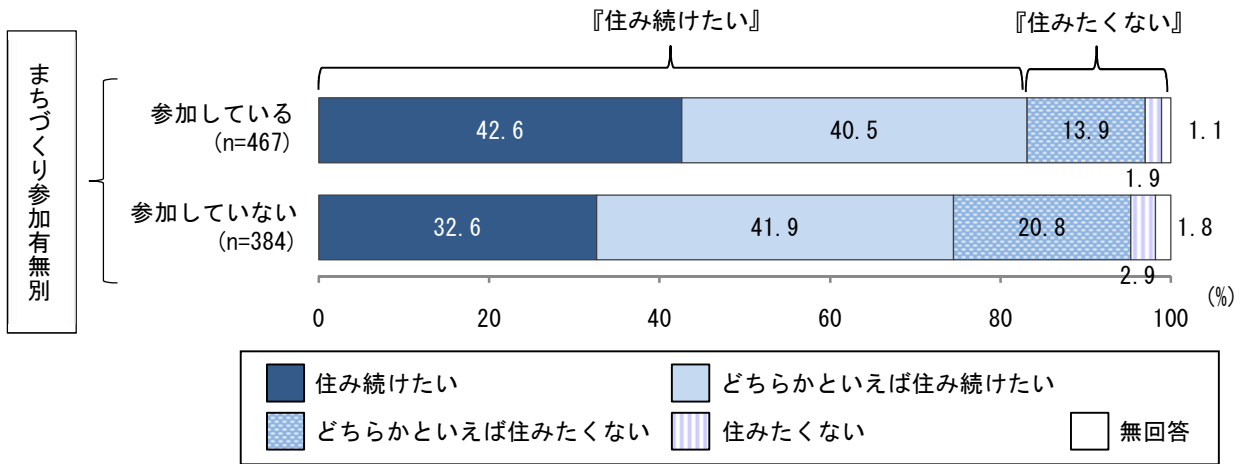
【居住地域別】



「地区によって標本数が少なく統計的優位性が低いものもある。」

【まちづくり参加有無別】

まちづくり参加有無別でみると、『住み続けたい』との回答は参加している（83.1%）が参加していない（74.5%）を8.6ポイント上回っている。



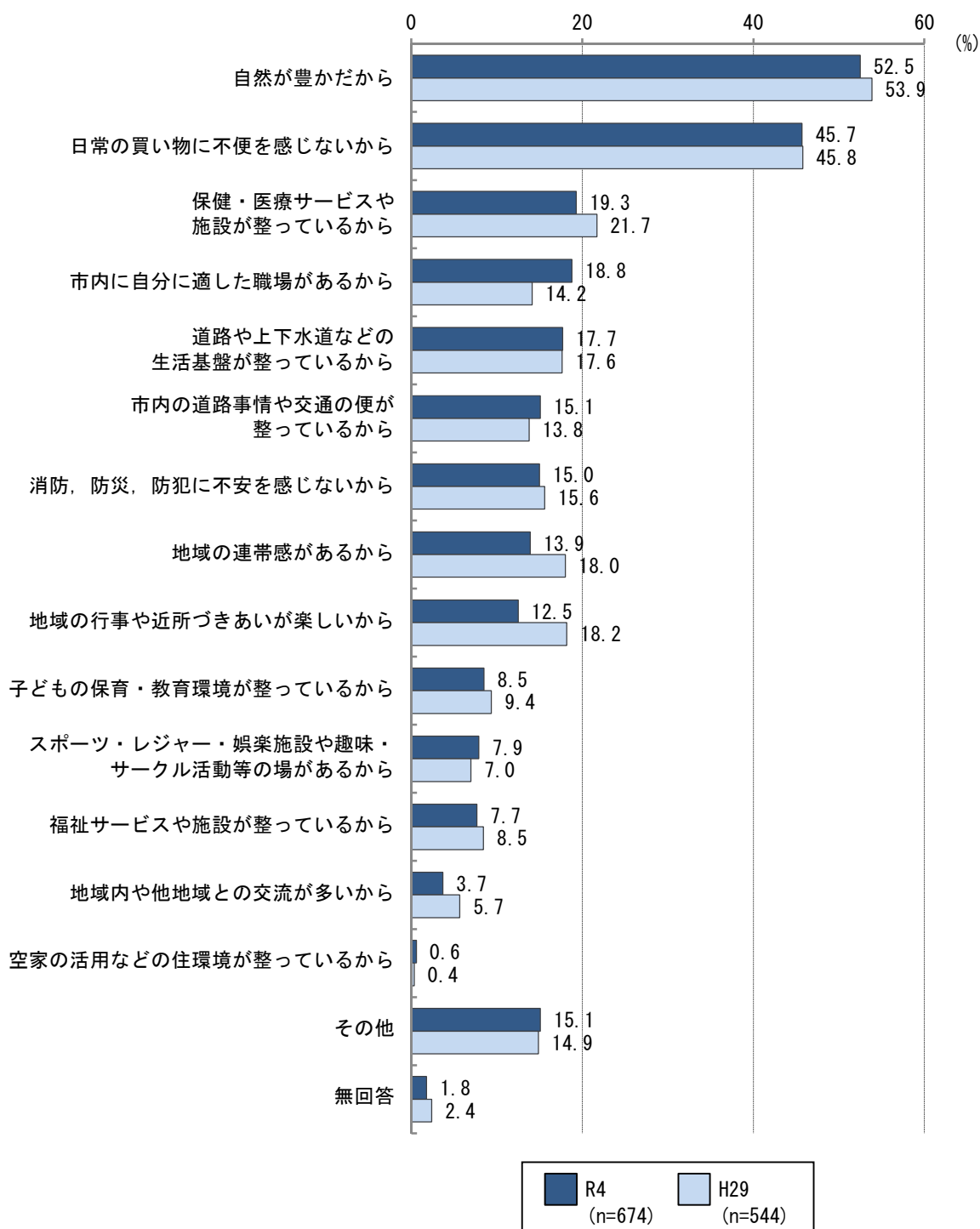
※問6で「1」又は「2」を選択した方にお聞きします。

問6-1 その主な理由は何ですか。(5つ以内を選択)

【全体】

三次市に住み続けたい理由について、「自然が豊かだから」との回答が52.5%と最も高く、次いで「日常の買い物に不便を感じないから」(45.7%)、「保健・医療サービスや施設が整っているから」(19.3%)などの順となっている。

経年比較すると、「地域の行事や近所づきあいが楽しいから」との回答はR4(12.5%)がH29(18.2%)を5.7ポイント、「地域の連帯感があるから」との回答はR4(13.9%)がH29(18.0%)を4.1ポイント下回っており、「市内に自分に適した職場があるから」との回答はR4(18.8%)がH29(14.2%)を4.6ポイント上回っている。



【R4_性別・年代別】

性別でみると、男女ともに「自然が豊かだから」「日常の買い物に不便を感じないから」との回答が高い割合になっている。「市内の道路事情や交通の便が整っているから」との回答は男性（18.6%）が女性（12.0%）を6.6ポイント上回っている。

年代別でみると、「自然が豊かだから」との回答は60代で60.6%と他の年代に比べて高くなっている。また、「道路や上下水道などの生活基盤が整っているから」との回答は年齢が上がるにつれて、高くなる傾向がみられる。

経年比較すると、R4で「市内に自分に適した職場があるから」と回答した10-20代（21.7%）、50代（28.8%）の割合が、H29の10-20代（9.2%）、50代（15.9%）と比べて、それぞれ12.5ポイント、12.9ポイント上回っている。「子どもの保育・教育環境が整っているから」と回答した30代は、R4（13.7%）がH29（26.4%）を12.7ポイント下回っている。

(%)

		自然が豊かだから	日常の買い物に不便を感じないから	保健・医療サービスや施設が整っているから	市内に自分に適した職場があるから	道路や上下水道などの生活基盤が整っているから	市内の道路事情や交通の便が整っているから	消さない防災、防犯に不安を感じないから	地域の連帯感があるから
全体 (n=674)		52.5	45.7	19.3	18.8	17.7	15.1	15.0	13.9
性別	男性 (n=285)	52.6	44.9	21.4	22.5	19.6	18.6	15.8	15.8
	女性 (n=358)	52.2	46.1	17.0	17.0	15.1	12.0	14.5	12.0
	無回答（選択肢） (n=7)	57.1	57.1	-	14.3	28.6	14.3	-	-
年代別	10-20代 (n=69)	49.3	44.9	11.6	21.7	2.9	17.4	5.8	8.7
	30代 (n=73)	45.2	46.6	8.2	27.4	8.2	12.3	16.4	8.2
	40代 (n=130)	54.6	53.8	15.4	21.5	13.1	16.2	9.2	6.2
	50代 (n=111)	44.1	38.7	13.5	28.8	11.7	13.5	12.6	9.9
	60代 (n=94)	60.6	53.2	20.2	18.1	21.3	13.8	16.0	13.8
	70歳以上 (n=190)	55.8	40.5	31.6	7.4	31.6	16.3	22.6	25.8

		地域が楽しい行事や近所づきあい	子どもの保育・教育環境が整っているから	スポーツ・レジャー・活動等場の充実	福祉サービスや施設が整っているから	地域内や他地域との交流が多いから	空家の活用などの住環境が整っているから	その他	無回答
全体 (n=674)		12.5	8.5	7.9	7.7	3.7	0.6	15.1	1.8
性別	男性 (n=285)	14.4	10.2	10.5	8.1	3.5	0.4	14.4	0.7
	女性 (n=358)	10.9	7.3	5.3	7.0	3.4	0.6	16.2	2.5
	無回答（選択肢） (n=7)	-	-	14.3	-	-	14.3	-	-
年代別	10-20代 (n=69)	4.3	15.9	10.1	4.3	2.9	1.4	14.5	1.4
	30代 (n=73)	9.6	13.7	6.8	2.7	4.1	1.4	19.2	-
	40代 (n=130)	10.8	13.1	8.5	5.4	2.3	1.5	13.8	-
	50代 (n=111)	11.7	5.4	3.6	6.3	5.4	-	22.5	1.8
	60代 (n=94)	6.4	5.3	10.6	10.6	3.2	-	12.8	-
	70歳以上 (n=190)	21.1	4.2	7.9	11.6	4.2	-	11.6	4.7

■ 1位 ■ 2位 ■ 3位

【H29_性別・年代別】

(%)

	自然が豊かだから	日常的に買い物に不便を感じないから	保健・医療サービスや施設が整っているから	地域の行事や近所づきあいが楽しいから	地域の連帯感があるから	道路や上下水道などの生活基盤が整っているから	消防、防災から、防犯に不安を感じないから	市内に自分に適した職場があるから
全体 (n=544)	53.9	45.8	21.7	18.2	18.0	17.6	15.6	14.2
性別								
男性 (n=229)	48.9	46.3	26.6	18.3	16.6	22.3	18.3	13.1
女性 (n=295)	58.3	43.7	17.6	18.3	19.3	14.2	12.9	14.2
年代別								
10-20代 (n=65)	56.9	35.4	10.8	16.9	13.8	9.2	12.3	9.2
30代 (n=72)	48.6	47.2	11.1	11.1	6.9	5.6	8.3	25.0
40代 (n=70)	42.9	51.4	11.4	14.3	15.7	7.1	17.1	25.7
50代 (n=69)	62.3	43.5	15.9	14.5	20.3	13.0	14.5	15.9
60代 (n=96)	54.2	45.8	25.0	16.7	18.8	22.9	15.6	13.5
70歳以上 (n=169)	56.2	47.3	35.5	26.0	24.3	29.6	19.5	5.3

	市内の道路事情や交通の便が整っているから	子どもの保育・教育環境が整っているから	福祉サービスや施設が整っているから	娯楽施設や趣味・サークル活動等の場があるから	地域内や他地域との交流が多いから	空家の活用などの住環境が整っているから	その他	無回答
全体 (n=544)	13.8	9.4	8.5	7.0	5.7	0.4	14.9	2.4
性別								
男性 (n=229)	14.0	6.6	6.1	7.0	6.6	0.9	15.3	2.6
女性 (n=295)	14.2	11.2	10.2	7.1	5.1	0.0	15.6	2.0
年代別								
10-20代 (n=65)	12.3	10.8	1.5	3.1	6.2	1.5	16.9	3.1
30代 (n=72)	6.9	26.4	1.4	6.9	5.6	0.0	15.3	1.4
40代 (n=70)	12.9	10.0	5.7	7.1	2.9	1.4	18.6	2.9
50代 (n=69)	13.0	5.8	13.0	8.7	4.3	0.0	18.8	1.4
60代 (n=96)	14.6	4.2	7.3	6.3	5.2	0.0	21.9	4.2
70歳以上 (n=169)	17.8	5.3	14.2	8.3	7.7	0.0	7.1	1.8

1位 2位 3位

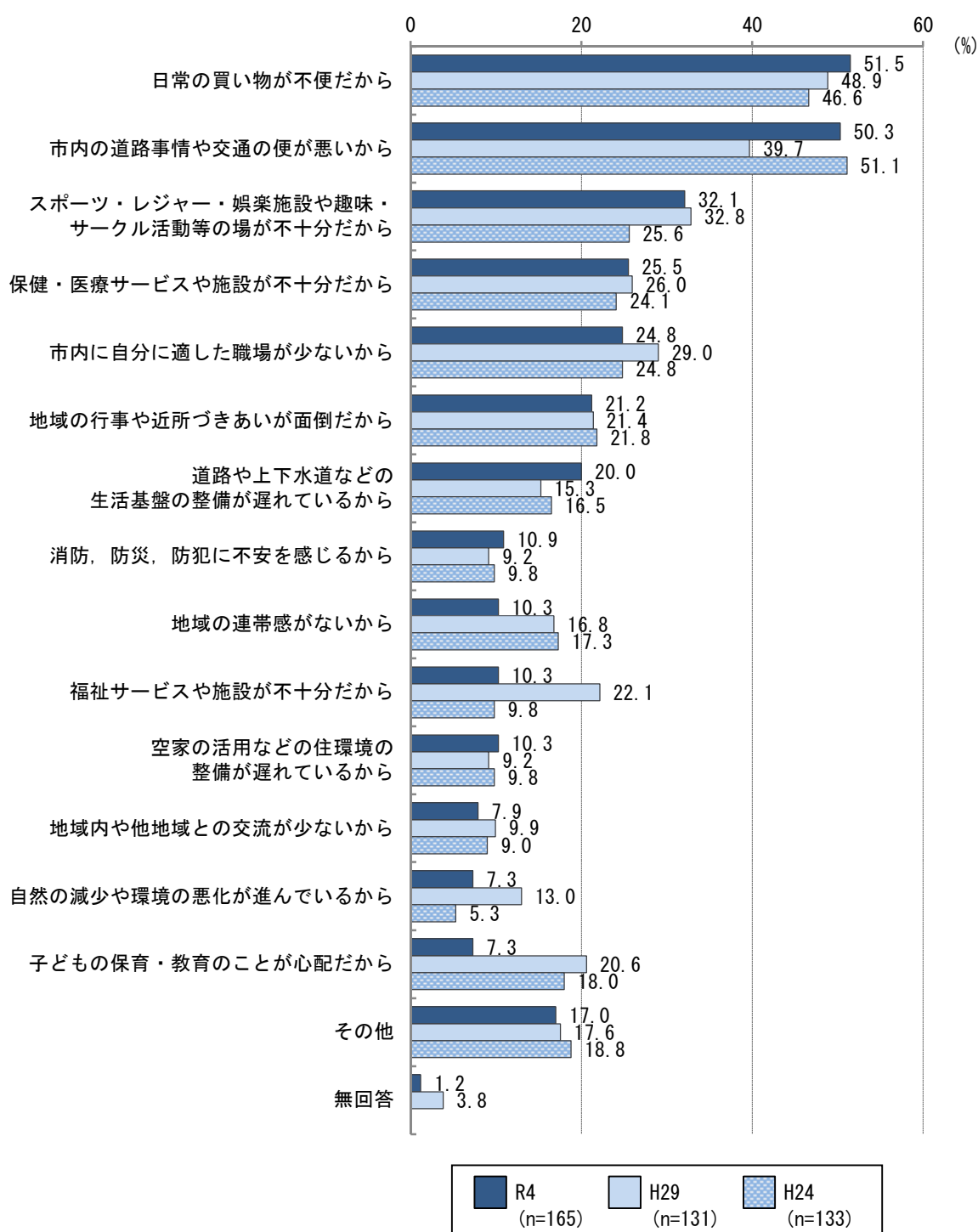
※問6で「3」又は「4」を選択した方にお聞きします。

問6-2 その主な理由は何ですか。(5つ以内を選択)

【全体】

三次市に住みたくない理由について、「日常の買い物が不便だから」との回答が51.5%と最も高く、次いで「市内の道路事情や交通の便が悪いから」(50.3%)、「スポーツ・レジャー・娯楽施設や趣味・サークル活動等の場が不十分だから」(32.1%)などの順となっている。

経年比較すると、「市内の道路事情や交通の便が悪いから」との回答はR4(50.3%)がH29(39.7%)を10.6ポイント上回っている。また、「福祉サービスや施設が不十分だから」との回答はR4(10.3%)がH29(22.1%)を11.8ポイント、「子どもの保育・教育のことが心配だから」との回答はR4(7.3%)がH29(20.6%)を13.3ポイント下回っている。



【R4_性別・年代別】

性別でみると、男女ともに「日常の買い物が不便だから」「市内の道路事情や交通の便が悪いから」との回答の割合が高くなっている。「市内に自分に適した職場が少ないから」との回答は女性（29.8%）が男性（16.4%）を13.4ポイント上回っている。

年代別でみると、「地域の行事や近所づきあいが面倒だから」との回答は50代で44.0%と他の年代に比べて高くなっている。また、「地域の連帯感がないから」との回答は年齢が上がるにつれて、高くなる傾向がみられる。

経年比較すると、10-20代では「市内に自分に適した職場が少ないから」との回答はR4（36.4%）がH29（54.8%）を18.4ポイント下回っている。30代では「日常の買い物が不便だから」との回答は、R4（63.2%）がH29（34.8%）を28.4ポイント上回っている。70歳以上では「福祉サービスや施設が不十分だから」との回答はR4（23.8%）がH29（59.1%）を35.3ポイント下回っている。

		日常の買い物が不便だから	市内の道路事情や交通の便が悪いから	施設や趣味・レジャー・活動等が充実しているから	スポーツ・医療サービスや施設が充実しているから	市内に自分に適した職場が少ないから	地域の行事や近所づきあいが面倒だから	道路や下水などの生活基盤の整備が遅れているから	感じるから、防災・防犯に不安を
全体 (n=165)		51.5	50.3	32.1	25.5	24.8	21.2	20.0	10.9
性別	男性 (n=67)	53.7	44.8	32.8	23.9	16.4	16.4	25.4	13.4
	女性 (n=94)	51.1	53.2	33.0	26.6	29.8	24.5	17.0	8.5
	無回答（選択肢） (n=1)	-	100.0	-	-	-	100.0	-	-
年代別	10-20代 (n=33)	45.5	51.5	42.4	15.2	36.4	9.1	9.1	6.1
	30代 (n=19)	63.2	42.1	36.8	31.6	31.6	21.1	31.6	5.3
	40代 (n=45)	48.9	42.2	35.6	22.2	22.2	24.4	20.0	8.9
	50代 (n=25)	52.0	52.0	24.0	24.0	32.0	44.0	20.0	16.0
	60代 (n=21)	52.4	61.9	33.3	33.3	19.0	9.5	23.8	19.0
	70歳以上 (n=21)	52.4	57.1	14.3	33.3	4.8	14.3	23.8	14.3

		地域の連帯感がないから	福祉サービスや施設が不十分だから	空家の活用などの居住環境の整備が遅れているから	地域内や他地域との交流が少ないから	自然の減少や環境の悪化が進んでいるから	子どもへの保育・教育の心配だから	その他	無回答
全体 (n=165)		10.3	10.3	10.3	7.9	7.3	7.3	17.0	1.2
性別	男性 (n=67)	6.0	13.4	14.9	4.5	6.0	4.5	22.4	1.5
	女性 (n=94)	12.8	7.4	6.4	10.6	7.4	8.5	12.8	1.1
	無回答（選択肢） (n=1)	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-
年代別	10-20代 (n=33)	-	3.0	6.1	-	3.0	12.1	12.1	-
	30代 (n=19)	5.3	15.8	15.8	5.3	-	15.8	21.1	-
	40代 (n=45)	6.7	6.7	17.8	4.4	8.9	8.9	20.0	2.2
	50代 (n=25)	8.0	8.0	-	4.0	4.0	-	12.0	-
	60代 (n=21)	19.0	14.3	9.5	14.3	14.3	-	14.3	4.8
	70歳以上 (n=21)	33.3	23.8	9.5	28.6	14.3	4.8	23.8	-

1位 2位 3位

【H29_性別・年代別】

(%)

		ら日常の買い物 が不便だか	便市の道 路事情や交通 の	から活動等 の場が不十分 だク	が市内に自 分に適した職 場	設保健・医 療サービスや 施	十分福祉サ ービスや施設 が不	いが地域の 行事や近所づ きあ	と子どもの 保育・教育の こ
全体 (n=131)		48.9	39.7	32.8	29.0	26.0	22.1	21.4	20.6
性別	男性 (n=60)	38.3	33.3	33.3	26.7	16.7	16.7	23.3	23.3
	女性 (n=69)	59.4	46.4	33.3	31.9	33.3	26.1	20.3	18.8
年代別	10-20代 (n=31)	51.6	35.5	54.8	54.8	3.2	0.0	12.9	22.6
	30代 (n=23)	34.8	21.7	26.1	34.8	21.7	13.0	17.4	21.7
	40代 (n=25)	36.0	44.0	40.0	12.0	20.0	20.0	40.0	36.0
	50代 (n=14)	64.3	42.9	50.0	28.6	35.7	21.4	21.4	14.3
	60代 (n=16)	50.0	37.5	0.0	25.0	62.5	31.3	12.5	12.5
	70歳以上 (n=22)	63.6	59.1	13.6	9.1	36.4	59.1	22.7	9.1

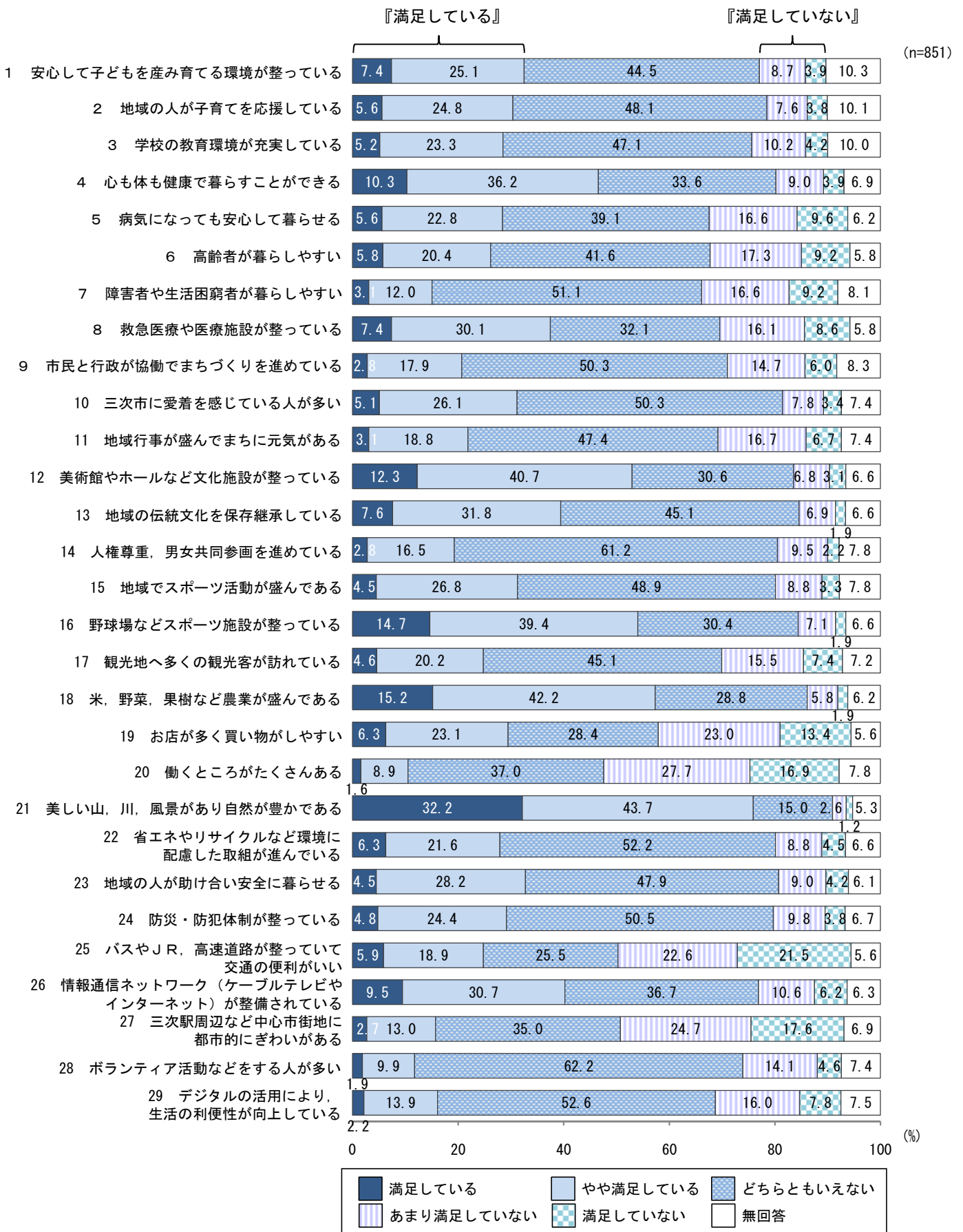
		地域の連 帯感がない から	活路の上 下準備が遅 れなどの生	が自然の減 少や環境の 悪化	が地域内 や他地域と の交流	の空家の活 用などの住 環境	を消 防、防 災、防 犯に不安	そ の 他	無 回 答
全体 (n=131)		16.8	15.3	13.0	9.9	9.2	9.2	17.6	3.8
性別	男性 (n=60)	21.7	13.3	10.0	10.0	10.0	15.0	25.0	1.7
	女性 (n=69)	11.6	17.4	15.9	8.7	7.2	4.3	10.1	5.8
年代別	10-20代 (n=31)	12.9	9.7	6.5	6.5	0.0	6.5	9.7	3.2
	30代 (n=23)	8.7	8.7	17.4	13.0	17.4	8.7	43.5	8.7
	40代 (n=25)	12.0	16.0	4.0	0.0	4.0	12.0	4.0	4.0
	50代 (n=14)	21.4	42.9	0.0	21.4	7.1	14.3	21.4	0.0
	60代 (n=16)	18.8	6.3	25.0	12.5	18.8	12.5	18.8	0.0
	70歳以上 (n=22)	31.8	18.2	27.3	13.6	13.6	4.5	13.6	4.5

1位 2位 3位

問7 三次市について、項目ごとの満足度・重要度についてお聞きします。(項目ごとに1つを選択)

【満足度_全体】

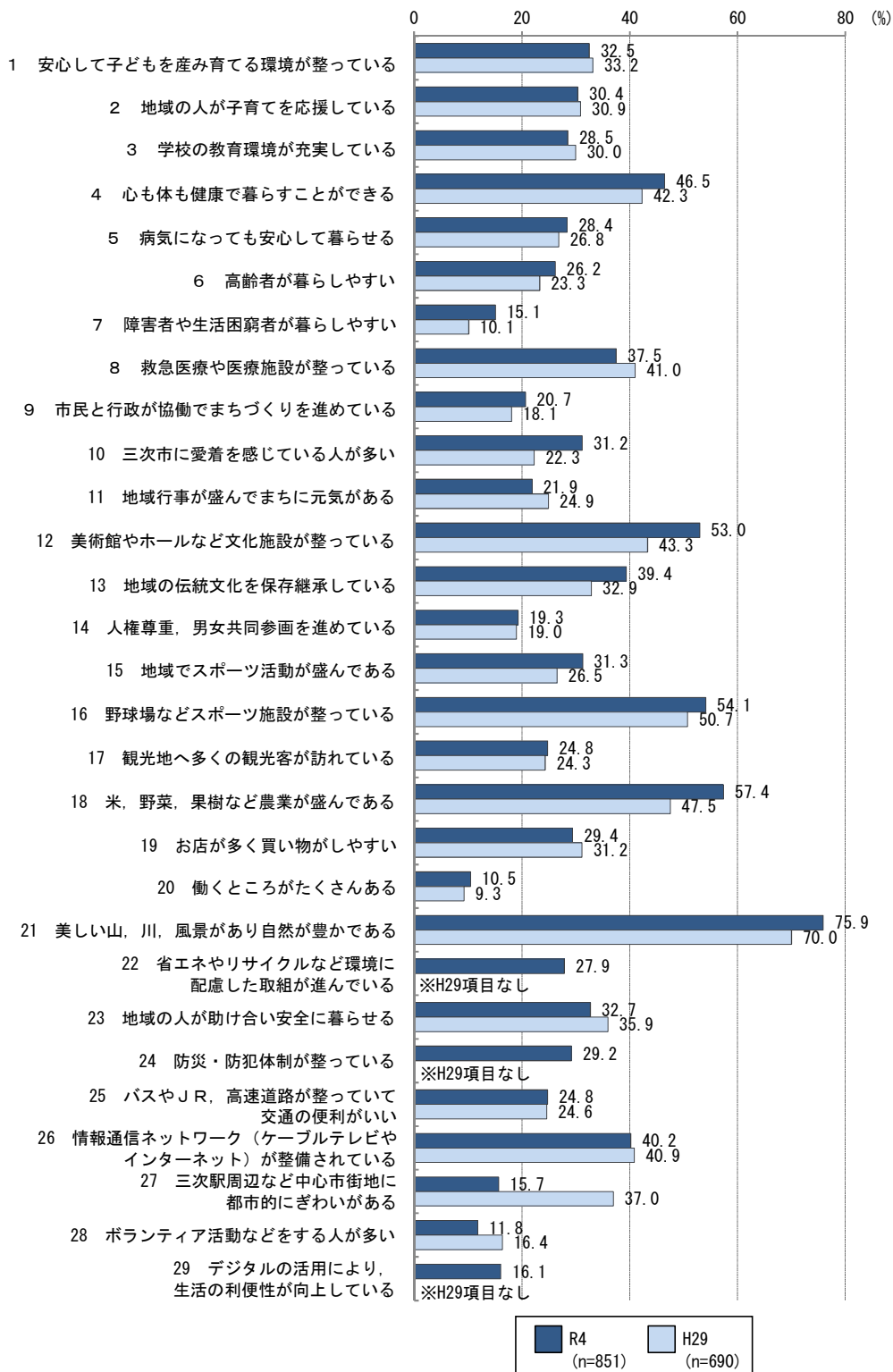
三次市の満足度について、『満足している』(「満足している」＋「やや満足している」)では「21 美しい山，川，風景があり自然が豊かである」との回答が75.9%と最も高く，次いで「18 米，野菜，果樹など農業が盛んである」(57.4%)，「16 野球場などスポーツ施設が整っている」(54.1%)などの順となっている。また、『満足していない』(「あまり満足していない」＋「満足していない」)では「20 働くところがたくさんある」との回答が44.6%と最も高く，次いで「25 バスやJR，高速道路が整っていて交通の便利がいい」(44.1%)，「27 三次駅周辺など中心市街地に都市的にぎわいがある」(42.3%)などの順となっている。



【満足度_今回・経年比較（満足している+やや満足している）】

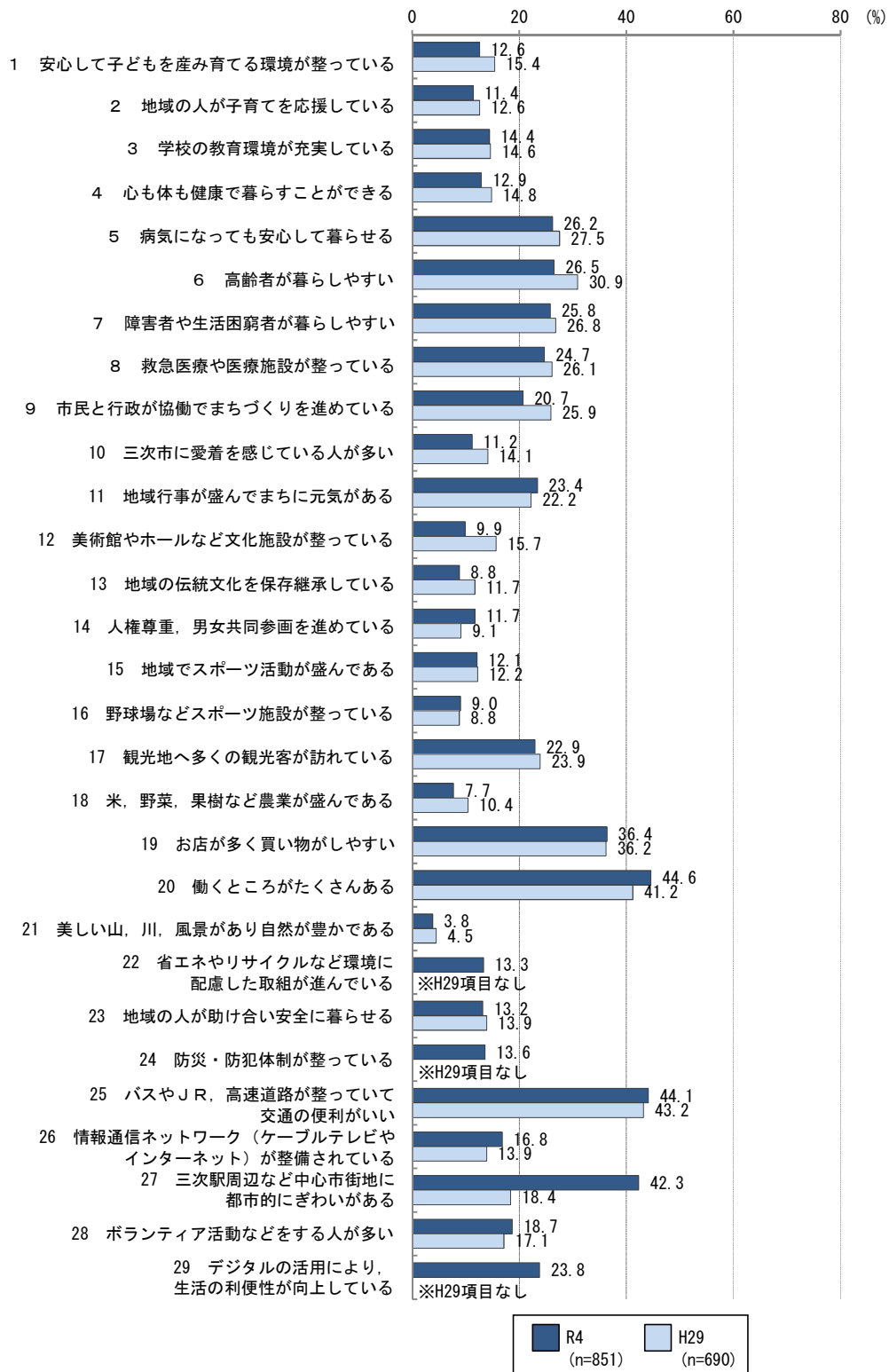
三次市の満足度について、経年比較すると「27 三次駅周辺など中心市街地に都市的にぎわいがある」との回答はR4（15.7%）がH29（37.0%）を21.3ポイント下回っている。

また、H29より「18 米、野菜、果樹など農業が盛んである」は9.9ポイント、「12 美術館やホールなど文化施設が整っている」は9.7ポイント、「10 三次市に愛着を感じている人が多い」は8.9ポイント上昇している。R4とH29を比較して、満足度が上がったものは29項目中16項目、満足度が下がったものは10項目となっている。



【満足度_今回・経年比較（あまり満足していない+満足していない）】

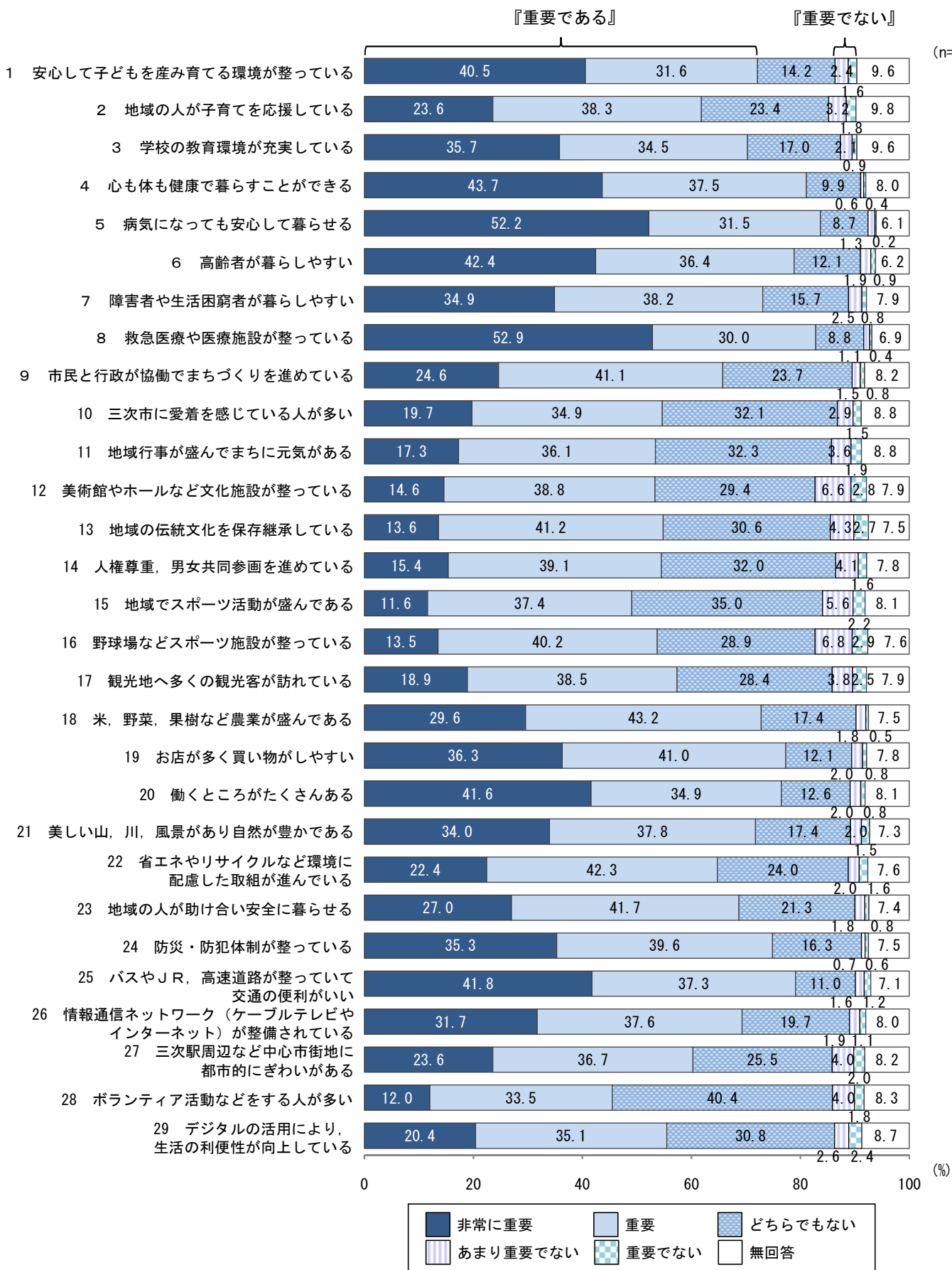
三次市の不満度について、経年比較すると「27 三次駅周辺など中心市街地に都市的にぎわいがある」との回答はR4（42.3%）がH29（18.4%）を23.9ポイント上回っている。R4とH29を比べて、満足していないポイントが上がっているものは29項目中9項目、下がっているものは17項目となっている。



【重要度_全体】

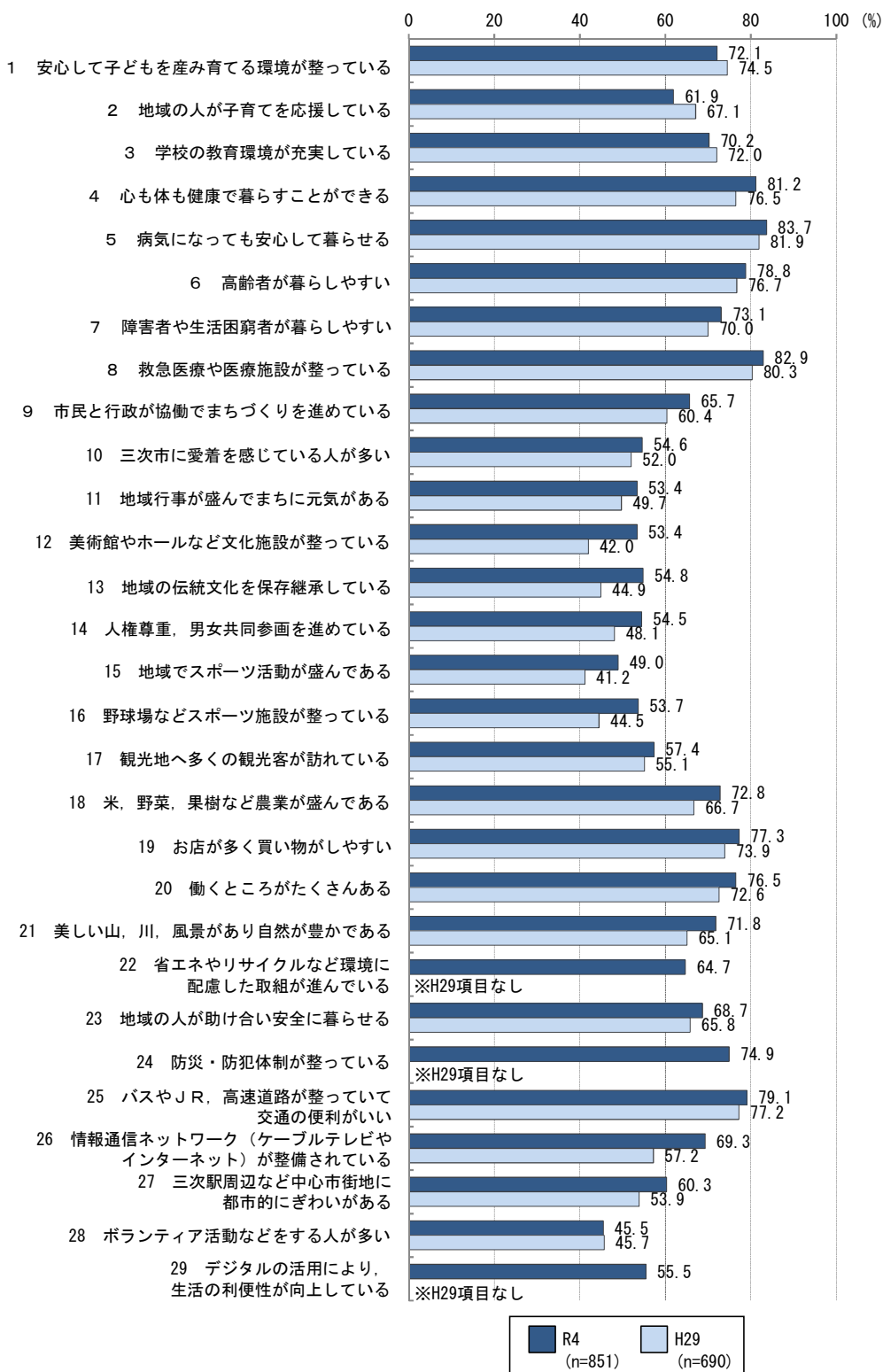
三次市の重要度について、『重要である』（「非常に重要」＋「重要」）では「5 病気になっても安心して暮らせる」との回答が83.7%と最も高く、次いで「8 救急医療や医療施設が整っている」（82.9%）、「4 心も体も健康で暮らすことができる」（81.2%）などの順となっている。『重要でない』（「重要でない」＋「あまり重要でない」）では「16 野球場などスポーツ施設が整っている」（9.7%）、「12 美術館やホールなど文化施設が整っている」（9.4%）などの順となっている。

(n=851)



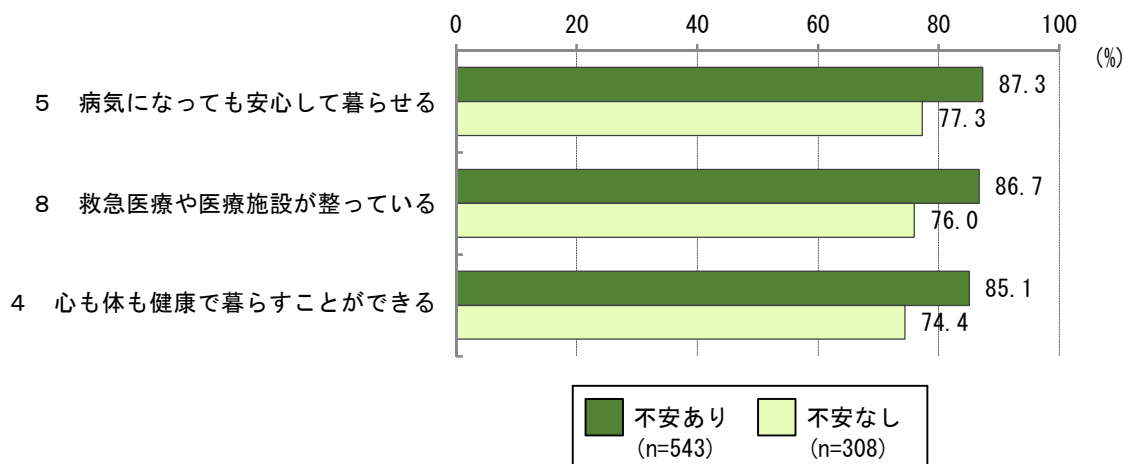
【重要度_今回・経年比較（非常に重要+重要）】

三次市の重要度について、経年比較すると「26 情報通信ネットワーク（ケーブルテレビやインターネット）が整備されている」との回答はR4（69.3%）がH29（57.2%）を12.1ポイント、「12 美術館やホールなど文化施設が整っている」との回答はR4（53.4%）がH29（42.0%）を11.4ポイント上回っている。



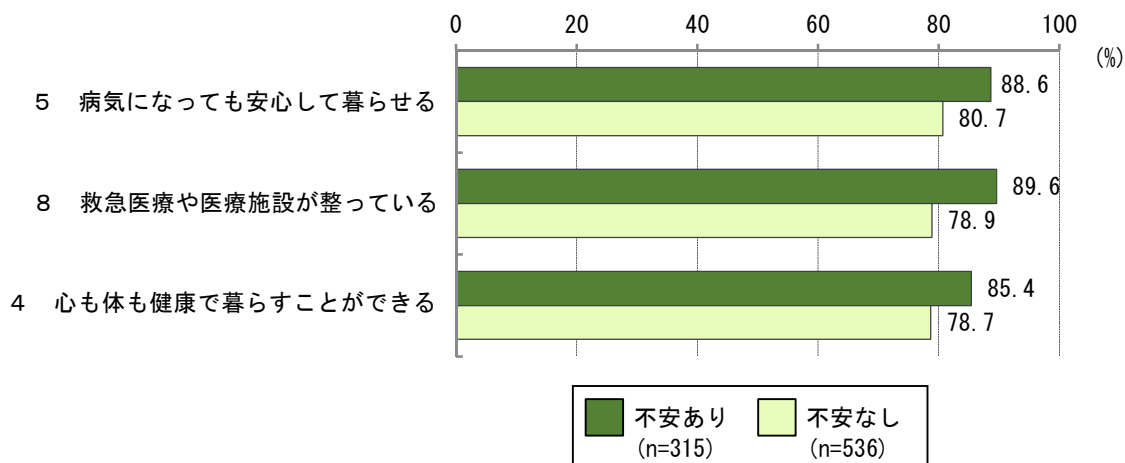
【新型コロナウイルス感染症に何らかの不安がある人とそうでない人との比較・分析（非常に重要+重要）】

重要度の上位3項目である「5 病気になっても安心して暮らせる」、「8 救急医療や医療施設が整っている」、「4 心も体も健康で暮らすことができる」について、新型コロナウイルス感染症に何らかの不安がある人とそうでない人で比較してみると、すべての項目で不安を抱えている人の方が重要度が高くなっている。



【新型コロナウイルス感染症により必要な医療が受けられなくなる不安がある人とそうでない人の比較・分析（非常に重要+重要）】

重要度の上位3項目である「5 病気になっても安心して暮らせる」、「8 救急医療や医療施設が整っている」、「4 心も体も健康で暮らすことができる」について、新型コロナウイルス感染症により必要な医療が受けられなくなる不安がある人とそうでない人で比較してみると、すべての項目で不安を抱えている人の方が重要度が高くなっている。



◇点数化による分析

※加重平均点の算出方法（重要度も同様）

5段階の評価にそれぞれ点数を加え、評価点を算出する。

$$\text{評価点} = \left[\begin{array}{l} \text{「満足している」の回答数} \times 10 \text{点} \\ \text{「やや満足している」の回答数} \times 5 \text{点} \\ \text{「どちらともいえない」の回答数} \times 0 \text{点} \\ \text{「あまり満足していない」の回答数} \times -5 \text{点} \\ \text{「満足していない」の回答数} \times -10 \text{点} \end{array} \right] \div \left[\begin{array}{l} \text{「満足している」, 「やや満足し} \\ \text{ている」, 「どちらともいえない」, 「あまり満足していない」,} \\ \text{「満足していない」の回答数の} \\ \text{合計} \end{array} \right]$$

この算出方法により、評価点は10点～-10点の間に分布し、中間点の0点を境に、10点に近くなるほど評価は高くなり、逆に-10点に近くなるほど評価が低くなる。

◇満足度と重要度の分布

**【全体の傾向】：満足度が低く重要度が高い項目は「就業」「交通」「買い物」「福祉」など
満足度が高く重要度も高い項目は「自然」「農業」「健康」など**

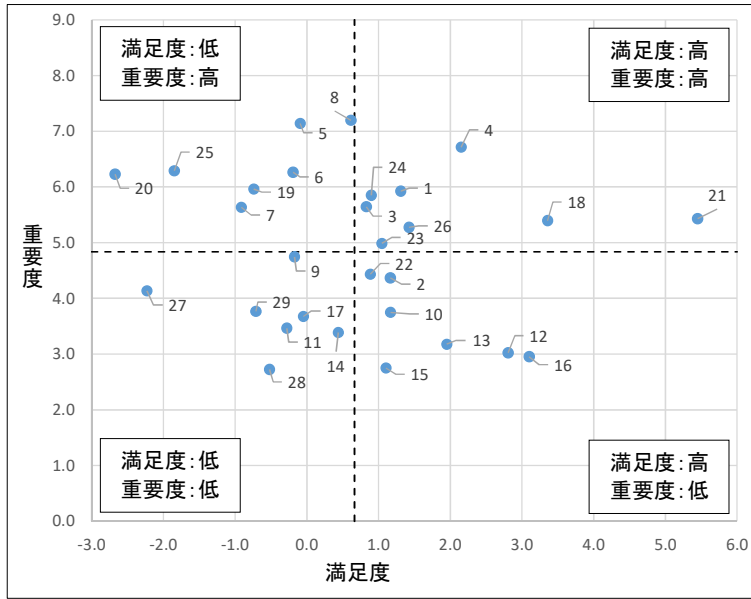
満足度と重要度をそれぞれ横軸，縦軸に設定し，分布図を作成した。また，満足度と重要度それぞれについて29項目の点数の平均点を算出し，グラフ上にラインを引き4つのエリアに分類した。

『満足度が低く重要度が高い』項目について，全体で見ると，「20 働くところがたくさんある（満足度-2.68 重要度 6.23）」，「25 バスやJR，高速道路が整っていて交通の便利がいい（満足度-1.85 重要度 6.29）」，「19 お店が多く買い物がしやすい（満足度-0.74 重要度 5.96）」，「7 障害者や生活困窮者が暮らしやすい（満足度-0.91 重要度 5.64）」などとなっている。

『満足度が高く重要度も高い』項目について，全体で見ると，「21 美しい山，川，風景があり自然が豊かである（満足度 5.45 重要度 5.43）」，「18 米，野菜，果樹など農業が盛んである（満足度 3.36 重要度 5.39）」，「4 心も体も健康で暮らすことができる（満足度 2.15 重要度 6.72）」などとなっている。

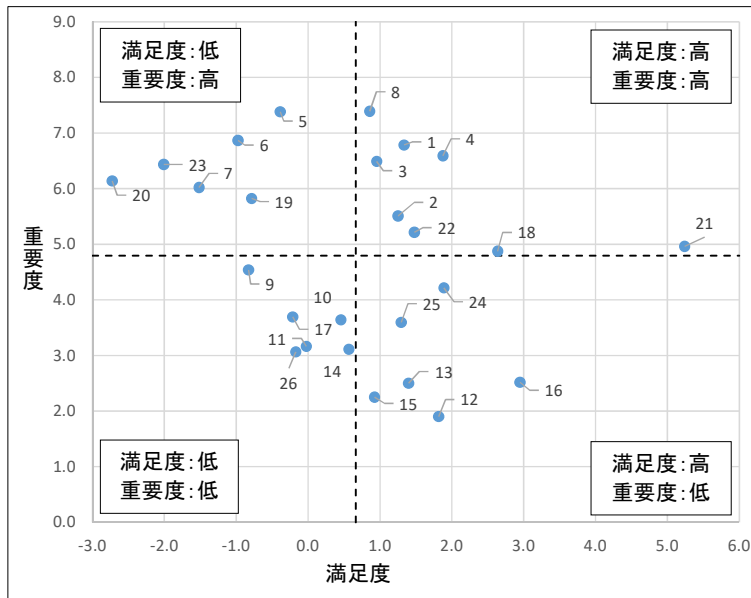
H29と比較すると，『満足度が低く重要度が高い』に挙げられている項目はほぼ同様となっている。

【R4】



No	項目
1	安心して子どもを産み育てる環境が整っている
2	地域の人の子育てを応援している
3	学校の教育環境が充実している
4	心も体も健康で暮らすことができる
5	病気になっても安心して暮らせる
6	高齢者が暮らしやすい
7	障害者や生活困窮者が暮らしやすい
8	救急医療や医療施設が整っている
9	市民と行政が協働でまちづくりを進めている
10	三次市に愛着を感じている人が多い
11	地域行事が盛んでまちに元気がある
12	美術館やホールなど文化施設が整っている
13	地域の伝統文化を保存継承している
14	人権尊重、男女共同参画を進めている
15	地域でスポーツ活動が盛んである
16	野球場などスポーツ施設が整っている
17	観光地へ多くの観光客が訪れている
18	米、野菜、果樹など農業が盛んである
19	お店が多く買い物しやすい
20	働くところがたくさんある
21	美しい山、川、風景があり自然が豊かである
22	省エネやリサイクルなど環境に配慮した取組が進んでいる
23	地域の人助け合い安全に暮らせる
24	防災・防犯体制が整っている
25	バスやJR、高速道路が整っていて交通の便利がいい
26	情報通信ネットワークが整備されている
27	三次駅周辺など中心市街地に都制的にぎわいがある
28	ボランティア活動などをする人が多い
29	デジタルの活用により、生活の利便性が向上している

【H29】



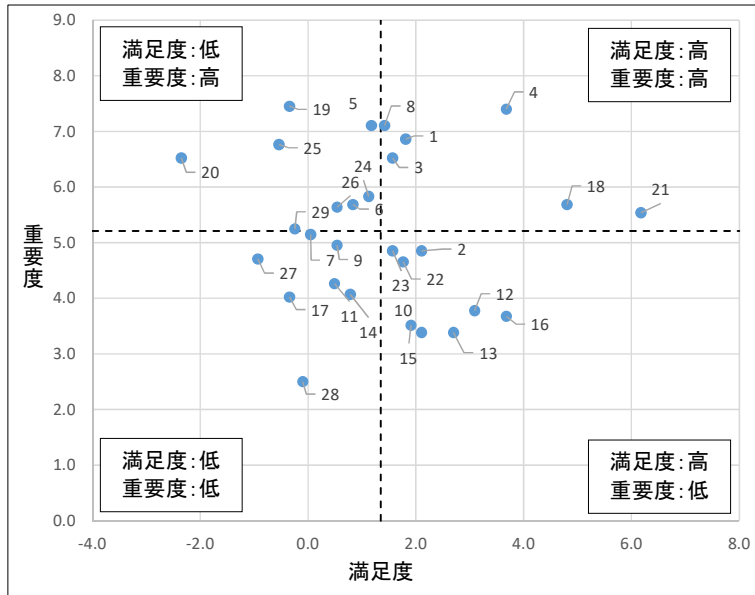
No	項目
1	安心して子どもを産み育てる環境が整っている
2	地域の人の子育てを応援している
3	学校の教育環境が充実している
4	心も体も健康で暮らすことができる
5	病気になっても安心して暮らせる
6	高齢者が暮らしやすい
7	障がい者や生活困窮者が暮らしやすい
8	救急医療や医療施設が整っている
9	市民と行政が協働でまちづくりを進めている
10	三次市に愛着を感じている人が多い
11	地域行事が盛んでまちに元気がある
12	美術館やホールなど文化施設が整っている
13	地域の伝統文化を保存継承している
14	人権尊重、男女共同参画を進めている
15	地域でスポーツ活動が盛んである
16	野球場などスポーツ施設が整っている
17	観光地へ多くの観光客が訪れている
18	米、野菜、果樹など農業が盛んである
19	お店が多く買い物しやすい
20	事業所が多く働くところがある
21	美しい山、川、風景があり自然が豊かである
22	地域の人助け合い安全に暮らせる
23	バスやJR、高速道路が整っていて交通便利
24	情報通信ネットワークが整備されている
25	駅周辺整備や花火大会など都市の賑わいがある
26	ボランティア活動などをする人が多い

【属性別の傾向】: 分布の傾向は概ねに通っており、満足度が低く重要度が高い項目はどの年代でも「就業」、「交通」、「買い物」、「福祉」が目立つ

【年齢別で『満足度が低く重要度が高い』項目】

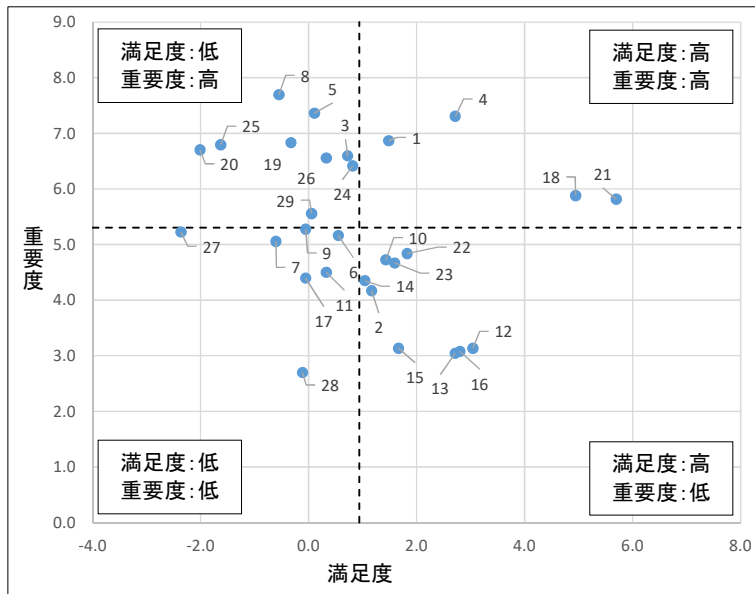
- 10-20代…「20 働くところがたくさんある (満足度-2.35 重要度 6.52)」、
「19 お店が多く買い物がしやすい (満足度-0.34 重要度 7.45)」、
「25 バスやJR, 高速道路が整っていて交通の便利がいい (満足度-0.54 重要度 6.76)」、
「5 病気になっても安心して暮らせる (満足度 1.18 重要度 7.11)」などがある。
- 30代…「8 救急医療や医療施設が整っている (満足度-0.55 重要度 7.69)」、
「20 働くところがたくさんある (満足度-2.01 重要度 6.70)」、
「25 バスやJR, 高速道路が整っていて交通の便利がいい (満足度-1.63 重要度 6.79)」、
「5 病気になっても安心して暮らせる (満足度 0.11 重要度 7.36)」などがある。
- 40代…「20 働くところがたくさんある (満足度-3.01 重要度 6.68)」、
「25 バスやJR, 高速道路が整っていて交通の便利がいい (満足度-2.31 重要度 6.68)」、
「5 病気になっても安心して暮らせる (満足度-0.32 重要度 7.35)」、
「8 救急医療や医療施設が整っている (満足度 0.09 重要度 7.46)」などがある。
- 50代…「20 働くところがたくさんある (満足度-2.81 重要度 6.53)」、
「25 バスやJR, 高速道路が整っていて交通の便利がいい (満足度-1.81 重要度 6.12)」、
「5 病気になっても安心して暮らせる (満足度-0.52 重要度 6.92)」、
「8 救急医療や医療施設が整っている (満足度 0.00 重要度 7.28)」などがある。
- 60代…「6 高齢者が暮らしやすい (満足度-1.26 重要度 7.10)」、
「5 病気になっても安心して暮らせる (満足度-1.03 重要度 7.08)」、
「7 障害者や生活困窮者が暮らしやすい (満足度-1.78 重要度 6.25)」、
「20 働くところがたくさんある (満足度-2.32 重要度 5.58)」などがある。
- 70歳以上…「20 働くところがたくさんある (満足度-3.14 重要度 5.58)」、
「25 バスやJR, 高速道路が整っていて交通の便利がいい (満足度-2.00 重要度 5.97)」、
「6 高齢者が暮らしやすい (満足度-0.14 重要度 6.52)」、
「7 障害者や生活困窮者が暮らしやすい (満足度-1.56 重要度 5.75)」などがある。

【10-20代】



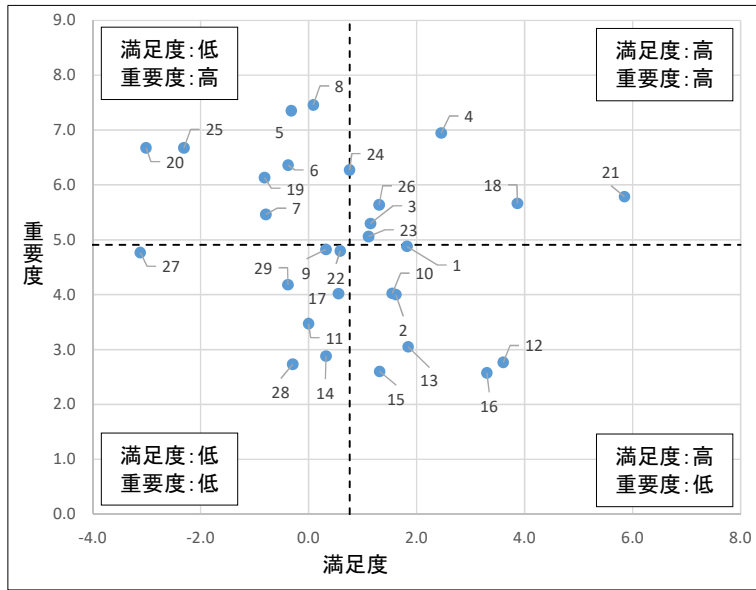
No	項目
1	安心して子どもを産み育てる環境が整っている
2	地域の人の子育てを応援している
3	学校の教育環境が充実している
4	心も体も健康で暮らすことができる
5	病気になっても安心して暮らせる
6	高齢者が暮らしやすい
7	障害者や生活困窮者が暮らしやすい
8	救急医療や医療施設が整っている
9	市民と行政が協働でまちづくりを進めている
10	三次市に愛着を感じている人が多い
11	地域行事が盛んでまちに元気がある
12	美術館やホールなど文化施設が整っている
13	地域の伝統文化を保存継承している
14	人権尊重、男女共同参画を進めている
15	地域でスポーツ活動が盛んである
16	野球場などスポーツ施設が整っている
17	観光地へ多くの観光客が訪れている
18	米、野菜、果樹など農業が盛んである
19	お店が多く買い物しやすい
20	働くところがたくさんある
21	美しい山、川、風景があり自然が豊かである
22	省エネやリサイクルなど環境に配慮した取組が進んでいる
23	地域の人助け合い安全に暮らせる
24	防災・防犯体制が整っている
25	バスやJR、高速道路が整っていて交通の便利がいい
26	情報通信ネットワークが整備されている
27	三次駅周辺など中心市街地に都市的ぎわいがある
28	ボランティア活動などをする人が多い
29	デジタルの活用により、生活の利便性が向上している

【30代】



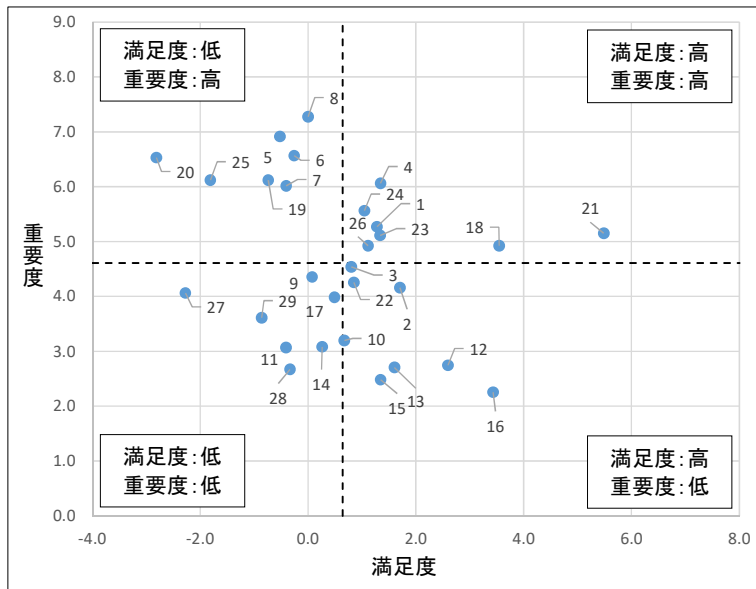
No	項目
1	安心して子どもを産み育てる環境が整っている
2	地域の人の子育てを応援している
3	学校の教育環境が充実している
4	心も体も健康で暮らすことができる
5	病気になっても安心して暮らせる
6	高齢者が暮らしやすい
7	障害者や生活困窮者が暮らしやすい
8	救急医療や医療施設が整っている
9	市民と行政が協働でまちづくりを進めている
10	三次市に愛着を感じている人が多い
11	地域行事が盛んでまちに元気がある
12	美術館やホールなど文化施設が整っている
13	地域の伝統文化を保存継承している
14	人権尊重、男女共同参画を進めている
15	地域でスポーツ活動が盛んである
16	野球場などスポーツ施設が整っている
17	観光地へ多くの観光客が訪れている
18	米、野菜、果樹など農業が盛んである
19	お店が多く買い物しやすい
20	働くところがたくさんある
21	美しい山、川、風景があり自然が豊かである
22	省エネやリサイクルなど環境に配慮した取組が進んでいる
23	地域の人助け合い安全に暮らせる
24	防災・防犯体制が整っている
25	バスやJR、高速道路が整っていて交通の便利がいい
26	情報通信ネットワークが整備されている
27	三次駅周辺など中心市街地に都市的ぎわいがある
28	ボランティア活動などをする人が多い
29	デジタルの活用により、生活の利便性が向上している

【40代】



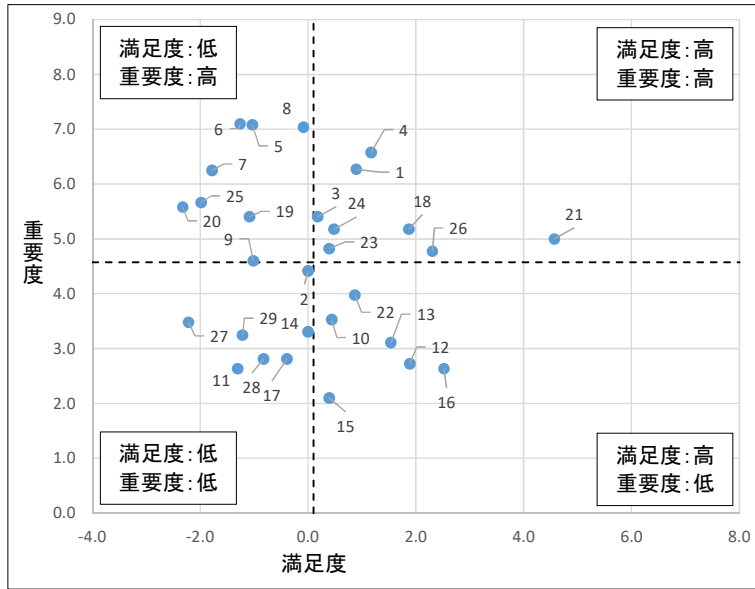
No	項目
1	安心して子どもを産み育てる環境が整っている
2	地域の人の子育てを応援している
3	学校の教育環境が充実している
4	心も体も健康で暮らすことができる
5	病気になっても安心して暮らせる
6	高齢者が暮らしやすい
7	障害者や生活困窮者が暮らしやすい
8	救急医療や医療施設が整っている
9	市民と行政が協働でまちづくりを進めている
10	三次市に愛着を感じている人が多い
11	地域行事が盛んでまちに元気がある
12	美術館やホールなど文化施設が整っている
13	地域の伝統文化を保存継承している
14	人権尊重、男女共同参画を進めている
15	地域でスポーツ活動が盛んである
16	野球場などスポーツ施設が整っている
17	観光地へ多くの観光客が訪れている
18	米、野菜、果樹など農業が盛んである
19	お店が多く買い物しやすい
20	働くところがたくさんある
21	美しい山、川、風景があり自然が豊かである
22	省エネやリサイクルなど環境に配慮した取組が進んでいる
23	地域の人助け合い安全に暮らせる
24	防災・防犯体制が整っている
25	バスやJR、高速道路が整っていて交通の便利がいい
26	情報通信ネットワークが整備されている
27	三次駅周辺など中心市街地に都市的にぎわいがある
28	ボランティア活動などをとする人が多い
29	デジタルの活用により、生活の利便性が向上している

【50代】



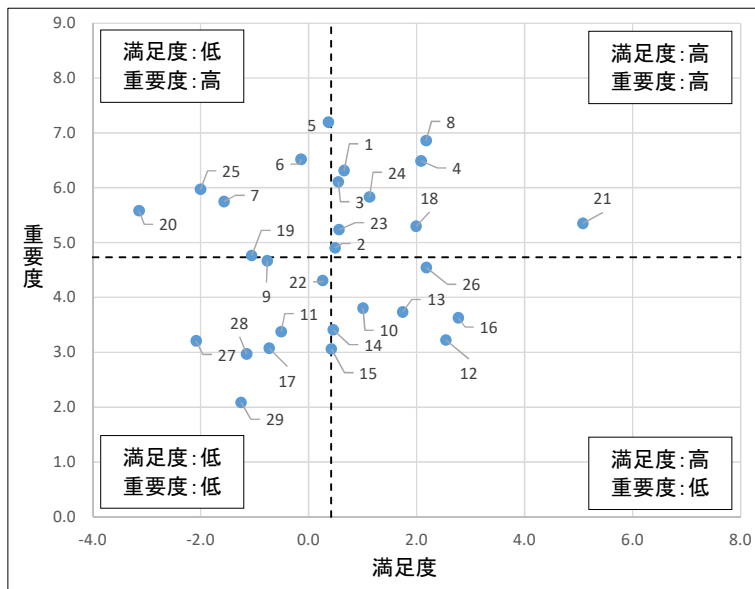
No	項目
1	安心して子どもを産み育てる環境が整っている
2	地域の人の子育てを応援している
3	学校の教育環境が充実している
4	心も体も健康で暮らすことができる
5	病気になっても安心して暮らせる
6	高齢者が暮らしやすい
7	障害者や生活困窮者が暮らしやすい
8	救急医療や医療施設が整っている
9	市民と行政が協働でまちづくりを進めている
10	三次市に愛着を感じている人が多い
11	地域行事が盛んでまちに元気がある
12	美術館やホールなど文化施設が整っている
13	地域の伝統文化を保存継承している
14	人権尊重、男女共同参画を進めている
15	地域でスポーツ活動が盛んである
16	野球場などスポーツ施設が整っている
17	観光地へ多くの観光客が訪れている
18	米、野菜、果樹など農業が盛んである
19	お店が多く買い物しやすい
20	働くところがたくさんある
21	美しい山、川、風景があり自然が豊かである
22	省エネやリサイクルなど環境に配慮した取組が進んでいる
23	地域の人助け合い安全に暮らせる
24	防災・防犯体制が整っている
25	バスやJR、高速道路が整っていて交通の便利がいい
26	情報通信ネットワークが整備されている
27	三次駅周辺など中心市街地に都市的にぎわいがある
28	ボランティア活動などをとする人が多い
29	デジタルの活用により、生活の利便性が向上している

【60代】



No	項目
1	安心して子どもを産み育てる環境が整っている
2	地域の人が子育てを応援している
3	学校の教育環境が充実している
4	心も体も健康で暮らすことができる
5	病気になっても安心して暮らせる
6	高齢者が暮らしやすい
7	障害者や生活困窮者が暮らしやすい
8	救急医療や医療施設が整っている
9	市民と行政が協働でまちづくりを進めている
10	三次市に愛着を感じている人が多い
11	地域行事が盛んでまちに元気がある
12	美術館やホールなど文化施設が整っている
13	地域の伝統文化を保存継承している
14	人権尊重、男女共同参画を進めている
15	地域でスポーツ活動が盛んである
16	野球場などスポーツ施設が整っている
17	観光地へ多くの観光客が訪れている
18	米、野菜、果樹など農業が盛んである
19	お店が多く買い物しやすい
20	働くところがたくさんある
21	美しい山、川、風景があり自然が豊かである
22	省エネやリサイクルなど環境に配慮した取組が進んでいる
23	地域の人助け合い安全に暮らせる
24	防災・防犯体制が整っている
25	バスやJR、高速道路が整っていて交通の便利がいい
26	情報通信ネットワークが整備されている
27	三次駅周辺など中心市街地に都市的ぎざいがある
28	ボランティア活動などをとする人が多い
29	デジタルの活用により、生活の利便性が向上している

【70歳以上】



No	項目
1	安心して子どもを産み育てる環境が整っている
2	地域の人が子育てを応援している
3	学校の教育環境が充実している
4	心も体も健康で暮らすことができる
5	病気になっても安心して暮らせる
6	高齢者が暮らしやすい
7	障害者や生活困窮者が暮らしやすい
8	救急医療や医療施設が整っている
9	市民と行政が協働でまちづくりを進めている
10	三次市に愛着を感じている人が多い
11	地域行事が盛んでまちに元気がある
12	美術館やホールなど文化施設が整っている
13	地域の伝統文化を保存継承している
14	人権尊重、男女共同参画を進めている
15	地域でスポーツ活動が盛んである
16	野球場などスポーツ施設が整っている
17	観光地へ多くの観光客が訪れている
18	米、野菜、果樹など農業が盛んである
19	お店が多く買い物しやすい
20	働くところがたくさんある
21	美しい山、川、風景があり自然が豊かである
22	省エネやリサイクルなど環境に配慮した取組が進んでいる
23	地域の人助け合い安全に暮らせる
24	防災・防犯体制が整っている
25	バスやJR、高速道路が整っていて交通の便利がいい
26	情報通信ネットワークが整備されている
27	三次駅周辺など中心市街地に都市的ぎざいがある
28	ボランティア活動などをとする人が多い
29	デジタルの活用により、生活の利便性が向上している

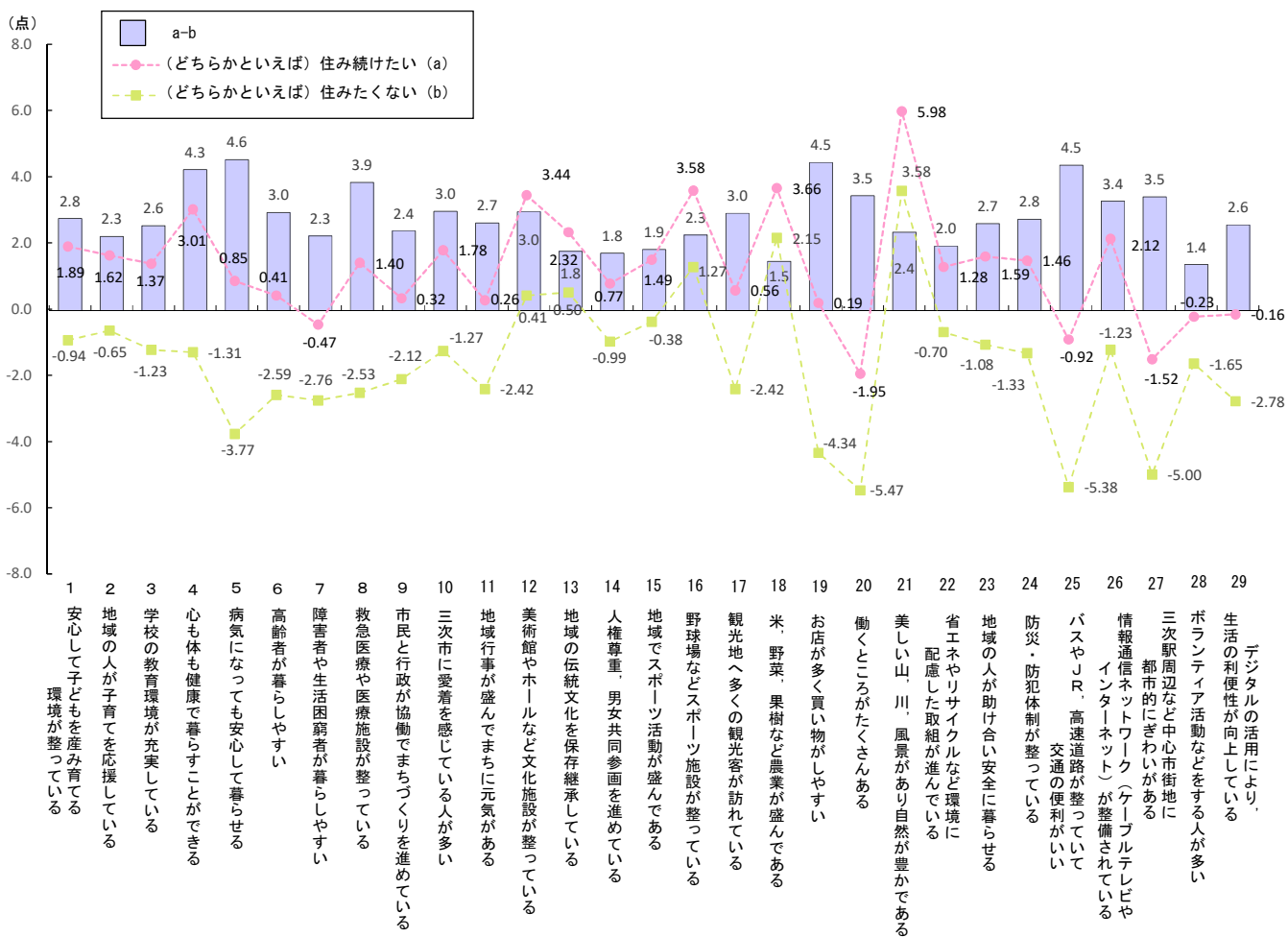
◇居注意向別の分布

**【属性別の傾向】：住みたくない層は「医療」、「福祉」、「買い物」、「就業」、「交通」をより重視
住み続けたい層は「子育て」、「医療」、「福祉」、「高齢者の居住しやすさ」、「交通」をより重視**

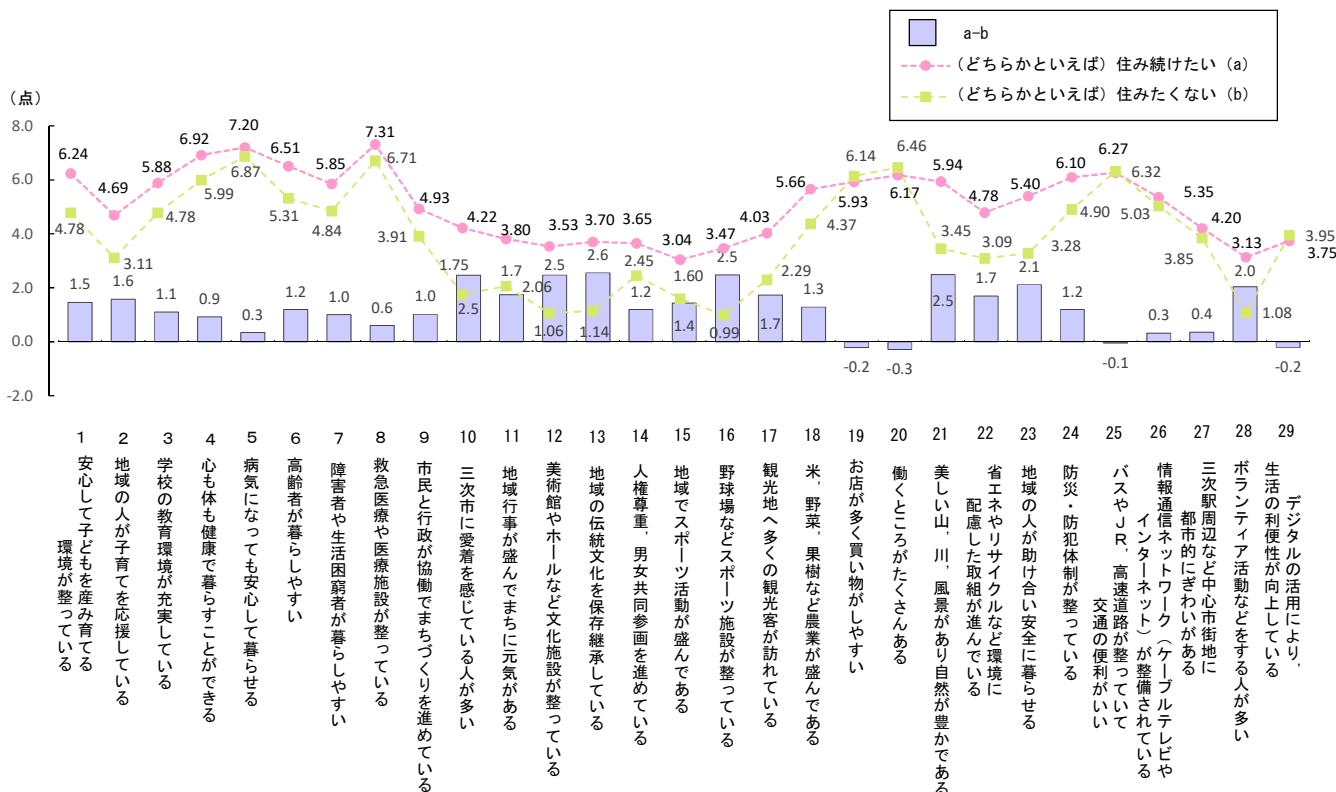
満足度でみると、すべての項目で『(どちらかといえば) 住み続けたい (a)』層が『(どちらかといえば) 住みたくない (b)』を上回っており、「5 病気になっても安心して暮らせる」との回答は4.6ポイント、「19 お店が多く買い物がしやすい」、「25 バスやJR、高速道路が整っていて交通の便利がいい」との回答はともに4.5ポイント、「4 心も体も健康で暮らすことができる」との回答は4.3ポイントとなっている。また、住み続けたい層では「12 美術館やホールなど文化施設が整っている」、「16 野球場などスポーツ施設が整っている」、「18 米、野菜、果樹など農業が盛んである」、「21 美しい山、川、風景があり自然が豊かである」との回答が高くなっている。

重要度でみると、「19 お店が多く買い物がしやすい」、「20 働くところがたくさんある」、「25 バスやJR、高速道路が整っていて交通の便利がいい」、「29 デジタルの活用により、生活の利便性が向上している」の項目において、『(どちらかといえば) 住みたくない』層が『(どちらかといえば) 住み続けたい』層をやや上回っている。また、「10 三次市に愛着を感じている人が多い」、「12 美術館やホールなど文化施設が整っている」、「13 地域の伝統文化を保存継承している」、「16 野球場などスポーツ施設が整っている」、「21 美しい山、川、風景があり自然が豊かである」の項目において、『(どちらかといえば) 住み続けたい』層が『(どちらかといえば) 住みたくない』層を2.5ポイント以上上回っている。

【現在の暮らしの満足度/点数化（居住意向別）】



【現在の暮らしの重要度/点数化（居住意向別）】



5 地域活動について

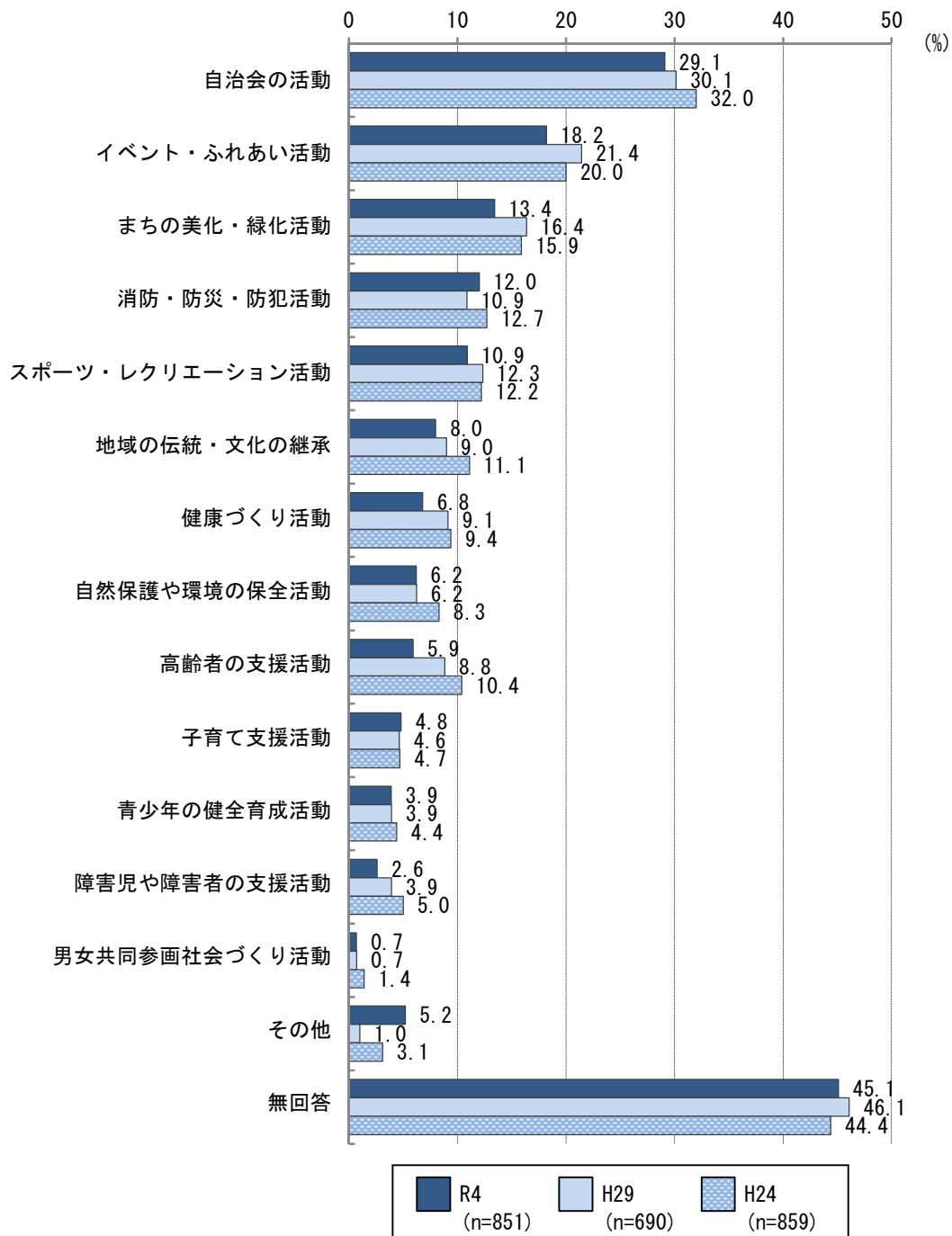
問8 あなたは、現在、どのようなまちづくりに参加されていますか。または、今後、どのようなまちづくりに参加したいですか。（あてはまるものすべてを選択）

(1) 現在参加しているまちづくり

【全体】

現在参加しているまちづくりについて、「自治会の活動」との回答が29.1%と最も高く、次いで「イベント・ふれあい活動」（18.2%）、「まちの美化・緑化活動」（13.4%）などの順となっている。

経年比較すると、傾向に大きな差はみられないが、「自治会の活動」、「地域の伝統・文化の継承」、「高齢者の支援活動」については、H24からR4にかけて減少傾向にある。



【性別・年代別】

性別でみると、男女とも「自治会の活動」「イベント・ふれあい活動」との回答が高い割合になっている。「自治会の活動」との回答は男性（37.0%）が女性（22.9%）を14.1ポイント、「スポーツ・レクリエーション活動」との回答は男性（16.8%）が女性（6.6%）を10.2ポイント、「消防・防災・防犯活動」との回答は男性（16.8%）が女性（8.1%）を8.7ポイント上回っている。

年代別でみると、「自治会の活動」は40代以上の年代で他の活動に比べて割合が多くなっており、60代では53.4%となっている。10-20代、30代の若い世代では、「イベント・ふれあい活動」との回答が高くなっている。「消防・防災・防犯活動」との回答は50代において19.0%と他の年代よりも高くなっている。

		自治会の活動	イベント・ふれあい活動	まちの美化・緑化活動	消防・防災・防犯活動	スポーツ・レクリエーション活動	地域の伝統・文化の継承	健康づくり活動	自然保護や環境の保全活動
全体 (n=851)		29.1	18.2	13.4	12.0	10.9	8.0	6.8	6.2
性別	男性 (n=357)	37.0	21.0	16.2	16.8	16.8	12.9	6.4	10.4
	女性 (n=458)	22.9	16.2	11.1	8.1	6.6	4.4	7.4	3.3
	無回答（選択肢） (n=8)	25.0	-	-	-	-	-	-	-
年代別	10-20代 (n=102)	9.8	12.7	3.9	2.0	10.8	2.9	2.0	2.9
	30代 (n=93)	16.1	19.4	6.5	5.4	4.3	7.5	3.2	3.2
	40代 (n=177)	20.3	13.6	8.5	11.3	6.8	7.3	2.3	2.8
	50代 (n=137)	30.7	19.7	12.4	19.0	10.2	6.6	5.1	4.4
	60代 (n=116)	53.4	21.6	23.3	17.2	10.3	6.9	6.9	10.3
	70歳以上 (n=218)	37.2	21.6	20.2	13.3	18.3	12.4	15.1	11.0

		高齢者の支援活動	子育て支援活動	青少年の健全育成活動	障害児や障害者の支援活動	男女共同参画社会づくり活動	その他	無回答
全体 (n=851)		5.9	4.8	3.9	2.6	0.7	5.2	45.1
性別	男性 (n=357)	6.2	3.4	5.3	3.1	0.3	5.0	37.5
	女性 (n=458)	5.7	5.9	2.8	2.2	0.9	5.2	50.4
	無回答（選択肢） (n=8)	-	-	-	-	-	-	75.0
年代別	10-20代 (n=102)	2.9	2.9	4.9	2.0	-	6.9	53.9
	30代 (n=93)	2.2	4.3	1.1	1.1	-	7.5	51.6
	40代 (n=177)	1.7	4.0	2.3	1.7	0.6	6.2	53.7
	50代 (n=137)	5.1	3.6	4.4	2.2	0.7	5.1	44.5
	60代 (n=116)	11.2	11.2	5.2	4.3	0.9	5.2	29.3
	70歳以上 (n=218)	10.1	3.7	5.0	3.7	1.4	2.8	40.4

1位 2位 3位

【居住年数別】

居住年数別でみると、どの年数でも「自治会の活動」「イベント・ふれあい活動」との回答が高い割合となっている。「まちの美化・緑化活動」との回答は居住年数が長くなるにつれて高くなる傾向がみられる。

(%)

		自治会の活動	イベント・ふれあい活動	まちの美化・緑化活動	消防・防災・防犯活動	スポーツ・レクリエーション活動	地域の伝統・文化の継承	健康づくり活動	自然保護や環境の保全活動
全体 (n=851)		29.1	18.2	13.4	12.0	10.9	8.0	6.8	6.2
居住年数別	1年未満 (n=46)	10.9	19.6	2.2	4.3	8.7	2.2	-	-
	1年以上5年未満 (n=92)	9.8	10.9	7.6	6.5	9.8	5.4	3.3	5.4
	5年以上10年未満 (n=72)	16.7	16.7	6.9	1.4	2.8	6.9	2.8	4.2
	10年以上20年未満 (n=125)	25.6	20.8	13.6	9.6	5.6	2.4	5.6	6.4
	20年以上 (n=509)	36.9	19.1	16.3	15.9	13.9	10.6	8.8	7.3

		高齢者の支援活動	子育て支援活動	青少年の健全育成活動	障害児や障害者の支援活動	男女共同参画社会づくり活動	その他	無回答
全体 (n=851)		5.9	4.8	3.9	2.6	0.7	5.2	45.1
居住年数別	1年未満 (n=46)	2.2	2.2	2.2	-	2.2	8.7	52.2
	1年以上5年未満 (n=92)	3.3	2.2	2.2	3.3	-	5.4	54.3
	5年以上10年未満 (n=72)	4.2	9.7	2.8	1.4	1.4	5.6	62.5
	10年以上20年未満 (n=125)	3.2	7.2	3.2	0.8	-	7.2	47.2
	20年以上 (n=509)	7.7	4.3	4.7	3.3	0.8	4.3	39.7

■ 1位 ■ 2位 ■ 3位

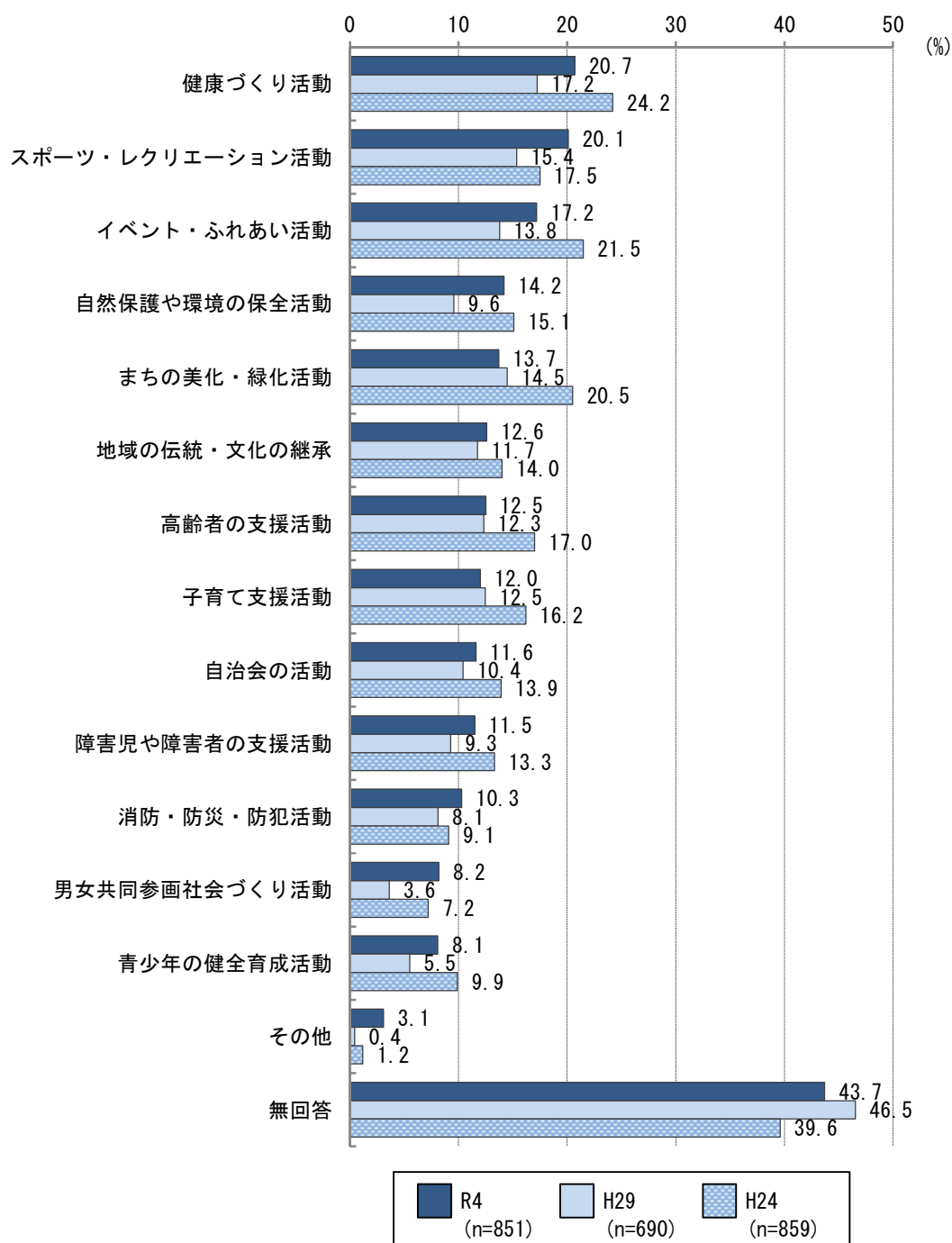
問8 あなたは、現在、どのようなまちづくりに参加されていますか。または、今後、どのようなまちづくりに参加したいですか。（あてはまるものすべてを選択）

(2) 今後参加してみたいまちづくり

【全体】

今後参加してみたいまちづくりについて、「健康づくり活動」との回答が20.7%と最も高く、次いで「スポーツ・レクリエーション活動」(20.1%)、「イベント・ふれあい活動」(17.2%)などの順となっている。

経年比較すると、傾向に大きな差はみられない。



【性別・年代別】

性別でみると、男女ともに「健康づくり活動」「スポーツ・レクリエーション活動」「イベント・ふれあい活動」との回答が高い割合となっている。「自然保護や環境の保全活動」との回答は男性（17.9%）が女性（11.1%）を6.8ポイント上回っている。

年代別でみると、50代以上では、「健康づくり活動」が最も高くなっており、次いで、「スポーツ・レクリエーション活動」となっている。40代では、「スポーツ・レクリエーション活動」との回答が23.7%、30代では「イベント・ふれあい活動」との回答が23.7%と他の年代に比べて高くなっている。

		健康づくり活動	スポーツ・レクリエーション活動	イベント・ふれあい活動	自然保護や環境の保全活動	まちの美化・緑化活動	地域の伝統・文化の継承	高齢者の支援活動	子育て支援活動
全体 (n=851)		20.7	20.1	17.2	14.2	13.7	12.6	12.5	12.0
性別	男性 (n=357)	19.3	23.5	20.2	17.9	15.7	15.1	11.8	11.2
	女性 (n=458)	22.1	17.2	15.5	11.1	12.9	10.9	12.7	13.1
	無回答（選択肢）(n=8)	12.5	37.5	12.5	12.5	-	12.5	-	-
年代別	10-20代 (n=102)	9.8	17.6	16.7	10.8	6.9	11.8	2.0	16.7
	30代 (n=93)	14.0	19.4	23.7	16.1	14.0	18.3	5.4	17.2
	40代 (n=177)	19.8	23.7	18.1	14.1	15.3	13.0	11.9	11.3
	50代 (n=137)	24.1	20.4	16.8	15.3	14.6	12.4	18.2	12.4
	60代 (n=116)	29.3	22.4	18.1	14.7	17.2	12.1	14.7	10.3
	70歳以上 (n=218)	22.5	17.0	13.3	14.2	13.3	10.6	16.1	8.7

		自治会の活動	障害児や障害者の支援活動	消防・防災・防犯活動	男女共同参画社会づくり活動	青少年の健全育成活動	その他	無回答
全体 (n=851)		11.6	11.5	10.3	8.2	8.1	3.1	43.7
性別	男性 (n=357)	14.6	13.4	12.6	11.8	10.4	3.4	43.7
	女性 (n=458)	9.4	10.0	8.7	5.5	6.3	3.1	42.6
	無回答（選択肢）(n=8)	12.5	12.5	-	-	-	-	50.0
年代別	10-20代 (n=102)	7.8	5.9	9.8	4.9	5.9	2.0	35.3
	30代 (n=93)	10.8	6.5	12.9	8.6	4.3	5.4	36.6
	40代 (n=177)	10.7	11.9	10.7	8.5	10.7	5.6	45.8
	50代 (n=137)	16.1	18.2	10.2	5.1	8.8	2.2	34.3
	60代 (n=116)	13.8	12.1	10.3	12.1	12.1	2.6	42.2
	70歳以上 (n=218)	10.6	11.5	8.3	9.2	6.0	1.4	55.5

■ 1位 ■ 2位 ■ 3位

【居住年数別】

居住年数別でみると、どの年数においても「健康づくり活動」「スポーツ・レクリエーション活動」「イベント・ふれあい活動」との回答が高い割合となっている。「消防・防災・防犯活動」との回答が1年未満で21.7%と他の年数と比べて高くなっている。

(%)

		健康づくり活動	スポーツ・レクリエーション活動	イベント・ふれあい活動	自然保護や環境の保全活動	まちの美化・緑化活動	地域の伝統・文化の継承	高齢者の支援活動	子育て支援活動
全体 (n=851)		20.7	20.1	17.2	14.2	13.7	12.6	12.5	12.0
居住年数別	1年未満 (n=46)	21.7	30.4	26.1	8.7	17.4	19.6	6.5	19.6
	1年以上5年未満 (n=92)	16.3	22.8	21.7	13.0	13.0	16.3	8.7	15.2
	5年以上10年未満 (n=72)	16.7	22.2	23.6	15.3	16.7	11.1	11.1	13.9
	10年以上20年未満 (n=125)	20.8	16.0	17.6	14.4	12.8	8.8	10.4	16.0
	20年以上 (n=509)	21.8	19.3	14.5	14.5	13.4	12.4	14.3	9.4

		自治会の活動	障害児や障害者の支援活動	消防・防災・防犯活動	男女共同参画社会づくり活動	青少年の健全育成活動	その他	無回答
全体 (n=851)		11.6	11.5	10.3	8.2	8.1	3.1	43.7
居住年数別	1年未満 (n=46)	8.7	8.7	21.7	6.5	15.2	4.3	23.9
	1年以上5年未満 (n=92)	10.9	8.7	14.1	7.6	6.5	2.2	40.2
	5年以上10年未満 (n=72)	12.5	9.7	8.3	12.5	6.9	4.2	41.7
	10年以上20年未満 (n=125)	9.6	13.6	8.0	7.2	9.6	1.6	40.8
	20年以上 (n=509)	12.2	12.0	9.0	8.1	7.5	3.3	47.0

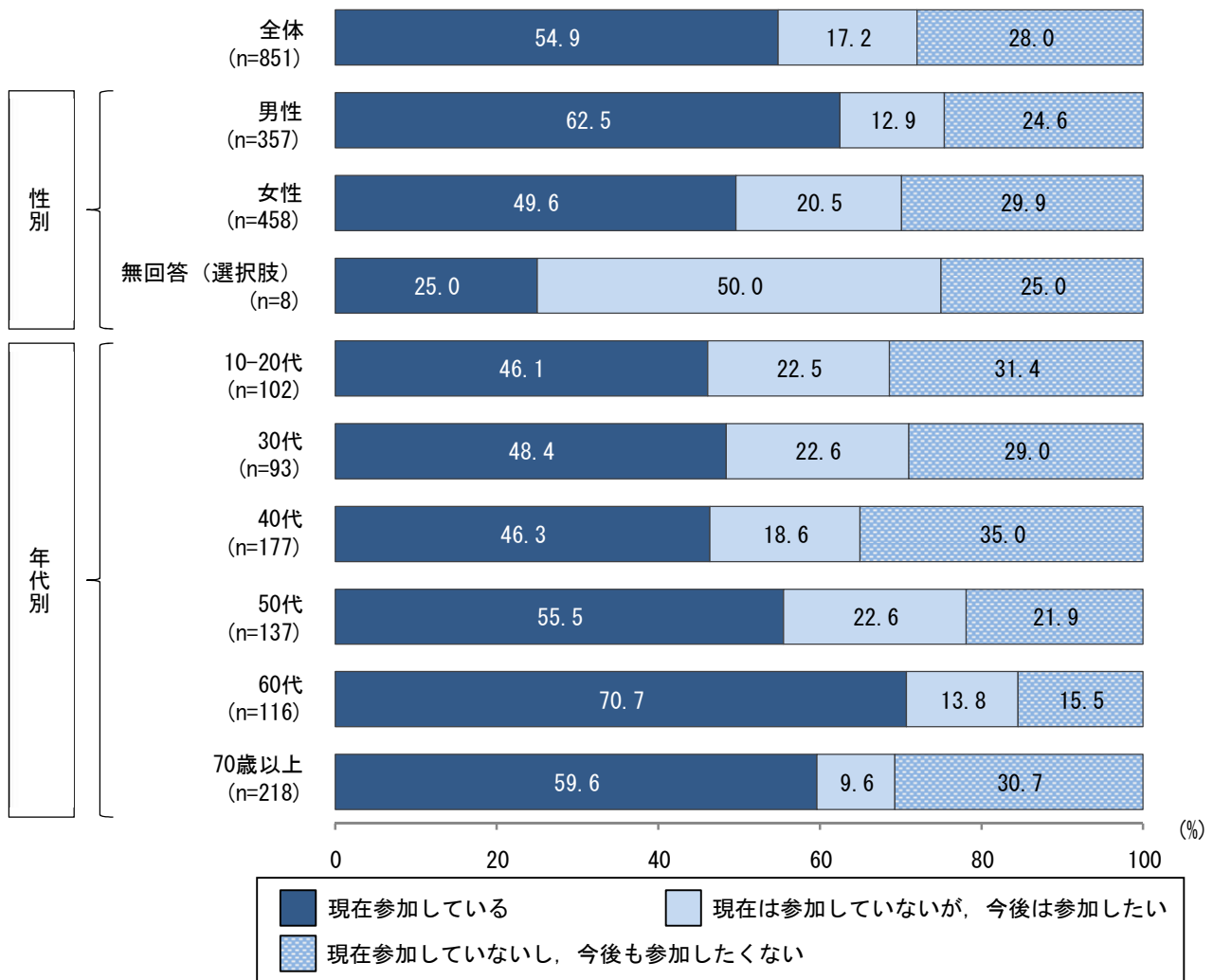
■ 1位 ■ 2位 ■ 3位

【まちづくりの参加有無と今後の参加意向（性別・年代別）】

現在のまちづくりの参加と今後の参加意向について、「現在参加している」が54.9%、「現在は参加していないが、今後は参加したい」が17.2%、「現在参加していないし、今後も参加したくない」が28.0%となっている。

性別でみると、「現在参加している」は男性（62.5%）が女性（49.6%）を12.9ポイント上回っている。

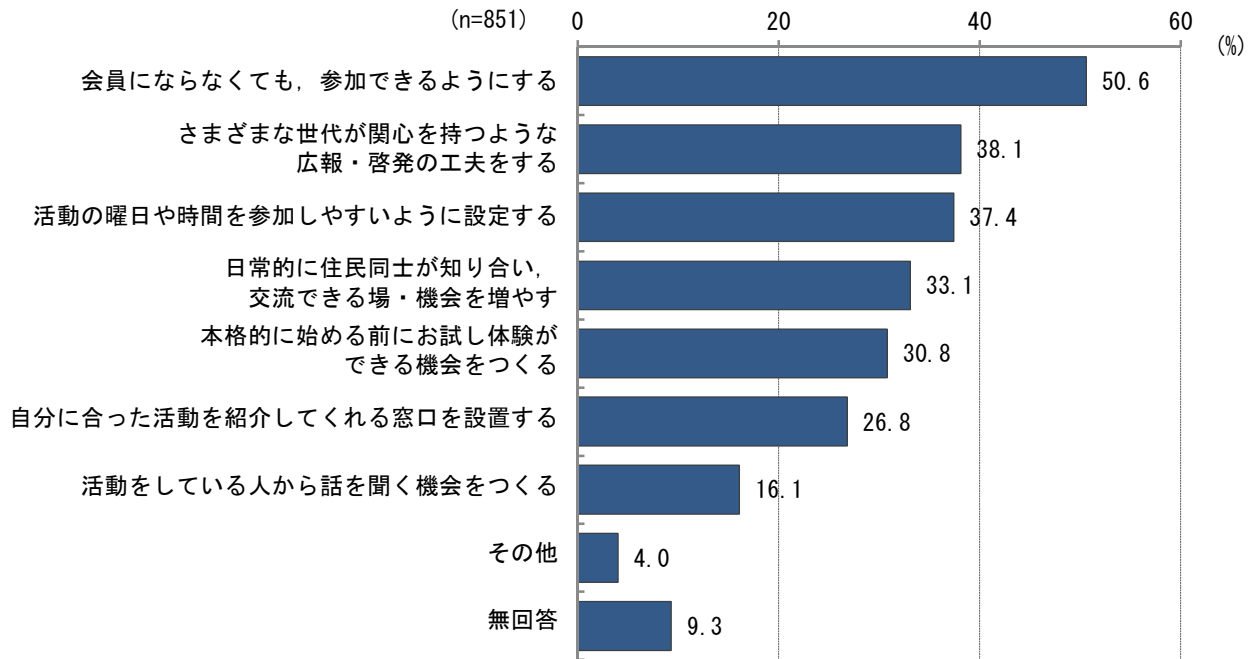
年代別でみると、60代で「現在参加している」が70.7%と高くなっている。また、「現在参加していないし、今後も参加したくない」は40代で35.0%、10-20代で31.4%を占めている。



問9 地域活動に参加しやすくするには、どうすればよいと思いますか。
(あてはまるものすべてを選択)

【全体】

地域活動に参加しやすくするための方法について、「会員にならなくても、参加できるようにする」との回答が 50.6%と最も高く、次いで「さまざまな世代が関心を持つような広報・啓発の工夫をする」(38.1%)、「活動の曜日や時間を参加しやすいように設定する」(37.4%)などの順となっている。



【年代別】

年代別で見ると、「会員にならなくても、参加できるようにする」との回答は10-20代で6割台半ば、「日常的に住民同士が知り合い、交流できる場・機会を増やす」との回答は70歳以上で4割台半ば、「本格的に始める前にお試し体験ができる機会をつくる」との回答は30代で約5割と高くなっている。

		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位
全体 (n=851)		50.6	38.1	37.4	33.1	30.8	26.8	16.1	4.0	9.3
年代別	10-20代 (n=102)	65.7	39.2	39.2	25.5	35.3	29.4	10.8	1.0	3.9
	30代 (n=93)	58.1	49.5	46.2	26.9	47.3	37.6	8.6	3.2	5.4
	40代 (n=177)	52.0	42.9	41.2	27.1	36.7	29.9	19.8	3.4	5.6
	50代 (n=137)	48.2	33.6	39.4	29.9	31.4	29.9	16.8	4.4	7.3
	60代 (n=116)	46.6	41.4	36.2	34.5	35.3	31.9	14.7	3.4	8.6
	70歳以上 (n=218)	43.6	30.3	28.9	45.4	13.8	14.2	18.3	6.0	18.3

■ 1位 ■ 2位 ■ 3位

【まちづくりの参加有無・参加意向別】

まちづくりの参加有無・参加意向別でみると、現在は参加していないが、今後は参加したい人では、「本格的に始める前にお試し体験ができる機会をつくる」(46.6%)、「自分に合った活動を紹介してくれる窓口を設置する」(39.0%)が全体に比べて10ポイント以上高くなっている。

(%)

		加会 員に なら なく ても 参	工持 夫つ をよ するう なな 広報 ・啓 発心 を	さま ざま な世 代が 関心 を	し活 動の 曜日 や時 間を 参加	会合 を増 やす 交流 でき る場 ・機 り	日常 的に 住民 同士 が知 りあ い合 い	くし 本 格的 に始 める 機会 をお 試	る自 分に 合っ た活 動を 紹介 す	を活 動を して いる 人か ら話 す	そ の 他	無 回 答
全 体 (n=851)		50.6	38.1	37.4	33.1	30.8	26.8	16.1	4.0	9.3		
参加 有無 ・参 加意 向別	現在参加している (n=102)	53.7	44.3	41.8	42.8	30.2	26.6	18.4	5.1	2.6		
	現在は参加していないが、 今後は参加したい (n=93)	56.2	44.5	45.2	30.1	46.6	39.0	20.5	1.4	2.1		
	現在参加していないし、 今後も参加したくない (n=177)	41.2	21.8	23.9	16.0	22.3	19.7	8.8	3.4	26.9		

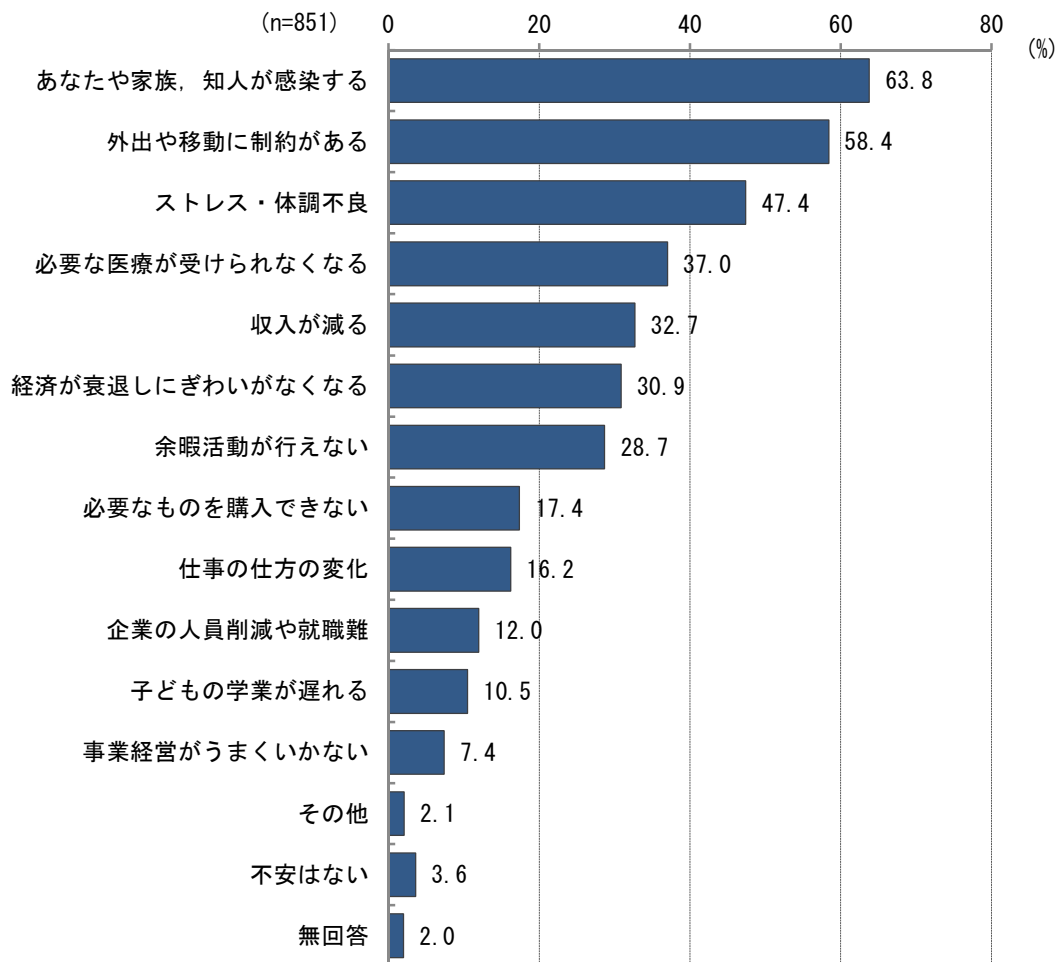
1位
 2位
 3位

6 新型コロナウイルス感染症の影響について

問10 あなたは新型コロナウイルス感染症やその影響について、どのようなことに不安・支障を感じていますか。（あてはまるものすべてを選択）

【全体】

新型コロナウイルス感染症やその影響についての不安・支障について、「あなたや家族、知人が感染する」との回答が 63.8%と最も高く、次いで「外出や移動に制約がある」(58.4%)、「ストレス・体調不良」(47.4%)などの順となっている。



【性別・年代別】

性別でみると、男女とも「あなたや家族、知人が感染する」「外出や移動に制約がある」「ストレス・体調不良」との回答が高い割合となっている。「ストレス・体調不良」との回答は女性（53.7%）が男性（39.2%）を14.5ポイント上回っている。

年代別でみると、「あなたや家族、知人が感染する」との回答は40代で約7割、「必要な医療が受けられなくなる」との回答は60代で4割台半ば、「収入が減る」との回答は30代で約5割と高くなっている。

(%)

	あなたや家族、知人が感染する	外出や移動に制約がある	ストレス・体調不良	必要な医療が受けられなくなる	収入が減る	経済が衰退しにぎわいがなくなる	余暇活動が行えない	必要なものを購入できない
全体 (n=851)	63.8	58.4	47.4	37.0	32.7	30.9	28.7	17.4
性別								
男性 (n=357)	60.8	59.7	39.2	31.7	33.1	36.1	32.2	16.5
女性 (n=458)	66.8	57.9	53.7	40.6	32.3	26.6	26.6	17.5
無回答（選択肢）(n=8)	62.5	87.5	50.0	62.5	50.0	50.0	37.5	12.5
年代別								
10-20代 (n=102)	56.9	54.9	43.1	24.5	43.1	22.5	35.3	17.6
30代 (n=93)	60.2	61.3	48.4	31.2	50.5	24.7	20.4	29.0
40代 (n=177)	69.5	60.5	58.2	40.7	45.2	32.8	31.1	27.7
50代 (n=137)	67.9	52.6	49.6	39.4	30.7	31.4	32.8	12.4
60代 (n=116)	67.2	66.4	46.6	46.6	28.4	37.9	28.4	10.3
70歳以上 (n=218)	59.6	57.3	39.9	35.8	13.3	32.1	25.2	10.6

	仕事の仕方の変化	企業の人員削減や就職難	子どもの学業が遅れる	い事業経営がうまくいかな	その他	不安はない	無回答
全体 (n=851)	16.2	12.0	10.5	7.4	2.1	3.6	2.0
性別							
男性 (n=357)	15.4	12.9	11.5	7.8	2.2	4.8	1.4
女性 (n=458)	16.6	11.1	9.0	6.8	2.2	2.6	2.4
無回答（選択肢）(n=8)	25.0	25.0	25.0	12.5	-	-	-
年代別							
10-20代 (n=102)	19.6	14.7	3.9	2.9	2.0	5.9	-
30代 (n=93)	22.6	10.8	12.9	8.6	2.2	4.3	1.1
40代 (n=177)	21.5	16.4	11.9	11.9	2.3	2.3	1.1
50代 (n=137)	21.2	15.3	5.8	9.5	2.2	2.9	-
60代 (n=116)	7.8	6.9	12.9	4.3	1.7	1.7	0.9
70歳以上 (n=218)	8.7	8.3	12.8	6.0	2.3	5.0	6.0

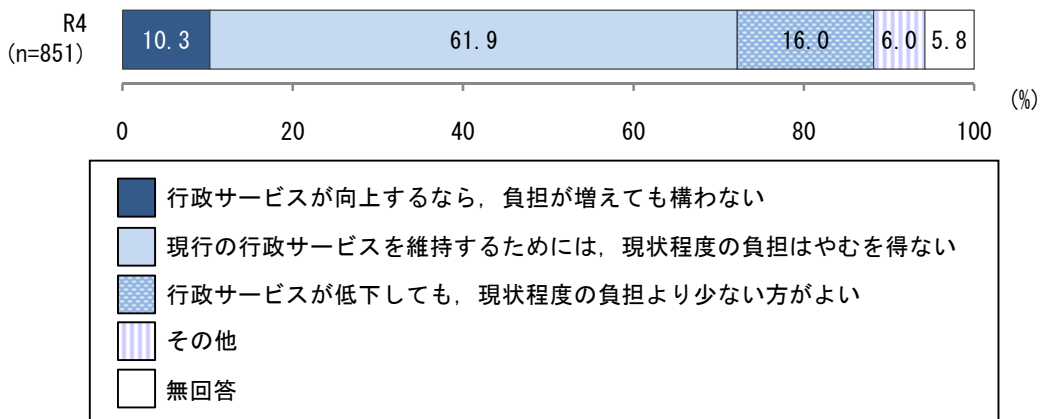
■ 1位 ■ 2位 ■ 3位

7 人口減少・少子高齢化の進行による影響について

問11 人口減少・少子高齢化の進行により行政サービスの維持が困難となることが想定されますが、行政サービスの在り方についてどのようにお考えですか。（1つを選択）

【全体】

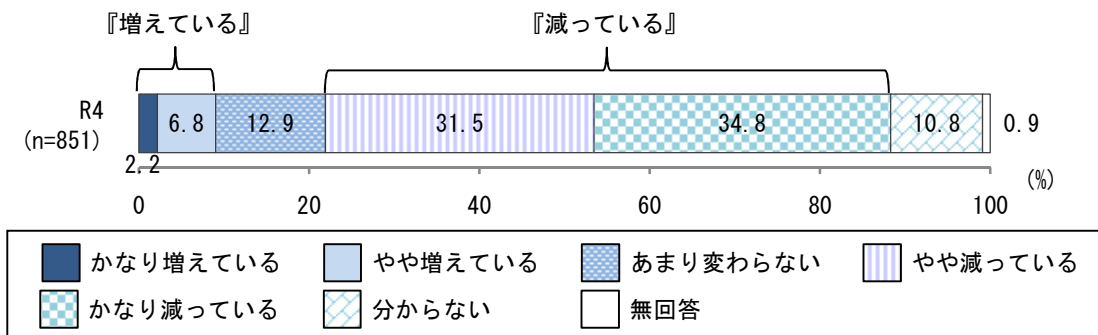
行政サービスの在り方について、「現行の行政サービスを維持するためには、現状程度の負担はやむを得ない」との回答が61.9%と最も高く、次いで「行政サービスが低下しても、現状程度の負担より少ない方がよい」（16.0%）、「行政サービスが向上するなら、負担が増えても構わない」（10.3%）などの順となっている。



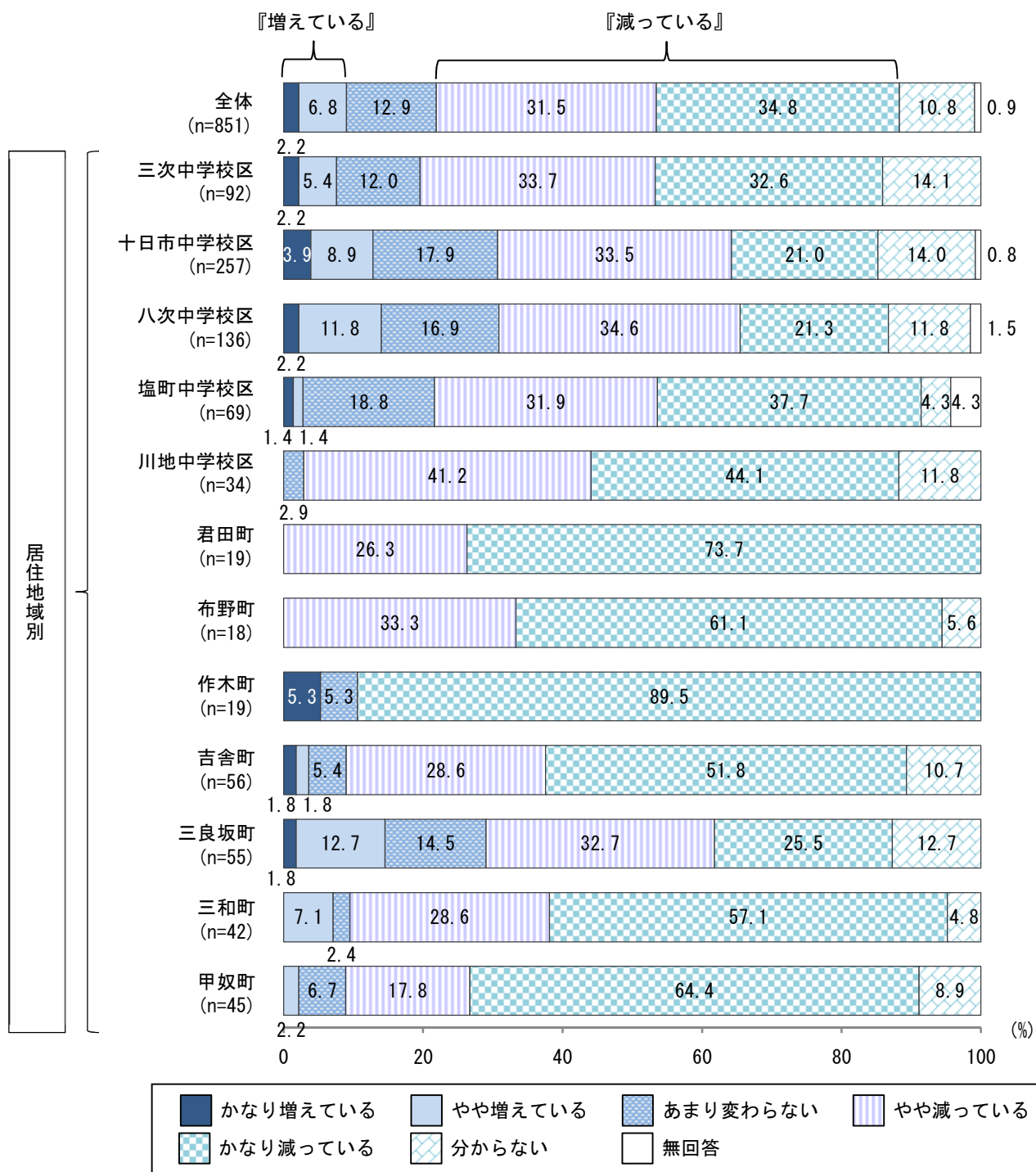
問12 あなたは、自分の地域の人口がどう変化していると感じていますか。（1つを選択）

【全体】

自分の地域の人口の変化について、『増えている』（「かなり増えている」＋「やや増えている」）との回答が9.0%、『減っている』（「やや減っている」＋「かなり減っている」）との回答が66.3%となっている。



【居住地域別】

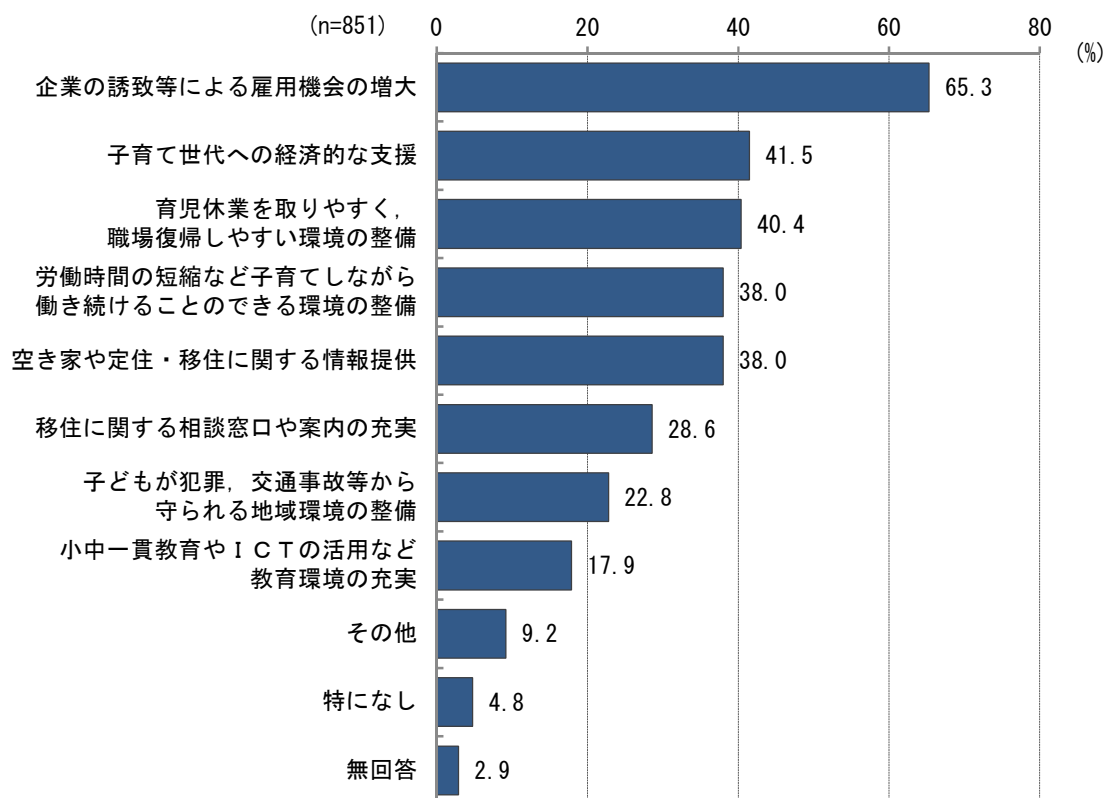


「地区によって標本数が少なく統計的優位性が低いものもある。」

問13 三次市の人口を増やすための取組として、どのようなことが重要だとお考えですか。
 (あてはまるものすべてを選択)

【全体】

三次市の人口を増やすために重要な取組について、「企業の誘致等による雇用機会の増大」との回答が65.3%と最も高く、次いで「子育て世代への経済的な支援」(41.5%)、「育児休業を取りやすく、職場復帰しやすい環境の整備」(40.4%)などの順となっている。



【性別・年代別】

性別でみると、男女ともに「企業の誘致等による雇用機会の増大」が最も高い割合となっており、男性（70.6%）が女性（62.0%）を8.6ポイント上回っている。

年代別でみると、「企業の誘致等による雇用機会の増大」との回答は60代で81.9%と最も多くなっている。「子育て世代への経済的な支援」「育児休業を取りやすく、職場復帰しやすい環境の整備」との回答は10-20代、30代で50%を超えており、他の年代に比べて高い割合となっている。40代から60代の年代においては、「空き家や定住・移住に関する情報提供」との回答が高い割合を占めている。

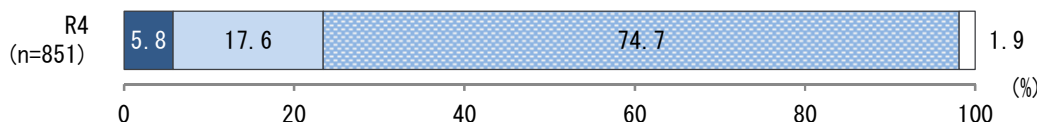
		の企業増大の誘致等による雇用機会	子育て世代への経済的な支援	復育児休業を取りやすい環境を整く備、職場	るながら働きの短縮など子育てでし	情空き家や定住・移住に関する	の移住に関する相談窓口や案内	ら子どもが犯罪地域、交通の整備等か	など教育環境の充実	その他	特になし	無回答
全体 (n=851)		65.3	41.5	40.4	38.0	38.0	28.6	22.8	17.9	9.2	4.8	2.9
性別	男性 (n=357)	70.6	43.7	41.5	35.3	37.5	29.1	23.0	23.0	10.1	4.5	1.7
	女性 (n=458)	62.0	39.1	40.2	40.2	38.0	27.3	23.4	14.8	8.3	5.0	3.5
	無回答（選択肢） (n=8)	50.0	75.0	75.0	62.5	37.5	50.0	12.5	12.5	12.5	-	-
年代別	10-20代 (n=102)	43.1	57.8	56.9	47.1	37.3	27.5	22.5	19.6	8.8	4.9	1.0
	30代 (n=93)	54.8	54.8	51.6	44.1	32.3	31.2	32.3	15.1	17.2	4.3	1.1
	40代 (n=177)	63.3	40.7	36.2	35.0	45.2	31.1	26.0	21.5	11.9	3.4	1.7
	50代 (n=137)	77.4	32.1	40.1	33.6	41.6	31.4	24.8	10.9	8.0	5.1	0.7
	60代 (n=116)	81.9	41.4	40.5	42.2	44.8	31.0	19.8	19.0	6.9	0.9	0.9
	70歳以上 (n=218)	66.1	35.8	31.7	33.9	29.4	22.9	17.0	19.3	6.0	7.8	8.3

1位 2位 3位

問14 あなたは、「関係人口」という言葉を知っていますか。（1つを選択）

【全体】

「関係人口」という言葉の認知度について、「初めて知った」との回答が74.7%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが内容までは知らなかった」（17.6%）、「内容も含めよく知っていた」（5.8%）などの順となっている。

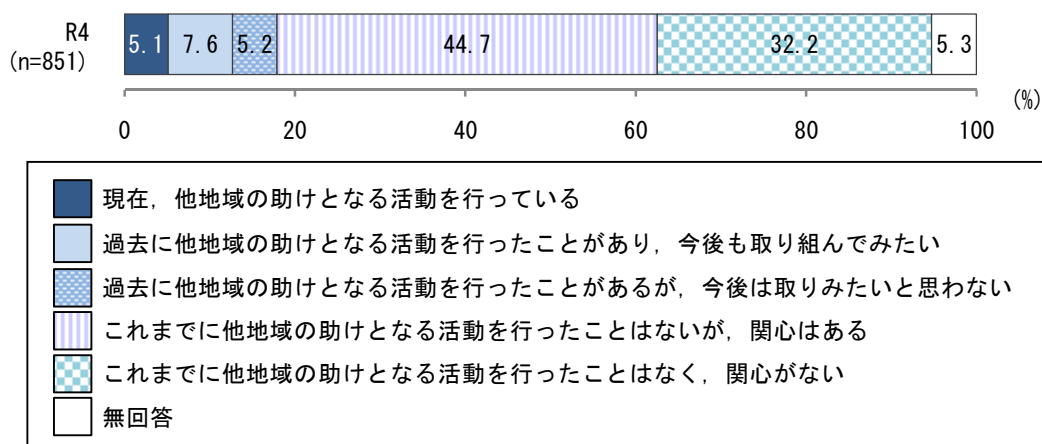


■ 内容も含めよく知っていた ■ 聞いたことはあるが内容までは知らなかった ■ 初めて知った □ 無回答

問15 あなたご自身は、居住地以外の他地域を支援する活動についてどのようにお考えですか。
(1つを選択)

【全体】

居住地以外の他地域を支援する活動について、「これまでに他地域の助けとなる活動を行ったことはないが、関心はある」との回答が44.7%と最も高く、次いで「これまでに他地域の助けとなる活動を行ったことはなく、関心がない」(32.2%)、「過去に他地域の助けとなる活動を行ったことがあり、今後も取り組んでみたい」(7.6%)などの順となっている。

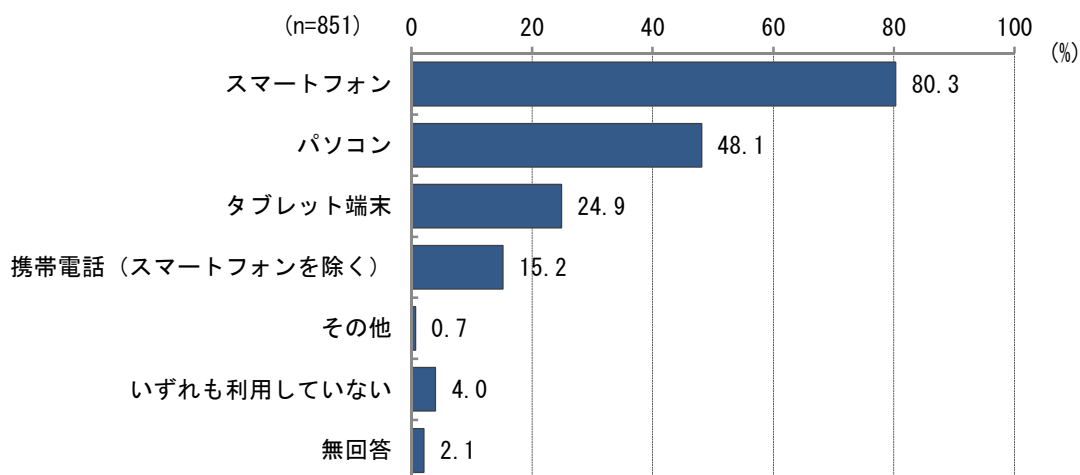


8 デジタル化について

問16 次のうち、あなたが利用している情報通信機器は何ですか。(あてはまるものすべてを選択)

【全体】

利用している情報通信機器について、「スマートフォン」との回答が 80.3%と最も高く、次いで「パソコン」(48.1%)、「タブレット端末」(24.9%)などの順となっている。



【年代別】

年代別で見ると、70歳以上を除くすべての年代で「スマートフォン」との回答が8割～9割と高くなっている。また、「携帯電話 (スマートフォンを除く)」との回答が70歳以上で3割台半ばと高くなっている

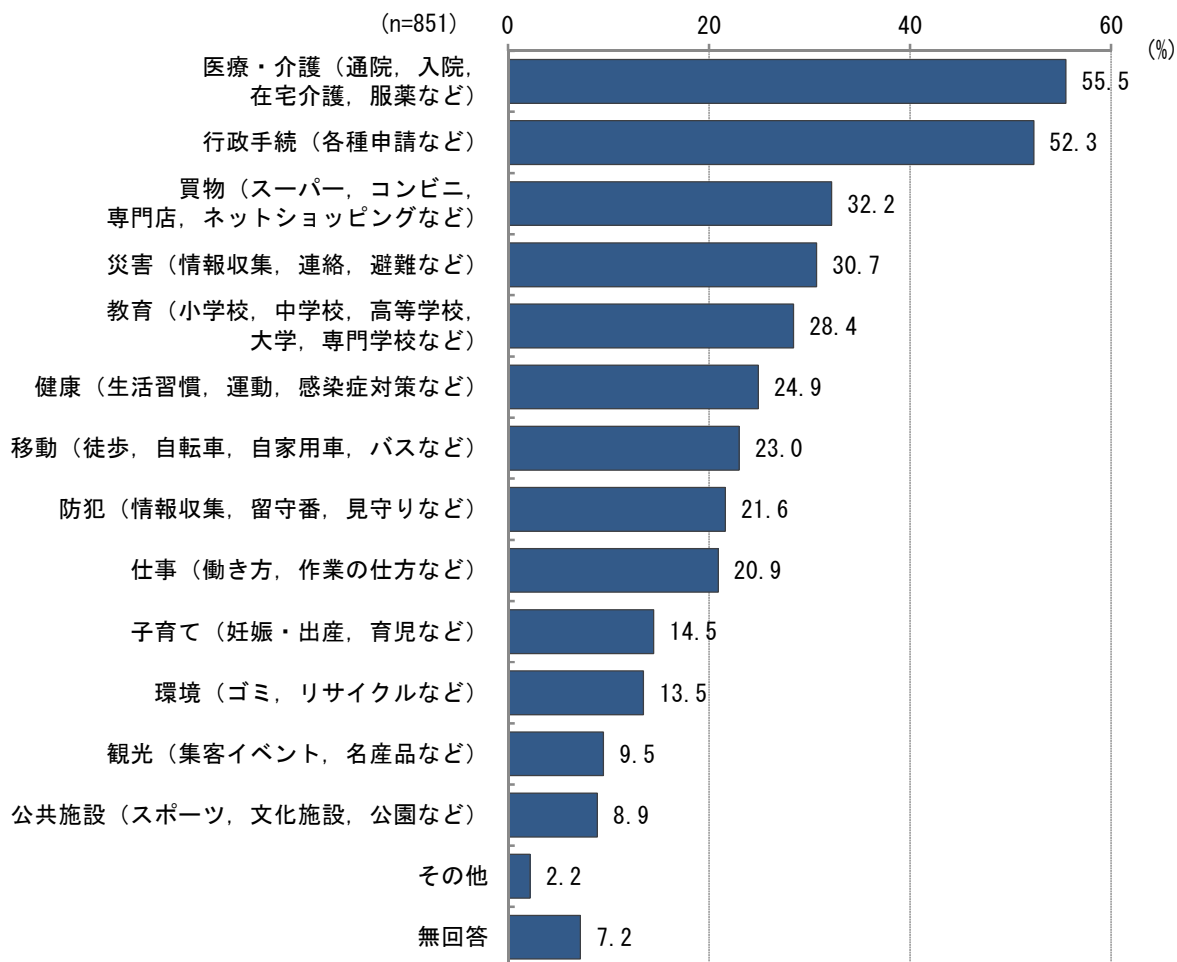
		スマートフォン	パソコン	タブレット端末	携帯電話 (スマートフォンを除く)	その他	いずれも利用していない	無回答
全体 (n=851)		80.3	48.1	24.9	15.2	0.7	4.0	2.1
年代別	10-20代 (n=102)	97.1	56.9	29.4	5.9	1.0	1.0	1.0
	30代 (n=93)	97.8	47.3	40.9	6.5	1.1	-	-
	40代 (n=177)	94.4	57.1	31.6	5.6	0.6	1.1	1.1
	50代 (n=137)	86.9	57.7	27.0	9.5	-	3.6	0.7
	60代 (n=116)	80.2	53.4	23.3	15.5	-	2.6	0.9
	70歳以上 (n=218)	50.0	29.4	10.1	33.5	1.4	10.6	5.5

1位 (ダークブルー) 2位 (中ブルー) 3位 (薄ブルー)

問 17 三次市では、市民生活の利便性の向上を推進するため、ICTなどのデジタル技術の活用を進めています。今後、デジタル技術の活用に期待する分野は何ですか。（5つ以内を選択）

【全体】

今後のデジタル技術の活用に期待する分野について、「医療・介護（通院，入院，在宅介護，服薬など）」との回答が55.5%と最も高く，次いで「行政手続（各種申請など）」（52.3%），「買物（スーパー，コンビニ，専門店，ネットショッピングなど）」（32.2%）などの順となっている。



三次市のこれからを見据えたまちづくりを進めていく上で、行政に望むことやご意見などがございましたら、お聞かせください。

【全体】

(件)

	分類	件数
①	行政について	45
②	暮らしについて	24
③	商業・にぎわいについて	19
④	子育て・教育について	17
⑤	公共交通について	16
⑥	働く場について	15
⑦	福祉・医療について	9
⑧	公共施設について	9
⑨	道路について	7
⑩	環境美化・整備について	7
⑪	イベントについて	3
⑫	防災について	3
⑬	その他について	31

自由記述について、記載内容ごとに13項目に分類し、集計を行った。各分類ごとの代表的な意見は次のとおりとなっている。

①行政について (45 件)

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> ・ AI やアプリなどを利用した市役所の仕組みづくりが重要。 ・ 市役所での手続きの簡素化。 ・ コロナによる収入減少への対策をしてもらいたい。 ・ 市役所職員が地域のリーダーになるなどもっと地域へ出てもらいたい。 ・ 市民の声を聞く耳をしっかりと持って対応してもらいたい。 など

②暮らしについて (24 件)

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館にデジタル技術の関連書籍をもっと置いてもらいたい。 ・ 中国自動車道の高速料金を低くするなど、高速道を最大限活用して、人々を惹きつける政策があってもよいと思う。 ・ 移住者を増やすことや、若者が都会に出て行かず定住する環境づくりが必要。 ・ 車がなくてもネットスーパーや宅配などで生鮮品や日用品が購入できるようになってほしい。 ・ 地域の草刈り等助け合うことが必要。 など

③商業・にぎわいについて（19件）

主な意見
<ul style="list-style-type: none">・道の駅やアンテナショップを増やすことで、他地域から人を呼び込むことも必要。・映画館や大きめのショッピングモールがあれば人がもっと来るのでは。・大学、専門学校、若い方々が好むショッピングセンターなどでも作ってほしい。など

④子育て・教育について（17件）

主な意見
<ul style="list-style-type: none">・オムツなど、2歳3歳まで無償支給など、子育て世代への更なる経済的支援を希望する。・不登校の子どもが学校や家庭以外の第3の居場所をつくってもらいたい。・スクールバスの拡充，市立の幼稚園などもしてもらいたい。・就学が困難な子どもに対して専門的な人材の配置，少人数学級による一人ひとりに丁寧な指導をしてほしい。など

⑤公共交通について（16件）

主な意見
<ul style="list-style-type: none">・旧三次市内への交通便が少なく，福山方面へ行くための交通手段をJR以外に確保してほしい。・芸備線の活性化が必要では。旧三江線を活用した観光施策を。・高齢者や障害者が移動，外出しやすいまちづくりを。など

⑥働く場について（15件）

主な意見
<ul style="list-style-type: none">・新たな企業や教育機関の誘致等ではなく，既存の企業等への（特にソフト面での）バックアップを。・退職した後も少しでもできる仕事（職場）があれば暮らしやすい。・新しい仕事（職）を作って色々な人ができる範囲で働く場所やしくみを作ってほしい。・都会の若者達に三次の空き家や市営住宅に無料で提供し，農業に従事してもらおう。など

⑦福祉・医療について（9件）

主な意見
<ul style="list-style-type: none">・医療機関でマイナンバーカード（保険証）を使用できるようにしてほしい。・小児科が少ないので増やしてほしい。診察時間を増やしてもらいたい。・高齢者への医療支援（医療受診時の交通手段の充実等）を手厚くしてほしい。など

⑧公共施設について（9件）

主な意見
<ul style="list-style-type: none">・高齢者施設は多いが中間世代や若者世代が過ごせる場所がもっとほしい。（三次の立地を生かして）・ハコモノを整理してほしい。・「ゆげんき」のような施設を増やしてほしい。など

⑨道路について（7件）

主な意見
<ul style="list-style-type: none">・子どもの安全確保のため、道路環境の整備を強く望む。・住宅街の歩道拡大等に積極的に取り組んでほしい。・住宅街など街灯の設置をしてほしい。・歩道が狭かったり段差が多いなど、高齢者にとって歩きづらく危険である。 など

⑩環境美化・整備について（7件）

主な意見
<ul style="list-style-type: none">・空き家が多く街がきれいに見えない。・田畑を荒らす獣被害が深刻である。・高齢化が進み、地域の環境整備が困難。 など

⑪イベントについて（3件）

主な意見
<ul style="list-style-type: none">・三次の歴史を学べるイベントなどがあれば楽しそう。・高齢者と若者が一帯となったイベント会の開催や、近隣地域との合同協議やイベント等があったらいい。・観光とイベントの工夫を。 など

⑫防災について（3件）

主な意見
<ul style="list-style-type: none">・防災無線について検討してほしい。・避難所でも毛布が借りれるようにしてもらいたい。・災害を減らすまちづくりを進めてほしい（川の雑木や竹の伐採等）

⑬その他について（31件）

主な意見
<ul style="list-style-type: none">・魅力的なまちづくりからはじめて、同時に今住んでる方へに対する支援も充実も進めていけばいいと思う。・デジタル化は必要であるが、お金がかかる。税金を大切に使ってほしい。・行政に頼るより地域の人にできることをしてもらうことが重要。そのためには啓発が必要。・伝統文化に対して力を入れるべき。海外に向けて発信したり子どもたちにも教えていくべき。・生活や仕事に困ったとき、優しく相談にのってくれる人を増やしてほしい。・自治会や常会等での負担を軽減してほしい。 など

Ⅱ 中高生アンケート調査結果

1 調査概要

(1) 調査目的

第3次三次市総合計画を策定するにあたり、市内の中学生・高校生を対象に三次市に対するイメージや愛着度、今後のまちづくりの志向を把握し、計画づくりの基礎資料を得るために実施した。

(2) 調査方法等

調査の対象	市内の中高校生（中学3年生・高等学校2年生）
標本数	733件（中学生451件，高校生282件）
抽出母体・ 抽出法	-
調査方法	インターネットでの配布・回収
調査時期	令和4年10月26日～11月18日

(3) 配布数及び回収結果

配布数	733件（中学生451件，高校生282件）
有効回収数	535件（中学生360件，高校生175件）
有効回収率	中学生79.8%，高校生62.1%

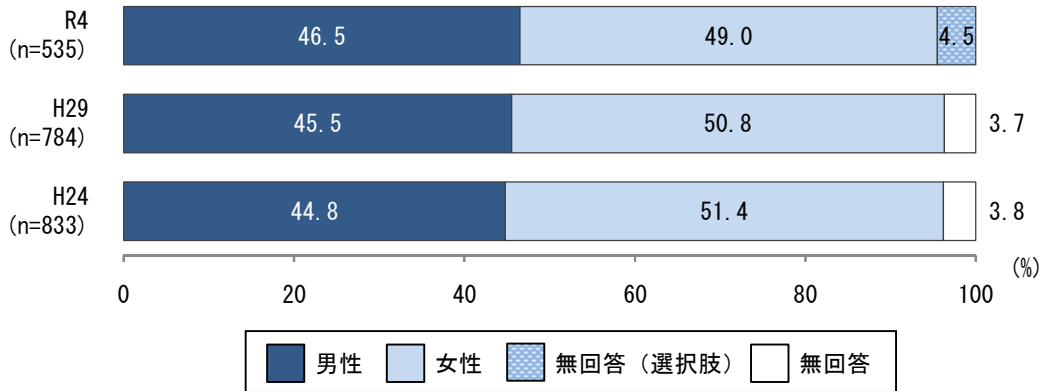
(4) 本調査報告書の留意点

- ① 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。そのため、百分率の合計が100%にならないことがある。
- ② 質問文の中に、複数回答が可能な質問があるが、その場合、回答の合計は調査数を上回ることがある。
- ③ 図中の選択肢表記は、場合によっては語句を短縮・簡略化している場合がある。
- ④ クロス集計等での件数（母数）の少ない集計結果についても、参考までに記載している。
- ⑤ 図表中に示すnは回答総数のことである。
- ⑥ 「H24」「H29」の表記は、平成24年度と平成29年度に実施した調査結果のことを示している。

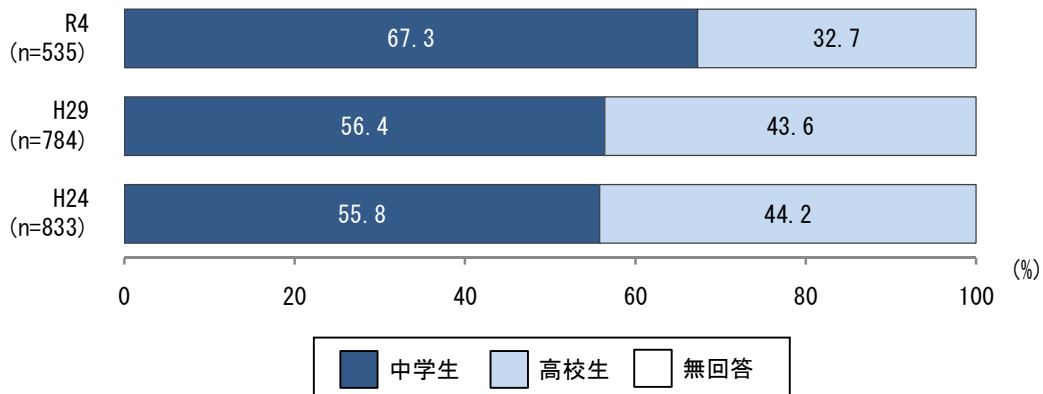
2 あなたご自身のことについて

問1 あなたご自身のことについて、項目ごとに、あてはまる番号を選択してください。
(いずれも1つを選択)

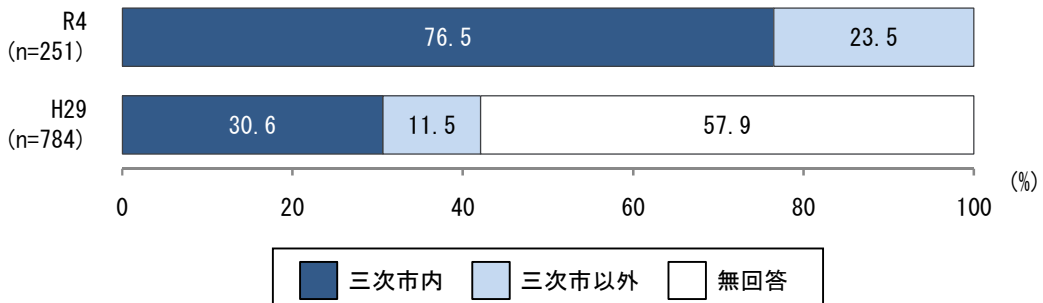
(1) あなたの性別



(2) 中高生別



(3) あなたのお住まい

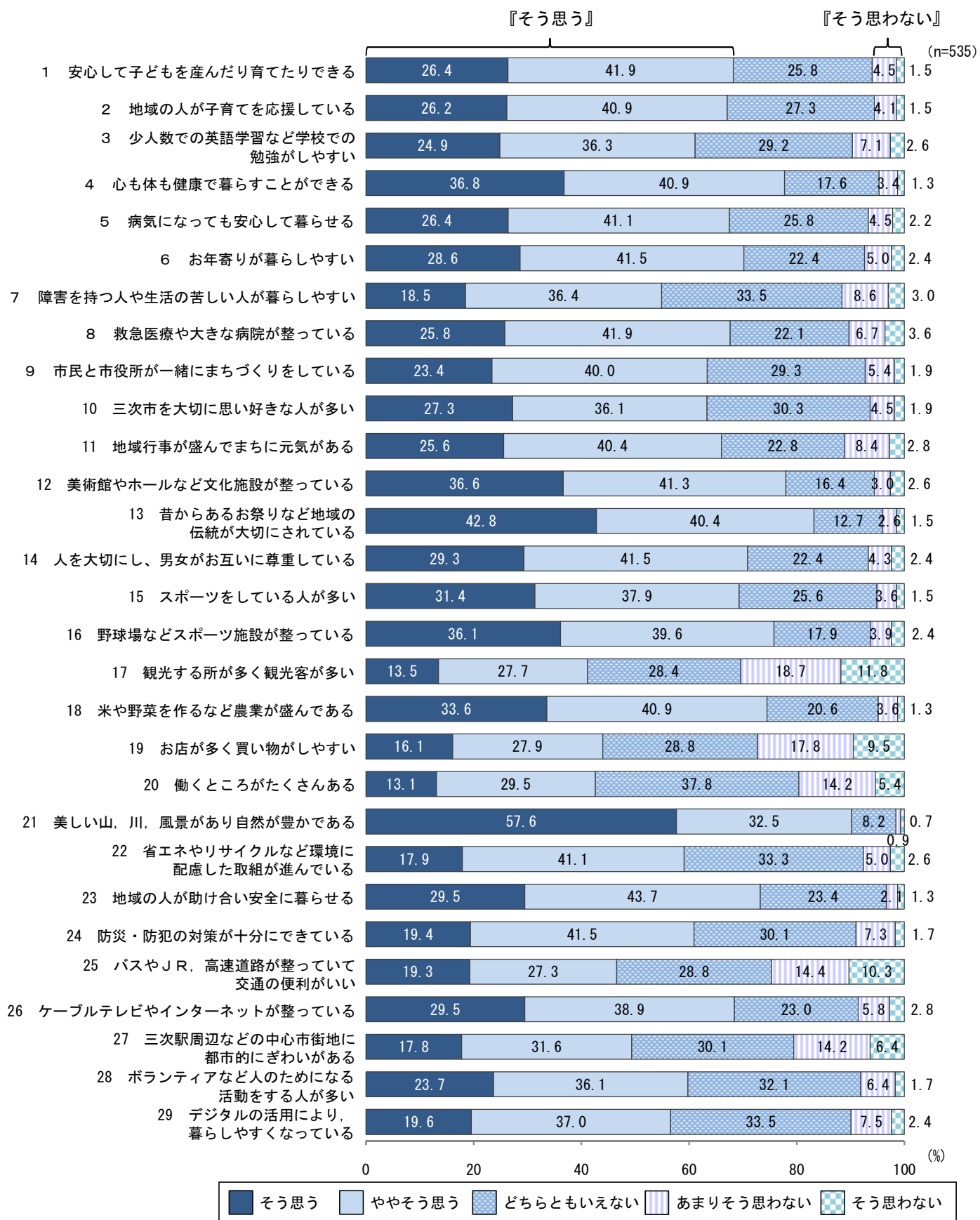


3 あなたが思う三次市について

問2 今の三次市のイメージについて、あなたはどのように思いますか。(項目ごとに1つを選択)

【全体】

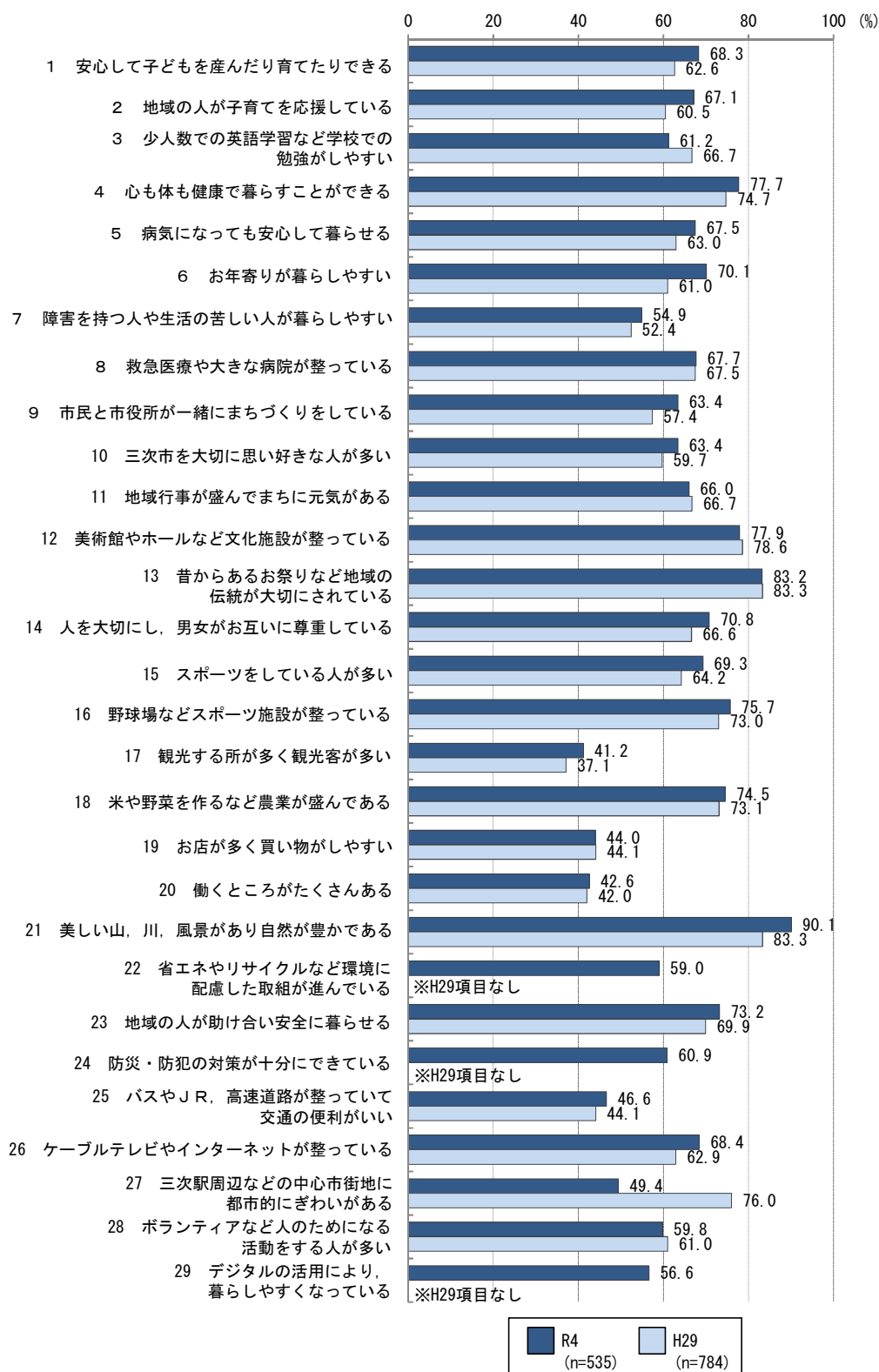
三次市のイメージについて、『そう思う』(「そう思う」+「ややそう思う」)では「21 美しい山、川、風景があり自然が豊かである」との回答が90.1%と最も高く、次いで「13 昔からあるお祭りなど地域の伝統が大切にされている」(83.2%)、「12 美術館やホールなど文化施設が整っている」(77.9%)などの順となっている。また、『そう思わない』(「あまりそう思わない」+「そう思わない」)では「17 観光する所が多く観光客が多い」との回答が30.5%と最も高く、次いで「19 お店が多く買い物がしやすい」(27.3%)、「25 バスやJR、高速道路が整っていて交通の便利がいい」(24.7%)などの順となっている。



【三次市のイメージだと思うもの_今回・前回比較（そう思う+ややそう思う）】

三次市のイメージだと思うものについて、経年比較すると「27 三次駅周辺などの中心市街地に都市的にぎわいがある」との回答はR4（49.4%）がH29（76.0%）を26.6ポイント下回っている。

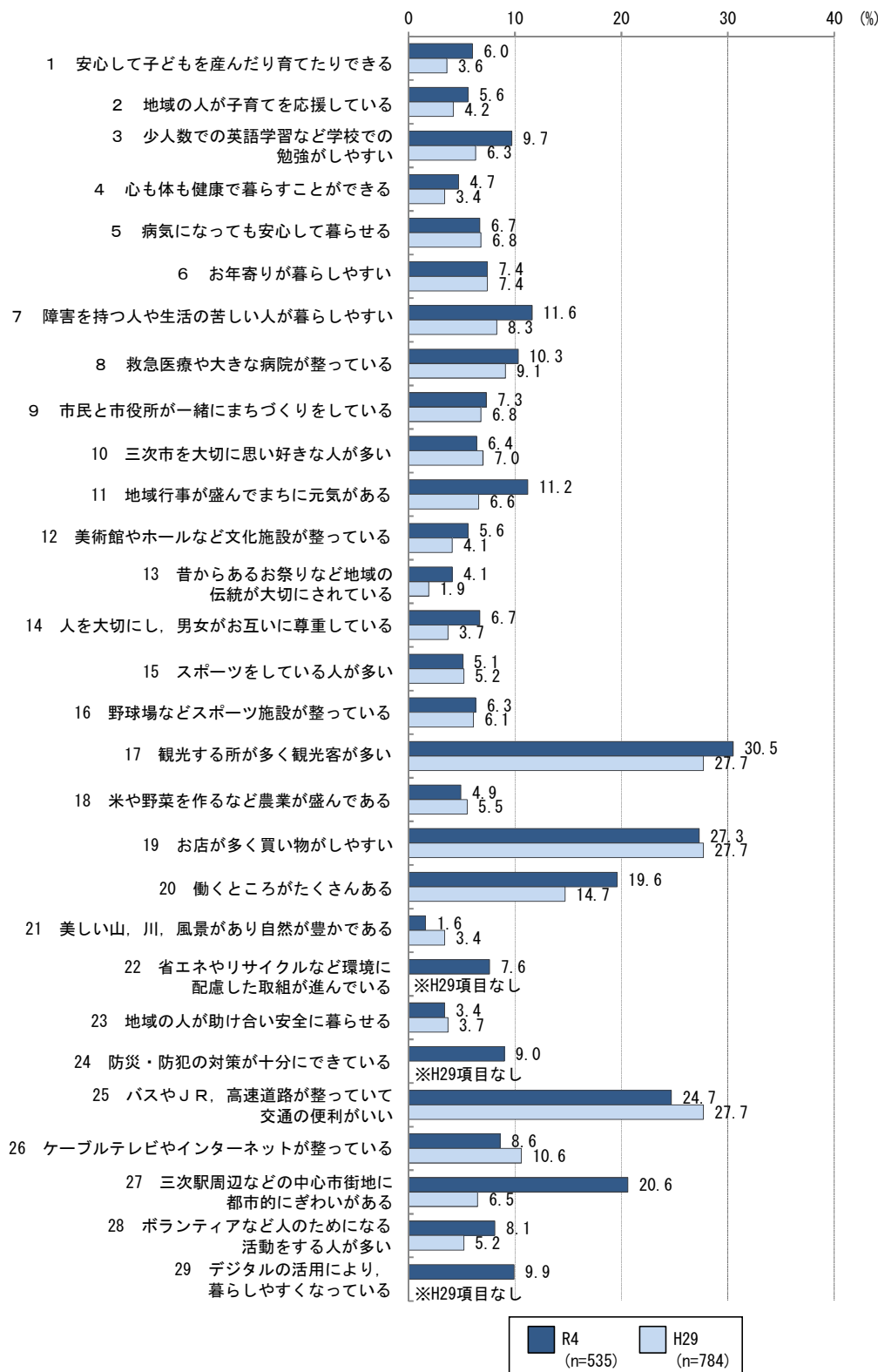
また、「6 お年寄りが暮らしやすい」との回答はR4（70.1%）がH29（61.0%）を9.1ポイント、「21 美しい山、川、風景があり自然が豊かである」との回答はR4（90.1%）がH29（83.3%）を6.8ポイント、「2 地域の人の子育てを応援している」との回答はR4（67.1%）がH29（60.5%）を6.6ポイント上回っている。



【三次市のイメージにないもの_今回・前回比較（あまりそう思わない+そう思わない）】

三次市のイメージにないものについて、経年比較すると「27 三次駅周辺などの中心市街地に都市的にぎわいがある」との回答はR4（20.6%）がH29（6.5%）を14.1ポイント上回っている。

また、「25 バスやJR、高速道路が整っていて交通の便利がいい」との回答はR4（24.7%）がH29（27.7%）を3.0ポイント、「26 ケーブルテレビやインターネットが整っている」との回答はR4（8.6%）がH29（10.6%）を2.0ポイント下回っている。



◇点数化による分析

※加重平均点の算出方法

5段階の評価にそれぞれ点数を加え、評価点を算出する。

$$\text{評価点} = \left[\begin{array}{l} \text{「そう思う」の回答数} \times 10 \text{ 点} \\ \text{「ややそう思う」の回答数} \times 5 \text{ 点} \\ \text{「どちらともいえない」の回答数} \times 0 \text{ 点} \\ \text{「あまりそう思わない」の回答数} \times -5 \text{ 点} \\ \text{「そう思わない」の回答数} \times -10 \text{ 点} \end{array} \right] \div \left[\begin{array}{l} \text{「そう思う」, 「ややそう思う」,} \\ \text{「どちらともいえない」, 「あま} \\ \text{りそう思わない」, 「そう思わな} \\ \text{い」の回答数の合計} \end{array} \right]$$

この算出方法により、評価点は10点～-10点の間に分布し、中間点の0点を堺に、10点に近くなるほど評価は高くなり、逆に-10点に近くなるほど評価が低くなる。

【全体の傾向】：「観光する所が多い」、「店が多く買い物がしやすい」、「働く場がたくさんある」が低評価

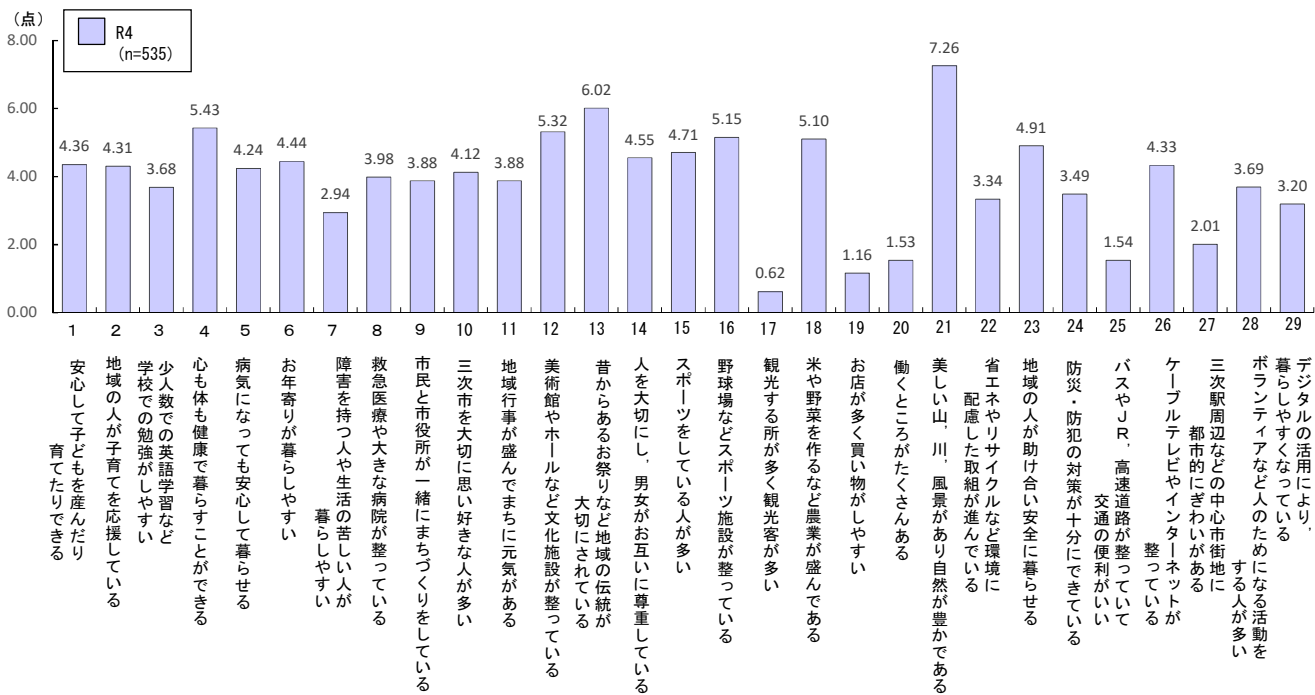
上記の方法で各選択肢を点数化して平均点を算出したところ、「21 美しい山、川、風景があり自然が豊かである」との回答が7.26点と最も高く、次いで「13 昔からあるお祭りなど地域の伝統が大切にされている」(6.02点)、「4 心も体も健康で暮らすことができる」(5.43点)などの順となっている。

一方、「17 観光する所が多く観光客が多い」との回答が0.62点と最も低く、次いで「19 お店が多く買い物がしやすい」(1.16点)、「20 働くところがたくさんある」(1.53点)などの順となっている。

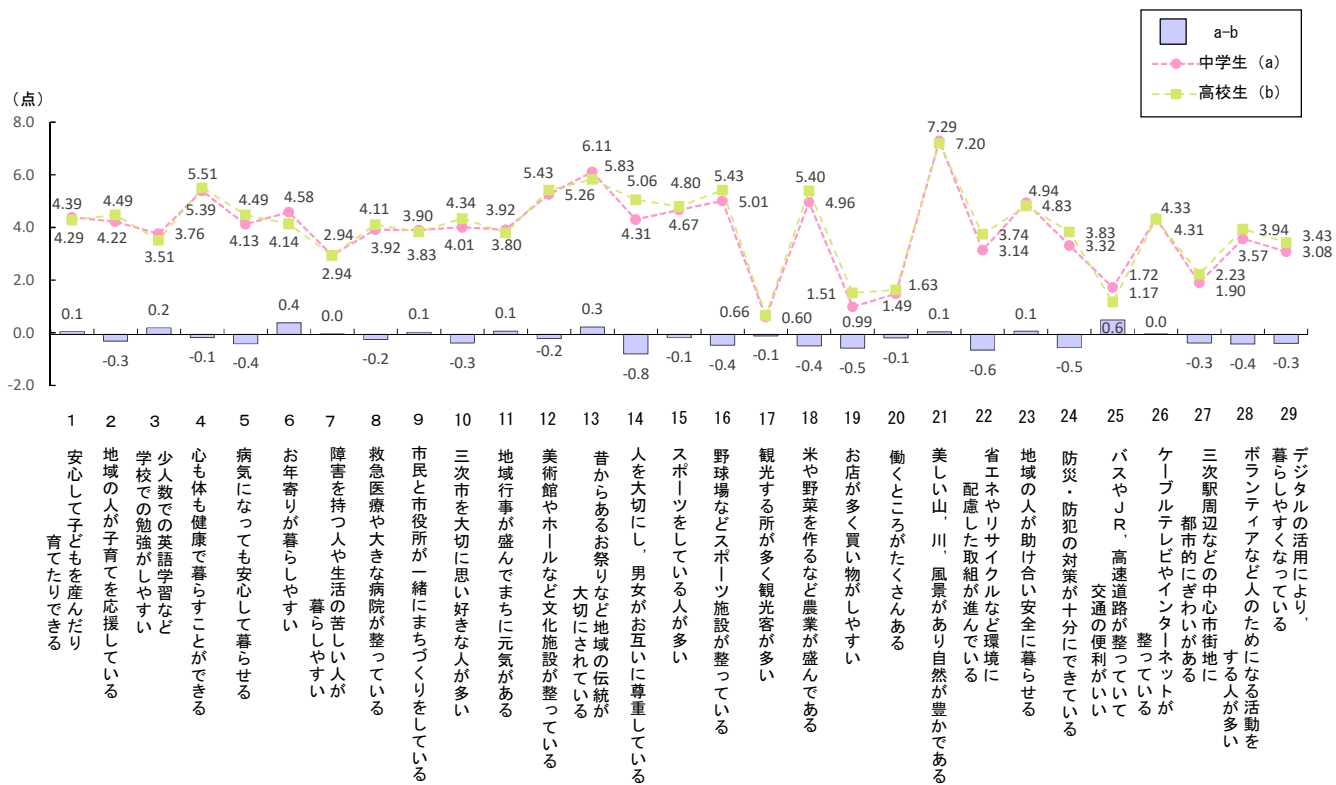
【属性別の傾向】：すべての項目で大きな差異はなく、中高生どちらも「自然が豊か」とのイメージが強い

中学・高校別でみると、中学生と高校生で回答の傾向は似通ったものになっており、最もイメージが強い項目は「21 美しい山、川、風景があり自然が豊かである」となっている。

【今の三次市のイメージ（全体・R4/点数化）】



【今の三次市のイメージ（中学・高校別/点数化）】

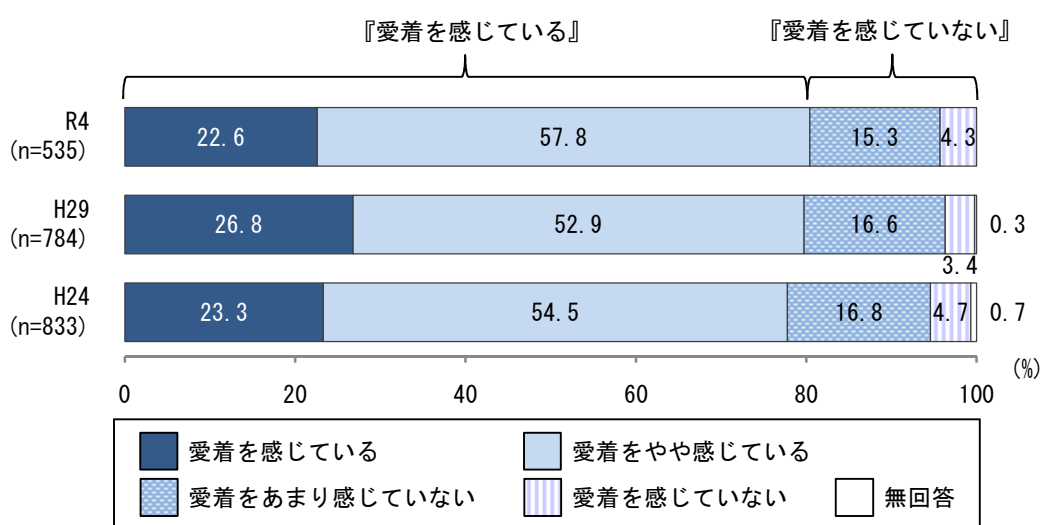


問3 あなたは、三次市にどの程度、愛着を感じていますか。(1つを選択)

【全体】

三次市への愛着度について、『愛着を感じている』(「愛着を感じている」+「愛着をやや感じている」)との回答が80.4%、『愛着を感じていない』(「愛着をあまり感じていない」+「愛着を感じていない」)との回答が19.6%となっている。

経年比較すると、傾向に大きな差はみられないが、『愛着度を感じている』との回答がR4(80.4%)、H29(79.7%)、H24(77.8%)となっており、R4がH24を2.6ポイント上回っている。一方で、『愛着を感じていない』との回答がR4(19.6%)、H29(20.0%)、H24(21.5%)となっており、R4がH24を1.9ポイント下回っている。

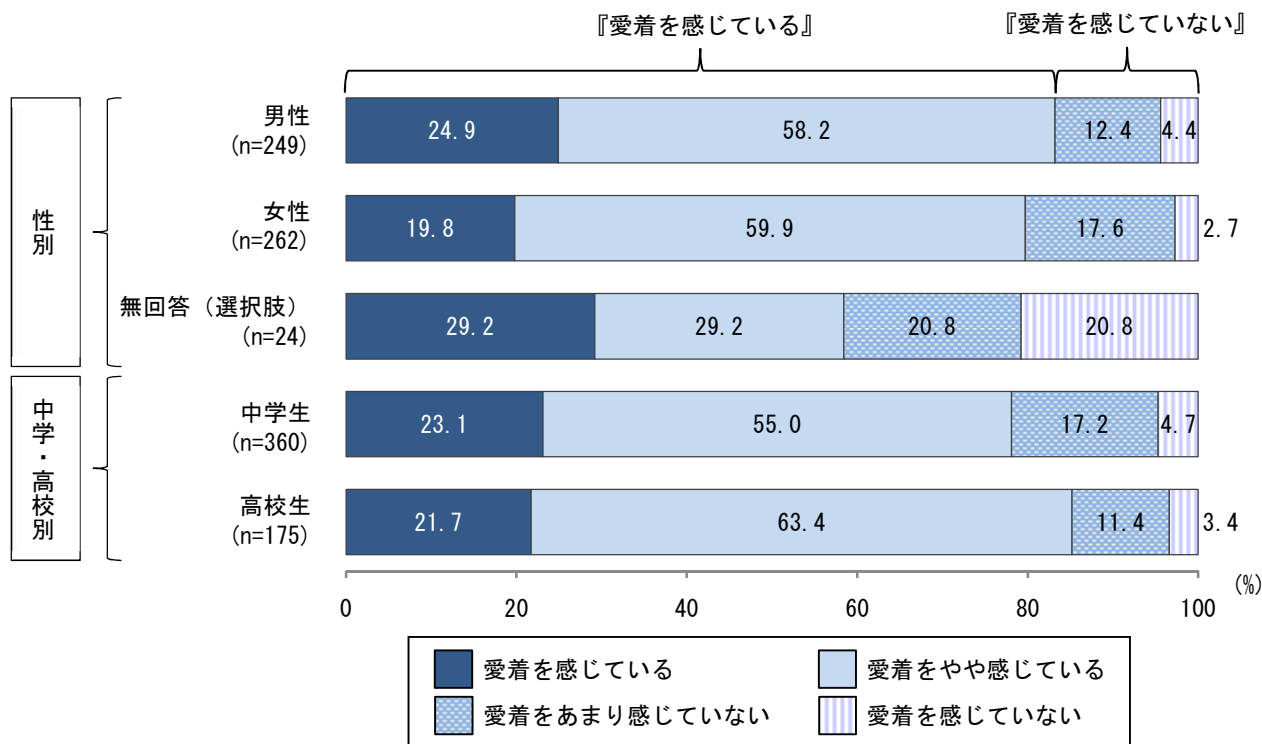


【R4_性別・中学・高校別】

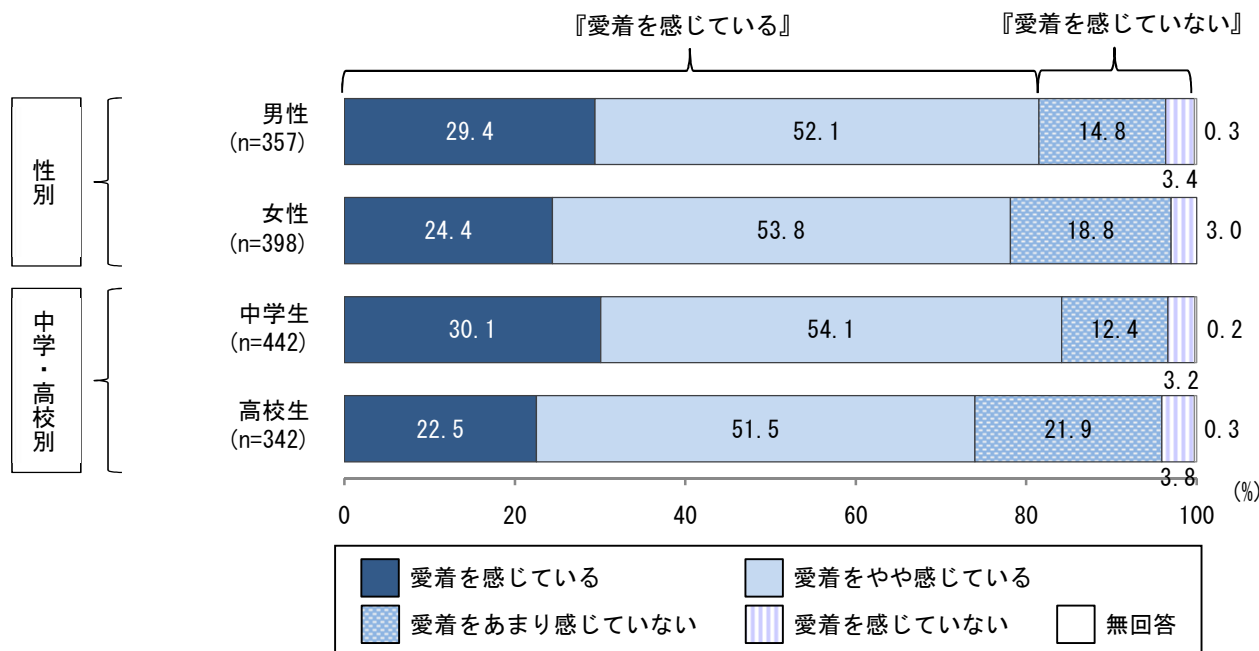
性別でみると、傾向に大きな差はみられない。

中学・高校別でみると、『愛着を感じている』との回答は高校生（85.1%）が中学生（78.1%）を7.0ポイント上回っている。

H29と比較すると、『愛着を感じている』との回答は、中学生ではR4（78.1%）がH29（84.2%）を6.1ポイント下回っている。高校生では、R4（85.1%）がH29（74.0%）を11.1ポイント上回っている。

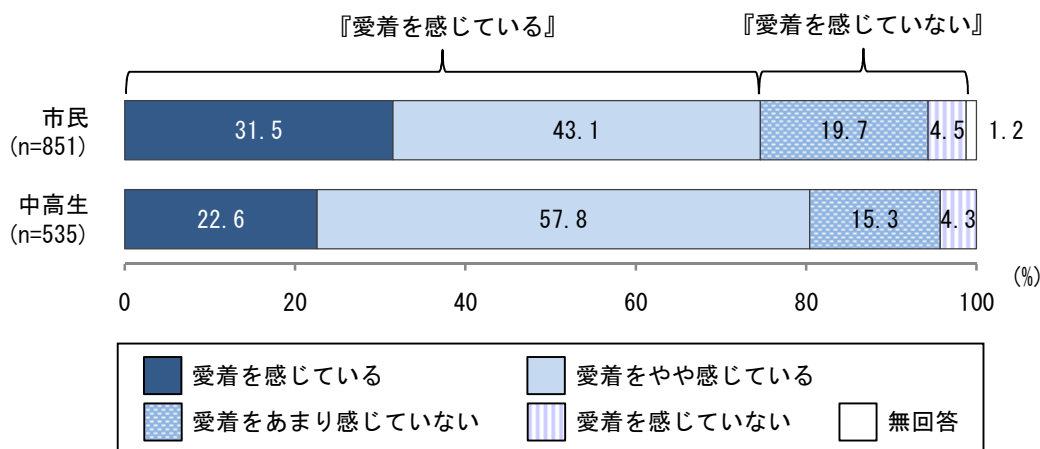


【H29_性別・中学・高校別】



【市民アンケートとの比較】

市民アンケートと比較すると、『愛着を感じている』との回答は中高生（80.4%）が市民（74.6%）を5.8ポイント上回っている。

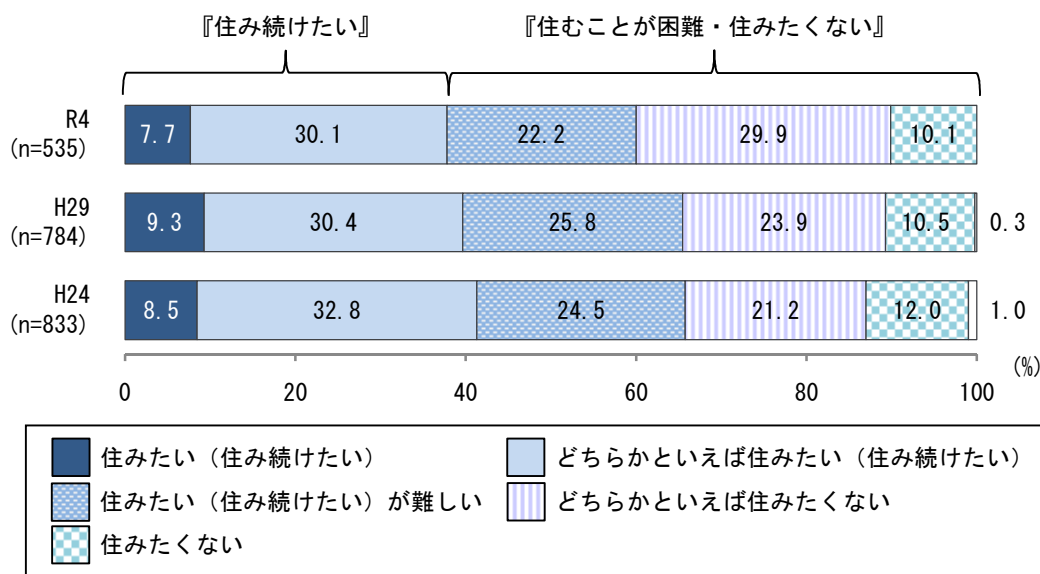


問4 あなたは、将来、三次市に住みたい（住み続けたい）ですか。（1つを選択）

【全体】

三次市への居留意向について、『住み続けたい』（「住みたい（住み続けたい）」＋「どちらかといえば住みたい（住み続けたい）」）との回答が37.8%、『住むことが困難・住みたくない』（「住みたい（住み続けたい）が難しい」＋「どちらかといえば住みたくない」＋「住みたくない」）との回答が62.2%となっている。

経年比較すると、傾向に大きな差はみられないが、『住み続けたい』との回答はR4（37.8%）、H29（39.7%）、H24（41.3%）となっており、R4がH24を3.5ポイント下回っている。

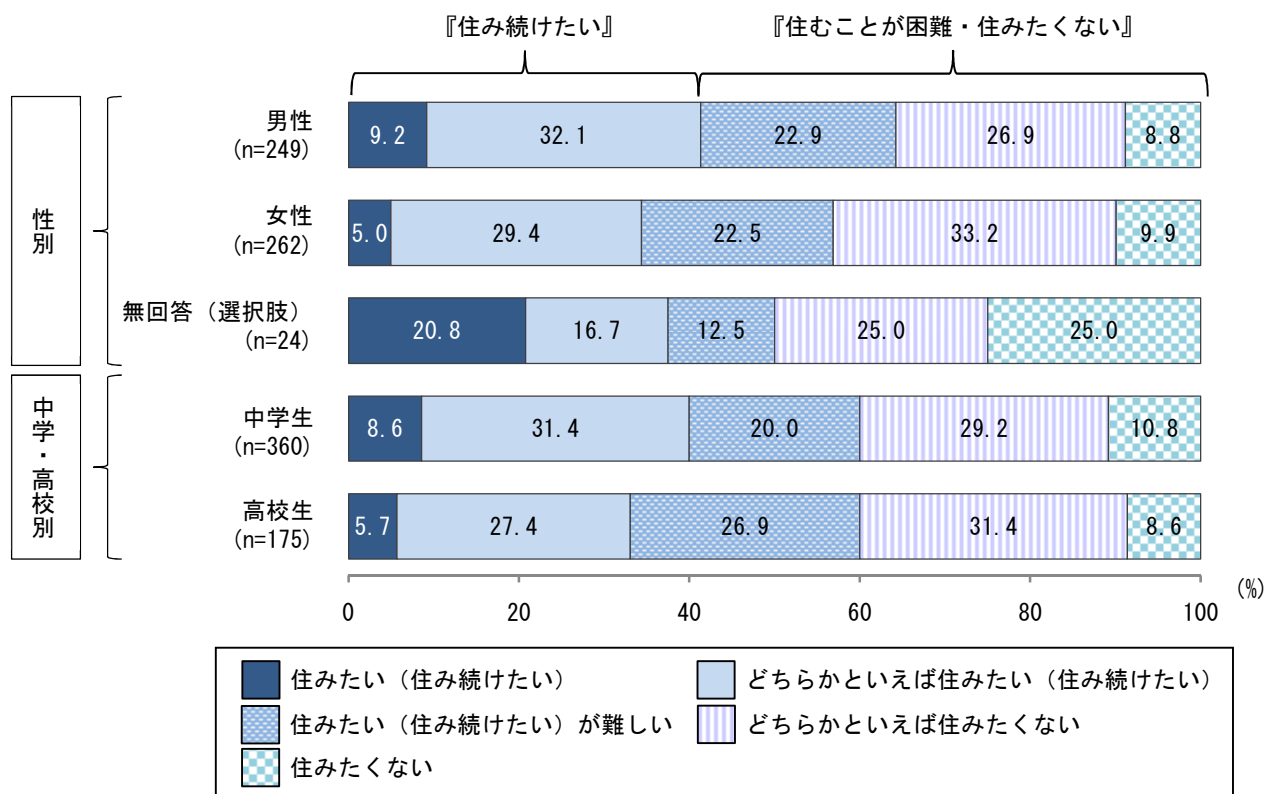


【R4_性別・中学・高校別】

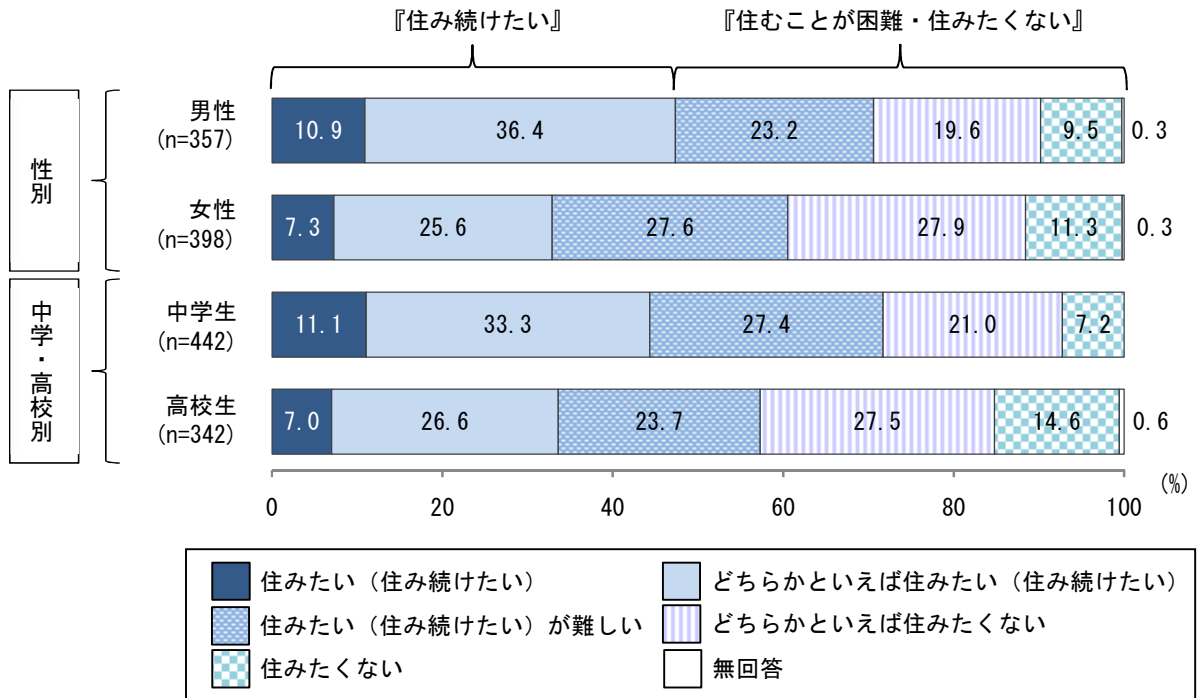
性別でみると、『住み続けたい』との回答は男性（41.3%）が女性（34.4%）を6.9ポイント上回っている。

中学・高校別でみると、『住み続けたい』との回答は中学生（40.0%）が高校生（33.1%）を6.9ポイント上回っている。

経年比較すると、性別では『住み続けたい』との回答は、R4男性（41.3%）がH29男性（47.3%）を6.0ポイント下回っている。また、中学・高校別では『住み続けたい』との回答はR4中学生（40.0%）がH29中学生（44.4%）を4.4ポイント下回っている。

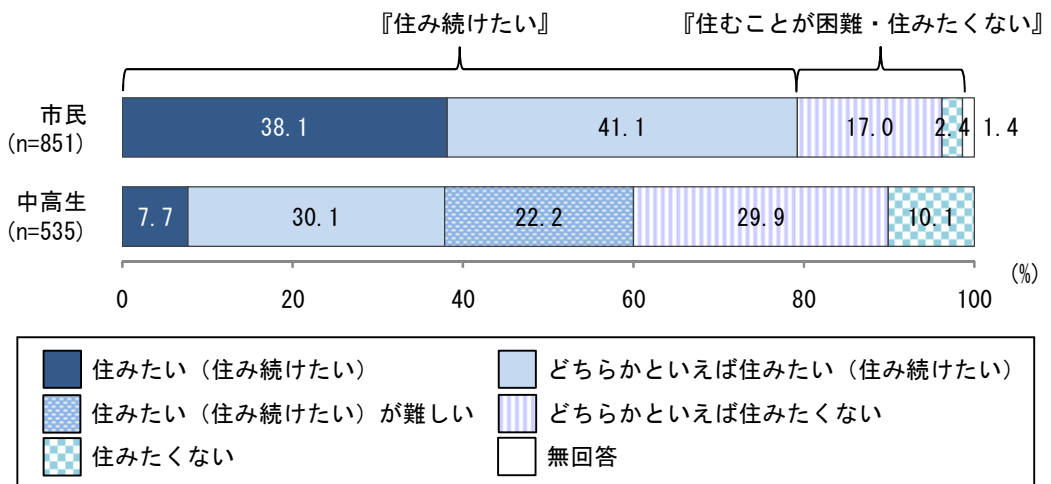


【H29_性別・中学・高校別】



【市民アンケートとの比較】

市民アンケートと比較すると、『住み続けたい』との回答は市民 (79.2%) が中高生 (37.8%) を 41.4 ポイント上回っている。



※市民アンケートでは、「住みたい (住み続けたい) が難しい」の項目なし

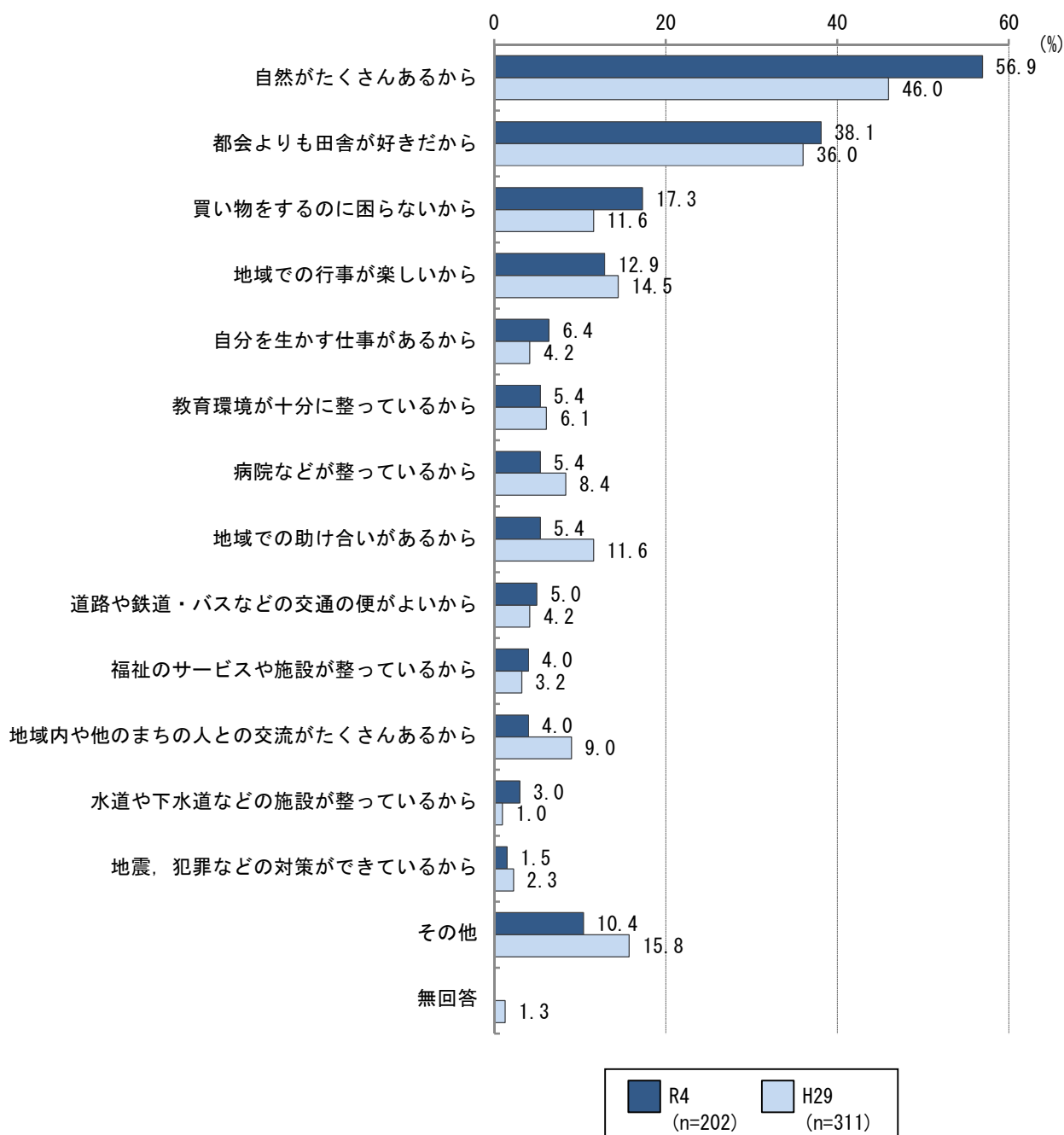
※（問4で「住みたい（住み続けたい）」「どちらかといえば住みたい（住み続けたい）」を選択した人だけ教えてください。）

問4-1 あなたが、そう思う理由は何ですか。（2つまで選択）

【全体】

三次市に住みたい（住み続けたい）理由について、「自然がたくさんあるから」との回答が56.9%と最も高く、次いで「都会よりも田舎が好きだから」(38.1%)、「買い物をするのに困らないから」(17.3%)などの順となっている。

経年比較すると傾向は同じだが、「自然がたくさんあるから」との回答はR4(56.9%)がH29(46.0%)を10.9ポイント上回っている。また、「地域での助け合いがあるから」との回答はR4(5.4%)がH29(11.6%)を6.2ポイント、 「地域内や他のまちの人との交流がたくさんあるから」との回答はR4(4.0%)がH29(9.0%)を5.0ポイント下回っている。



【性別・中学・高校別】

性別でみると、男女とも「自然がたくさんあるから」「都会よりも田舎が好きだから」との回答が高い割合となっている。「都会よりも田舎が好きだから」との回答は女性（46.7%）が男性（34.0%）を12.7ポイント、「買い物をするのに困らないから」との回答は男性（23.3%）が女性（11.1%）を12.2ポイント上回っている。

中学・高校別でみると、中学生・高校生ともに「自然がたくさんあるから」「都会よりも田舎が好きだから」との回答が高い割合となっている。「地域での行事が楽しいから」との回答は中学生（16.0%）が高校生（5.2%）を10.8ポイント上回っている。

(%)

		自然がたくさんあるから	都会よりも田舎が好きだから	買い物をするのに困らないから	地域での行事が楽しいから	自分を生かす仕事があるから	教育環境が十分に整っているから	病院などが整っているから
全体 (n=202)		56.9	38.1	17.3	12.9	6.4	5.4	5.4
性別	男性 (n=103)	58.3	34.0	23.3	11.7	2.9	5.8	7.8
	女性 (n=90)	53.3	46.7	11.1	13.3	10.0	5.6	3.3
	無回答（選択肢） (n=9)	77.8	-	11.1	22.2	11.1	-	-
中学校・高校別	中学生 (n=144)	57.6	36.1	19.4	16.0	6.3	6.9	5.6
	高校生 (n=58)	55.2	43.1	12.1	5.2	6.9	1.7	5.2

		地域での助け合いがある	交通の便がよいから	福祉サービスや施設が整っているから	地域の交流が活発な人	水道や下水道などの施設が整っているから	地震、犯罪などの対策が	その他
全体 (n=202)		5.4	5.0	4.0	4.0	3.0	1.5	10.4
性別	男性 (n=103)	5.8	3.9	1.0	3.9	3.9	1.9	12.6
	女性 (n=90)	4.4	6.7	5.6	4.4	1.1	1.1	7.8
	無回答（選択肢） (n=9)	11.1	-	22.2	-	11.1	-	11.1
中学校・高校別	中学生 (n=144)	5.6	6.3	3.5	2.8	3.5	1.4	9.7
	高校生 (n=58)	5.2	1.7	5.2	6.9	1.7	1.7	12.1

1位
2位
3位

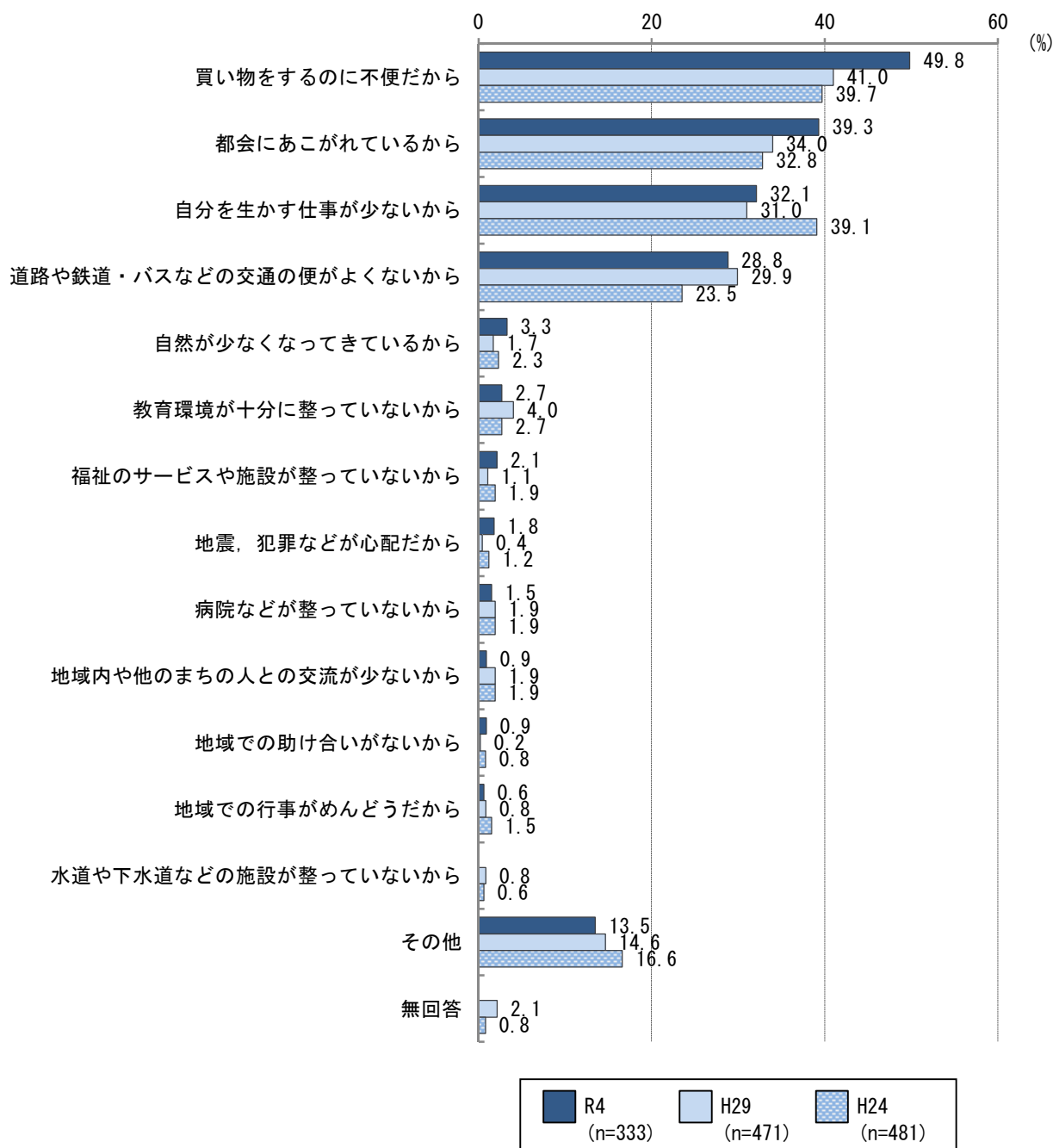
※（問４で「住みたい（住み続けたい）が難しい」「どちらかといえば住みたくない」「住みたくない」を選択した人だけ教えてください。）

問４－２ あなたが、そう思う理由は何ですか。（２つまで選択）

【全体】

三次市に住みたいが困難・住みたくない（住み続けたくない）理由について、「買い物をするのに不便だから」との回答が 49.8%と最も高く、次いで「都会にあこがれているから」（39.3%）、「自分を生かす仕事が少ないから」（32.1%）などの順となっている。

経年比較すると、「買い物をするのに不便だから」との回答は R4（49.8%）が H29（41.0%）を 8.8ポイント上回っている。



【性別・中学・高校別】

性別でみると、男女ともに「買い物をするのに不便だから」「都会にあこがれているから」「自分を生かす仕事が少ないから」との回答が高い割合となっている。「道路や鉄道・バスなどの交通の便がよくないから」との回答は女性（33.1%）が男性（25.3%）を7.8ポイント上回っている。

中学・高校別でみると、「買い物をするのに不便だから」「都会にあこがれているから」との回答が高い割合となっている。「道路や鉄道・バスなどの交通の便がよくないから」との回答は高校生（35.0%）が中学生（25.5%）を9.5ポイント上回っている。

(%)

		か買い物をするのに不便だから	ら都会にあこがれているか	い自分を生かす仕事が少ない	道路や鉄道・バスなどの交通の便がよくないから	いる自然が少なくなってきた	い教育環境が十分に整っていないから	福社のないサービスや施設が
全 体 (n=333)		49.8	39.3	32.1	28.8	3.3	2.7	2.1
性別	男性 (n=146)	46.6	39.0	30.8	25.3	4.1	3.4	2.1
	女性 (n=172)	52.3	41.3	33.1	33.1	2.3	2.3	1.7
	無回答（選択肢）(n=15)	53.3	20.0	33.3	13.3	6.7	-	6.7
高 中 校 学 別 ・	中学生 (n=216)	52.8	41.2	31.9	25.5	3.7	3.2	2.8
	高校生 (n=117)	44.4	35.9	32.5	35.0	2.6	1.7	0.9

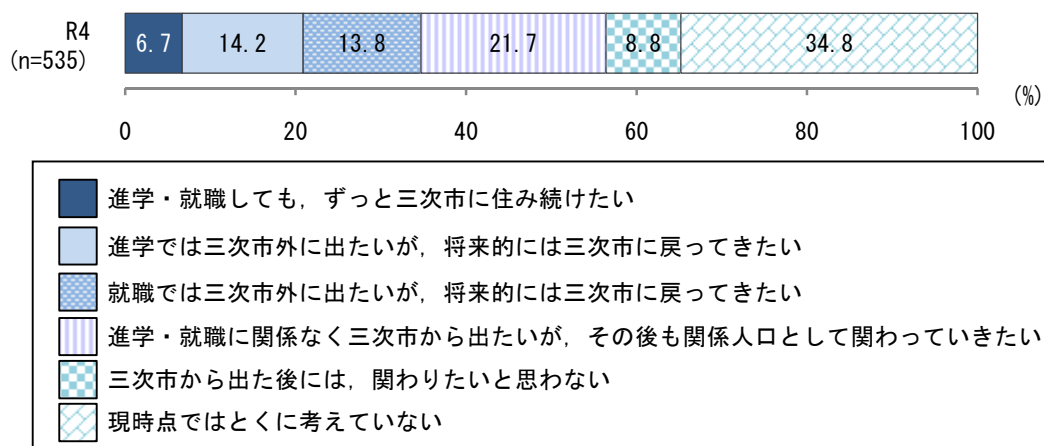
		か地震・犯罪などが心配だから	か病院などが整っていない	の地域内や他のまちの人との交流が少ないから	か地域での助け合いがない	だから地域での行事がめんどろ	が水道や下水道などの施設が整っていないから	その他
全 体 (n=333)		1.8	1.5	0.9	0.9	0.6	-	13.5
性別	男性 (n=146)	0.7	2.1	0.7	0.7	-	-	15.1
	女性 (n=172)	1.7	1.2	1.2	0.6	0.6	-	11.6
	無回答（選択肢）(n=15)	13.3	-	-	6.7	6.7	-	20.0
高 中 校 学 別 ・	中学生 (n=216)	2.8	1.9	0.9	1.4	0.9	-	12.0
	高校生 (n=117)	-	0.9	0.9	-	-	-	16.2

1位 2位 3位

問5 あなたは、自分の将来についてどのように考えていますか。（1つを選択）

【全体】

自分の将来について、「現時点ではとくに考えていない」との回答が 34.8%と最も高く、次いで「進学・就職に関係なく三次市から出たいが、その後も関係人口として関わっていききたい」（21.7%）、「進学では三次市外に出たいが、将来的には三次市に戻ってきたい」（14.2%）などの順となっている。

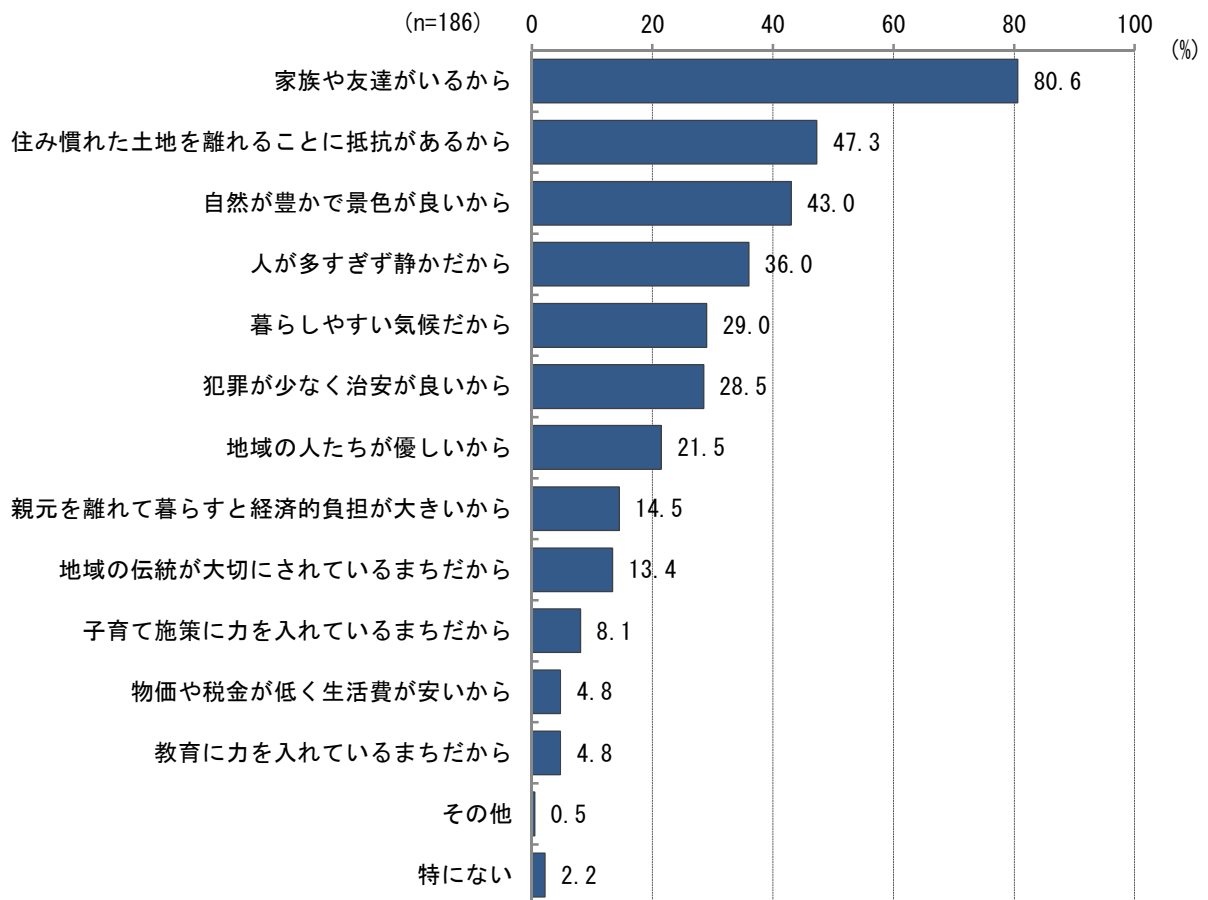


※（問5で「進学・就職しても、ずっと三次市に住みたい」「進学では三次市外に出たいが、将来的には三次市に戻ってきたい」「就職では三次市外に出たいが、将来的には三次市に戻ってきたい」を選択した人だけ答えてください。）

問6 三次市に住みたい/戻ってきたいと思う理由は何ですか。（あてはまるものすべてを選択）

【全体】

三次市に住みたい/戻ってきたいと思う理由について、「家族や友達がいるから」との回答が80.6%と最も高く、次いで「住み慣れた土地を離れることに抵抗があるから」(47.3%)、「自然が豊かで景色が良いから」(43.0%)などの順となっている。



問7(1)(2) 三次市であなたが自慢できるものは何ですか。物でも人でも場所でも何でもかまいません。具体的にご入力ください。

【全体】

三次市で自慢できるものについて、記載内容ごとに9項目に分類し、集計を行った所、「自然に関する事」との回答が282件と最も高く、次いで「特産品に関する事」(169件)、「施設・建築物・景観に関する事」(138件)などの順となっている。

(件)

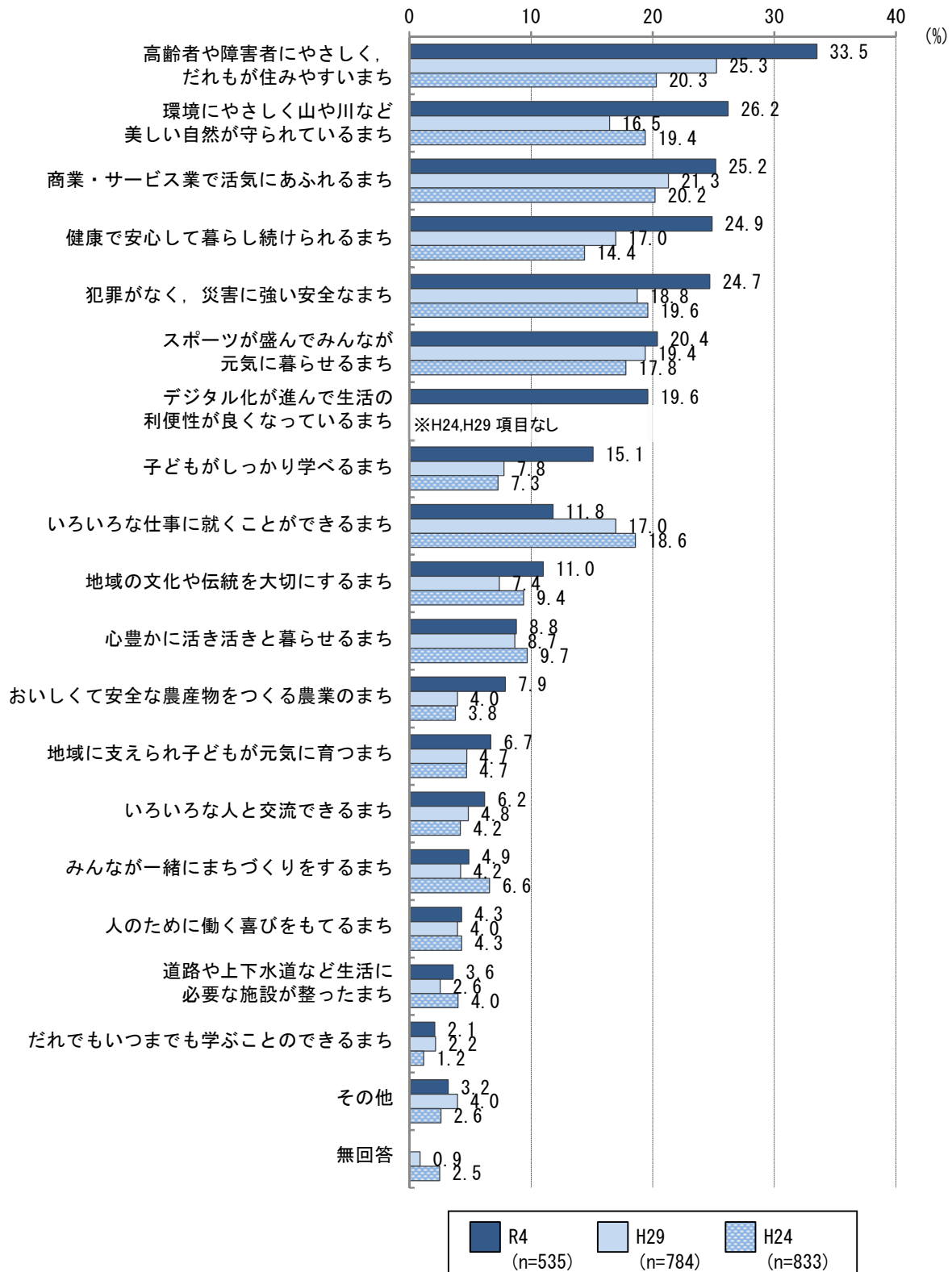
	分類	件数
①	自然に関する事(自然が豊か、霧の海、空気が美味しい…等)	282
②	特産品に関する事(ピオーネ、ワイン、食べ物が美味しい…等)	169
③	施設・建築物・景観に関する事(ワイナリー、もののけミュージアム、奥田元宋・小由女美術館、きんさいスタジアム…等)	138
④	人情味などに関する事(人が優しい、地域交流が多い…等)	66
⑤	祭り・イベントに関する事(鵜飼、きんさい祭り…等)	63
⑥	市出身者に関する事(金藤理絵選手、梵英心選手、宗山壘選手…等)	22
⑦	伝統芸能・歴史・史跡などに関する事(三次人形、妖怪、伝統文化を大切にしている…等)	17
⑧	学校などに関する事(教育環境が整っている…等)	13
⑨	その他に関する事(のんびり暮らせる、きりこちゃん、犯罪や災害が少ない…等)	119

問8 あなたは、今後、三次市をどのようなまちにしたいと思いますか。(3つまで選択)

【全体】

今後、三次市をどのようなまちにしたいかについて、「高齢者や障害者にやさしく、だれもが住みやすいまち」との回答が33.5%と最も高く、次いで「環境にやさしく山や川など美しい自然が守られているまち」(26.2%)、「商業・サービス業で活気にあふれるまち」(25.2%)などの順となっている。

経年比較すると、「環境にやさしく山や川など美しい自然が守られているまち」との回答はR4(26.2%)がH29(16.5%)を9.7ポイント上回っている。



4 デジタル化について

問9 みなさんの生活の中で、こんなことをデジタル化できたらいいなと思うことがあればご入力ください。

【全体】

		(件)
	分類	件数
①	学校生活について	66
②	公共交通機関について	20
③	買い物について	18
④	書類や証明書について	5
⑤	その他について	49
⑥	デジタル化したら良いと思うことはない	76

自由記述について、記載内容ごとに6項目に分類し、集計を行った。各分類ごとの代表的な意見は次のとおりとなっている。

①学校生活について (66件)

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> ・学生などが使う教材・教科書・ノートのデジタル化。 ・学校でもっとタブレットを使って荷物を減らす。 ・授業でノートに板書するのをタブレットでも出来るようにする。 など

②公共交通機関について (20件)

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> ・電車やバスの時刻表。 ・電車やバスの遅延状況などを駅でわかるようにしてほしい。 ・お店以外に電車なども支払いがデジタル化したらいい。 など

③買い物について (18件)

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> ・ネットで地元の食材を購入できる。 ・買い物券などをデジタル化したら紙を持ち運ばなくて便利。 など

④書類や証明書について (5件)

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> ・市役所での書類の提出等がもっと便利になったらよい。 ・免許証や証明書の電子化。 など

⑤その他について (49件)

主な意見
<ul style="list-style-type: none">・まちの案内ガイドやパンフレットのデジタル化。・健康観察や病院での診察。・ゴミ出しのマニュアル。 など

5 まちづくりについて

問 10 これからあなたやみんなのためのまちづくりを進めていくうえで、大切だと思うことや三次市に対する要望や意見などをご入力ください。

【全体】

		(件)
	分類	件数
①	商業・にぎわいについて	50
②	公共施設について	31
③	コミュニティについて	29
④	行政について	26
⑤	公共交通について	25
⑥	子育て・教育について	12
⑦	環境美化・整備について	12
⑧	自然について	11
⑨	イベントについて	8
⑩	道路について	4
⑪	PRについて	4
⑫	交通安全について	4
⑬	ボランティアについて	3
⑭	働く場について	2
⑮	福祉・医療について	2
⑯	観光について	2
⑰	防犯について	2
⑱	防災について	2
⑲	駅について	2
⑳	その他について	70

自由記述について、記載内容ごとに20項目に分類し、集計を行った。各分類ごとの代表的な意見は次のとおりとなっている。

①商業・にぎわいについて (50件)

主な意見
<ul style="list-style-type: none"> ・もっとコンビニなどが増えてほしい。 ・観光地と観光地の間が遠いので、一日中楽しめるような場所がほしい。(ワイナリーの活性化など) ・もっと商業施設や飲食店を増やしてほしい。 ・もっと活気あふれるまちにしてほしい。 ・ショッピングモールなどの、日用品などを買える大きな建物を作ってほしい。 ・若い人が来やすいように、娯楽施設みたいなものを作るなどをしてほしいと思う。 など

②公共施設について (31 件)

主な意見
<ul style="list-style-type: none">・シネマみたいな映画館があったらいい。・宿泊施設が増加すればよい。・三次の中心部に作るだけでなく、いろいろなところに、みんなが使える自習室がほしい。・施設を新しく建てるなら将来的に考えても必要とされるものにしてほしい。老朽化の進んでいる施設への援助をしてほしい。 など

③コミュニティについて (29 件)

主な意見
<ul style="list-style-type: none">・交流の場を設ける。・地域の伝統や文化，他の人々の関わりを続ける。・市民が仲良くいつでも協力できるまちにする。・地域の人たちと交流を深める。 など

④行政について (26 件)

主な意見
<ul style="list-style-type: none">・難しいかもしれないけど市民にまちづくりアンケートをとり，どのような街にしていきたいかなどの意見を聞いてほしい。・このアンケートのように，市へ要望を募るアンケートを定期的実施する。・市民の意見を取り入れること。・市だけで決めないでほしい。 など

⑤公共交通について (25 件)

主な意見
<ul style="list-style-type: none">・バスなどの交通手段があまりなく移動が不便なのでもう少し増やしてほしい。・交通の便をよくすること。・芸備線の(特に三次駅から備後落合駅)の本数が少なく，通学に不便なので公共交通機関をもっと活発にしていってほしい。(女子中学生)・シカとぶつかることで芸備線が遅延するので対策をしてほしい。 など

⑥子育て・教育について (12 件)

主な意見
<ul style="list-style-type: none">・もっと高校など進学の実選択肢を増やしてほしい。・学校の冷暖房設備を良くしてほしい。・子育てがしやすいまちにするため，夜間保育などの子どもを面倒見ることができる施設があればいいと思う。・子どもたちの教育の支援。(学習塾などの授業料の負担) など

⑦環境美化・整備について（12件）

主な意見
<ul style="list-style-type: none">・まちの中にゴミ捨て場がほとんどなく、気づかない所でポイ捨てされている。地域や観光客の人のためにゴミ捨て場を設置してほしい。・自然を大切にするか、ビルを建てて近未来化するのか、どちらにするかはっきりしてほしい。田舎なら田舎っぽく山などを生かしてほしい。・倒壊しかけている家屋の撤去。 など

⑧自然について（11件）

主な意見
<ul style="list-style-type: none">・自然を残してほしい。・自然を残しながらお店を増やしていく。 など

⑨イベントについて（8件）

主な意見
<ul style="list-style-type: none">・できる範囲で夏祭りなどの友達と楽しめる行事を復活させてほしい。・以前、商工まつりの際、インターネットで情報を検索できず困ったので、三次の最新のイベント等をまとめたページを公式ホームページに載せてほしい。・コロナの影響もあるかと思うが、イベントが少ないと思う。・イベントを多く開催するとまちづくりにつながるし、地域の輪が広がると思う。 など

⑩道路について（4件）

主な意見
<ul style="list-style-type: none">・道路の舗装が行われていない所があるので直してほしい。・通学の際に通行人が一定数いるが、狭くすれ違いが難しい場所があるので、道を広くしてほしい。・小学生の通学路を広くしてほしい。・街灯を増やしてほしい。

⑪PRについて（4件）

主な意見
<ul style="list-style-type: none">・若者に向けての三次のPRが必要。（他のまちにないところなど）・他県に三次市をPRして、人を呼び込むこと。 など

⑫交通安全について（4件）

主な意見
<ul style="list-style-type: none">・危険な道にガードレールを設置したり高齢者でも安全に横断歩道を整備してほしい。・交通の事故を防ぐ。 など

⑬ボランティアについて（3件）

主な意見
・ボランティアの手紙等を配ってボランティアに積極的に参加する。 など

⑭働く場について（2件）

主な意見
・働く場所を増やせばいい。

⑮福祉・医療について（2件）

主な意見
・産婦人科をもっと増やしたらいい。 など

⑯観光について（2件）

主な意見
・若者や外国人観光客が訪れるような場所や見どころや三次に住む若い子向けの建物がほしい。 ・観光客の増加への取組を進めることが必要。

⑰防犯について（2件）

主な意見
・事故，犯罪を減らす。 ・不審者を減らしてほしい。

⑱防災について（2件）

主な意見
・災害が起きやすいので，その対策をもっと考えたり，高齢者にも優しいまちづくりをしたらいい。 ・災害に強く，福祉の環境をもっと整える。

⑲駅について（2件）

主な意見
・駅にフリーWi-Fiをつけてほしい。 ・駅をもっと便利に。

⑳その他について（70件）

主な意見
・農業体験ができる場所を作ればいい。 ・初見で見た人がアッと驚くような斬新なデザインのものを作ったり考えたりする。 ・三次の田舎の良さを大事にしてほしい。なんでも近代化をしないこととか。 ・文化を絶やさないとや誰もが楽しく生活できるまち。 ・三次に住んでいる人たちは冷たいイメージが持たれているのでその偏見をなくすために人に優しく問いかける。 など

問 11 これからあなたやみんなのためのまちづくりを進めていくうえで、自分や市民ができると思うことをご入力ください。

【全体】

まちづくりを進めるうえで自分や市民ができることについて、記載内容ごとに 13 項目に分類し、集計を行った所、「環境美化に努める」との回答が 67 件と最も高く、次いで「ボランティアに参加する」(54 件)、「地域の人と交流を行う」(41 件)などの順となっている。

(件)

	分類	件数
①	環境美化に努める（例：ゴミを拾う、ポイ捨てをしない、リサイクルをする）	67
②	ボランティアに参加する（例：地域のボランティアに参加する）	54
③	地域の人と交流を行う（例：近所の人と交流する、協力し合う）	41
④	地域の行事・イベントに参加する（例：地域行事に参加する）	40
⑤	市のPRを行う（例：SNSなどでの宣伝、他地域の人にPRする）	18
⑥	自身の意見を述べる（例：積極的に意見を述べる）	18
⑦	三次市についての理解を深める（例：地域のことに興味を持つ、三次市を好きでいる）	15
⑧	募金や寄贈を行う（例：募金をする、物を寄贈する）	7
⑨	自然を大切にする（例：自然や環境を守る）	6
⑩	選挙に参加する（例：選挙に参加する）	5
⑪	地産地消や三次市内の店舗を利用する（例：町のお店を利用する、地産地消の物を買う）	5
⑫	勉強をする（例：毎日勉強をする、勉強を頑張る）	5
⑬	その他について（例：マナーを守って生活をする、笑顔でいること、文化を大切にする、平和に暮らす）	42

Ⅲ 市外アンケート調査結果

1 調査概要

(1) 調査目的

第3次三次市総合計画を策定するにあたり、三次市にゆかりがある方（三次市ふるさとサポーター）を対象にまちづくりの満足度・重要度や三次市の将来像のイメージ等を把握し、計画づくりの基礎資料を得るために実施した。

(2) 調査方法等

調査対象	三次市ふるさとサポーター（三次市にゆかりがあり、メールアドレスをお持ちの方）
標本数	382件
抽出母体・抽出方法	-
調査方法	インターネットでの配布・回収
調査時期	令和5年1月10日～1月24日

(3) 配布数及び回収結果

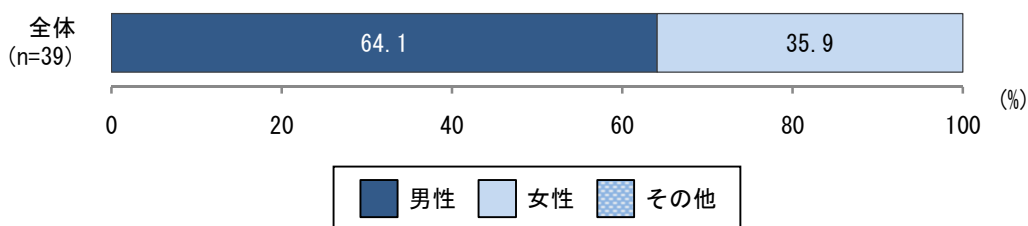
配布数	382件
有効回収数	39件
有効回収率	10.2%

(4) 本調査報告書の留意点

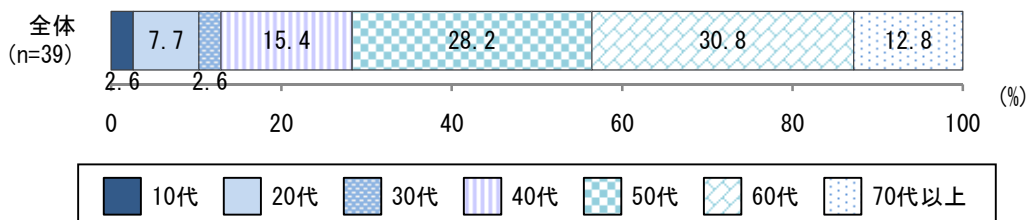
- ① 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。そのため、百分率の合計が100%にならないことがある。
- ② 質問文の中に、複数回答が可能な質問があるが、その場合、回答の合計は調査数を上回ることがある。
- ③ 図中の選択肢表記は、場合によっては語句を短縮・簡略化している場合がある。
- ④ クロス集計等での件数（母数）の少ない集計結果についても、参考までに記載している。
- ⑤ 図表中に示すnは回答総数のことである。

2 回答者属性について

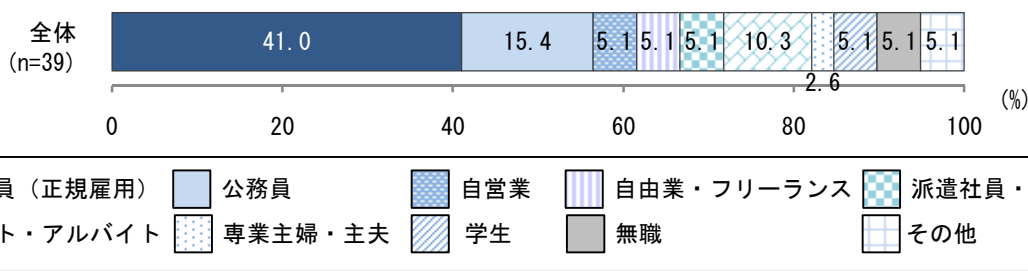
問1 あなたの性別を教えてください。(1つを選択)



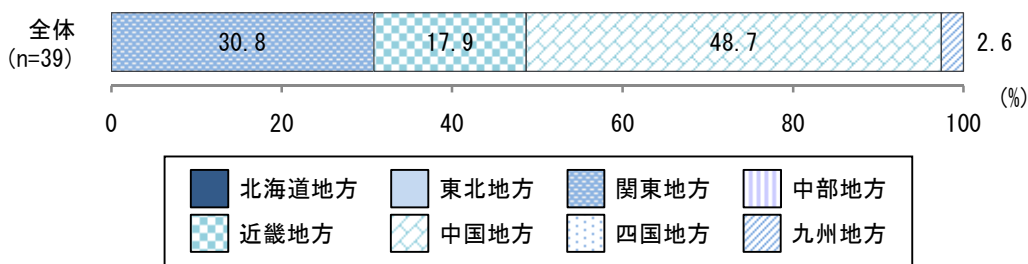
問2 あなたの年齢を教えてください。(1つを選択)



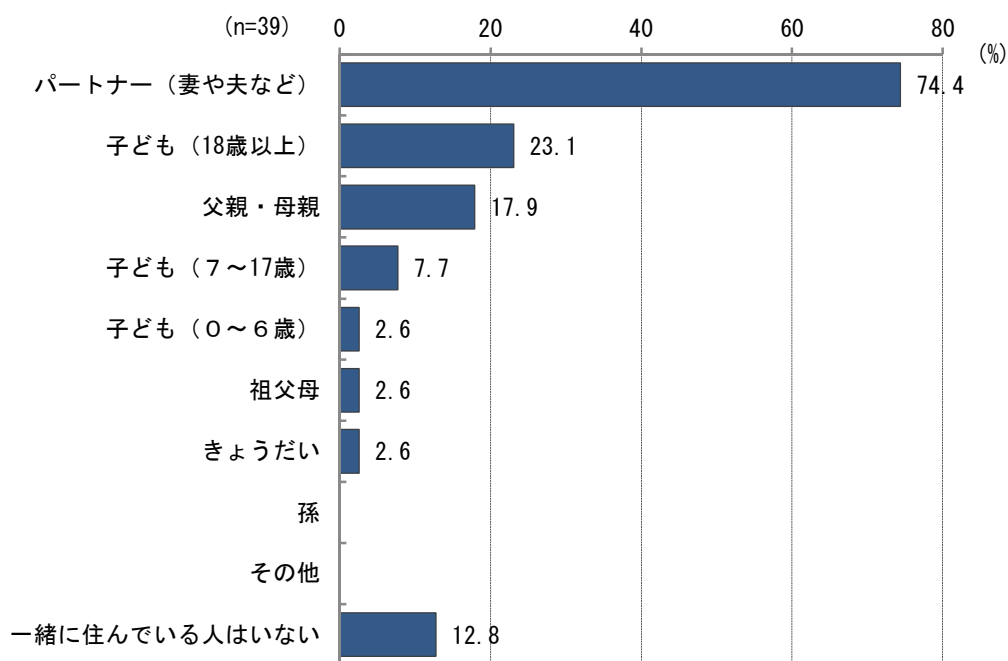
問3 あなたの職業を教えてください。(1つを選択)



問4 あなたの居住地を教えてください。(1つを選択)



問5 あなたが同居している人を教えてください。(あてはまるものすべてを選択)

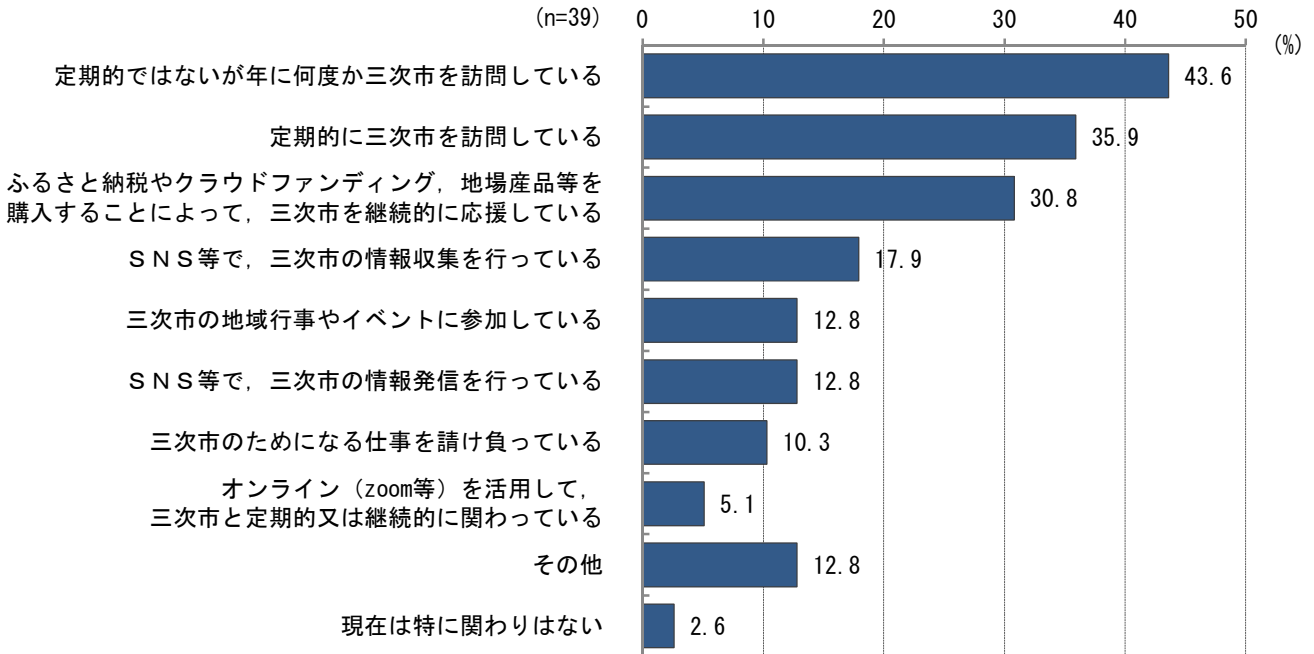


3 三次市との関わりについて

問6 あなたは、現在三次市とどのような関わりがありますか。(あてはまるものすべてを選択)

【全体】

現在の三次市との関わりについて、「定期的ではないが年に何度か三次市を訪問している」との回答が43.6%と最も高く、次いで「定期的に三次市を訪問している」(35.9%)、「ふるさと納税やクラウドファンディング、地場産品等を購入することによって、三次市を継続的に応援している」(30.8%)などの順となっている。

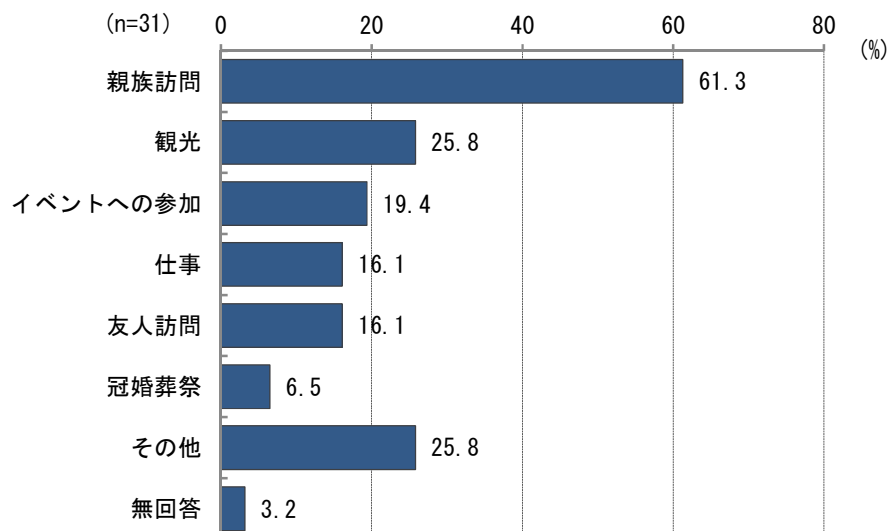


※問6で「三次市を訪問している」と回答した方にお聞きします。

問7 三次市を訪問する理由は、何ですか。(あてはまるものすべてを選択)

【全体】

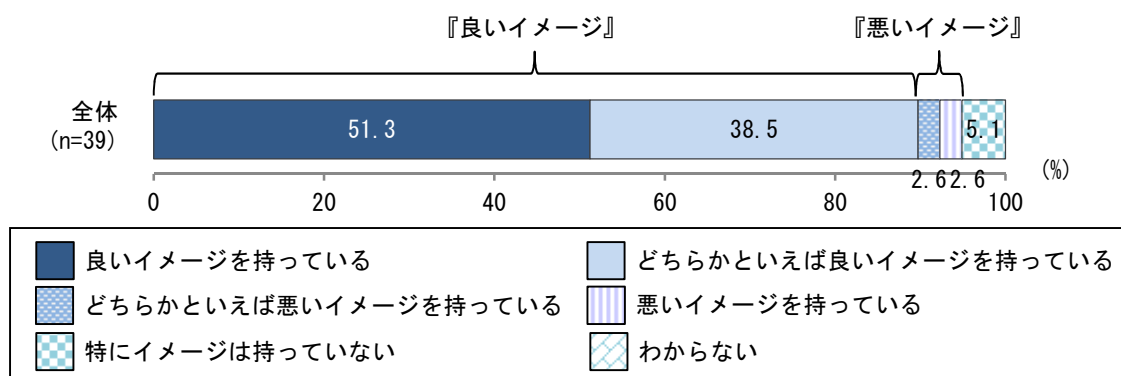
三次市を訪問する理由について、「親族訪問」との回答が61.3%と最も高く、次いで「観光」(25.8%)、「イベントへの参加」(19.4%)などの順となっている。



問8 あなたは三次市にどのようなイメージをお持ちですか。(1つを選択)

【全体】

三次市を訪問する理由について、『良いイメージ』(「良いイメージを持っている」+「どちらかといえば良いイメージを持っている」)(89.8%),『悪いイメージ』(「どちらかといえば悪いイメージを持っている」+「悪いイメージを持っている」)(5.2%)となっている。



問8-2 三次市と現在のお住まいの地域と比べて良いところ・不満なところは何ですか。
(項目ごとに1つを選択)

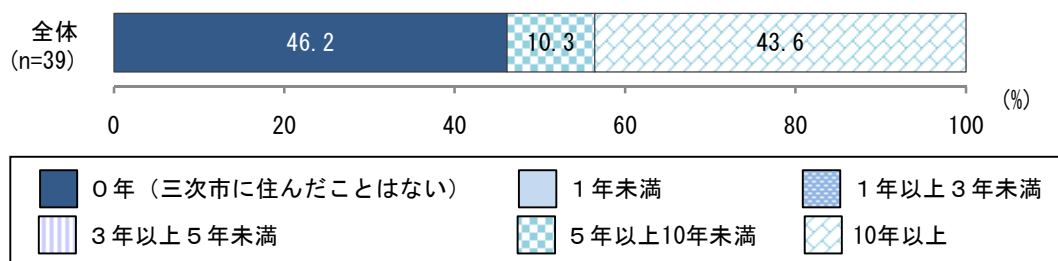
【全体】

三次市と現在の地域との比較について、『三次市の方が良い』(「三次市の方が良い」+「どちらかといえば三次市の方が良い」)では「18 米, 野菜, 果樹など農業が盛んである」との回答が92.3%と最も高く, 次いで「21 美しい山, 川, 風景があり自然が豊かである」(87.2%), 「10 三次市に愛着を感じている人が多い」(79.5%)などの順となっている。また、『現在の地域の方が良い』(「どちらかといえば現在の地域の方が良い」+「現在の地域の方が良い」)では「19 お店が多く買い物がしやすい」との回答が92.3%と最も高く, 次いで「25 バスやJR, 高速道路が整っていて交通の便利がいい」(89.7%), 「20 働くところがたくさんある」(87.1%)などの順となっている。

問9 あなたが三次市に住んでいた期間を教えてください。(1つを選択)

【全体】

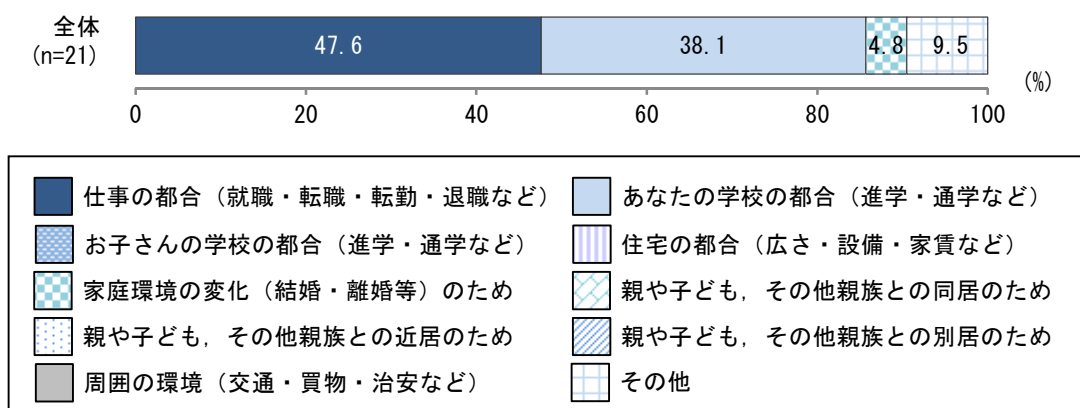
三次市に住んでいた期間について、「0年(三次市に住んだことはない)」との回答が46.2%と最も高く、次いで「10年以上」(43.6%)、「5年以上10年未満」(10.3%)などの順となっている。



※問10～問17は、問9で「三次市に住んだことがある」と回答した方にお聞きします。
問10 三次市から転出されることになった最も大きなきっかけを教えてください。(1つを選択)

【全体】

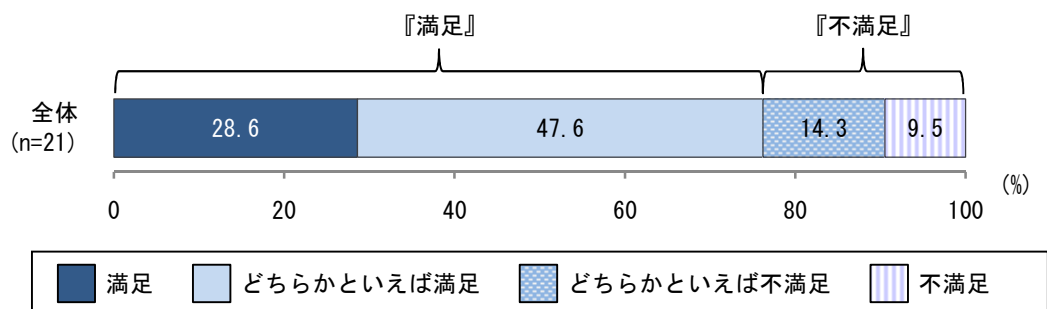
三次市から転出されることになった最も大きなきっかけについて、「仕事の都合(就職・転職・転勤・退職など)」との回答が47.6%と最も高く、次いで「あなたの学校の都合(進学・通学など)」(38.1%)、「家庭環境の変化(結婚・離婚等)のため」(4.8%)などの順となっている。



問11 三次市にお住まいの期間は、満足されていましたか。(1つを選択)

【全体】

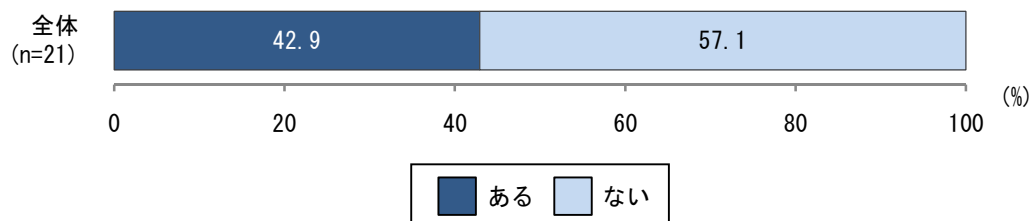
三次市での居住期間の満足度について、『満足』（「満足」＋「どちらかといえば満足」）（76.2%）、『不満足』（「どちらかといえば不満足」＋「不満足」）（23.8%）となっている。



問12 三次市に住んでいた時の三次市のイメージと、転出後に市外から見た三次市のイメージに違いはありますか。(1つを選択)

【全体】

三次市に住んでいた時の三次市のイメージと、転出後に市外から見た三次市のイメージの違いの有無について、「ある」(42.9%)、「ない」(57.1%)となっている。



※問13で「住んでいた時と転出後で三次市のイメージに違いがある」と回答した方にお聞きします。

問13 どのようなイメージの違いがあったのか、具体的に教えてください。

自由記述について、主な意見は次のとおりとなっている。

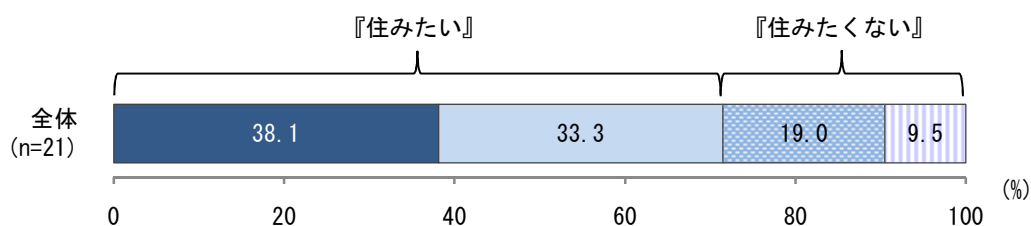
住んでいた時と転出後での三次市のイメージの違い

主な意見
<ul style="list-style-type: none">・生活や暮らし（学業，就業，衣・食・住など）面は都市部には劣る。過疎化進行は否めないが，他方で観光や特産品などの取組で活力を感じている。・一時期観光客で賑やかになったのと，駅のリニューアルなどで街が都会的になった。・あまりにも田舎過ぎて，何もないとマイナスのイメージをもっていたが，転出後はそれがかえって懐かしく，田舎らしさをプラスに感じるようになった。

問14 もし機会があれば，また三次市に住みたいと思いますか。（1つを選択）

【全体】

三次市への居留意向について、『住みたい』（「住みたい」＋「どちらかといえば住みたい」）（71.4%），『住みたくない』（「どちらかといえば住みたくない」＋「住みたくない」）（28.5%）となっている。



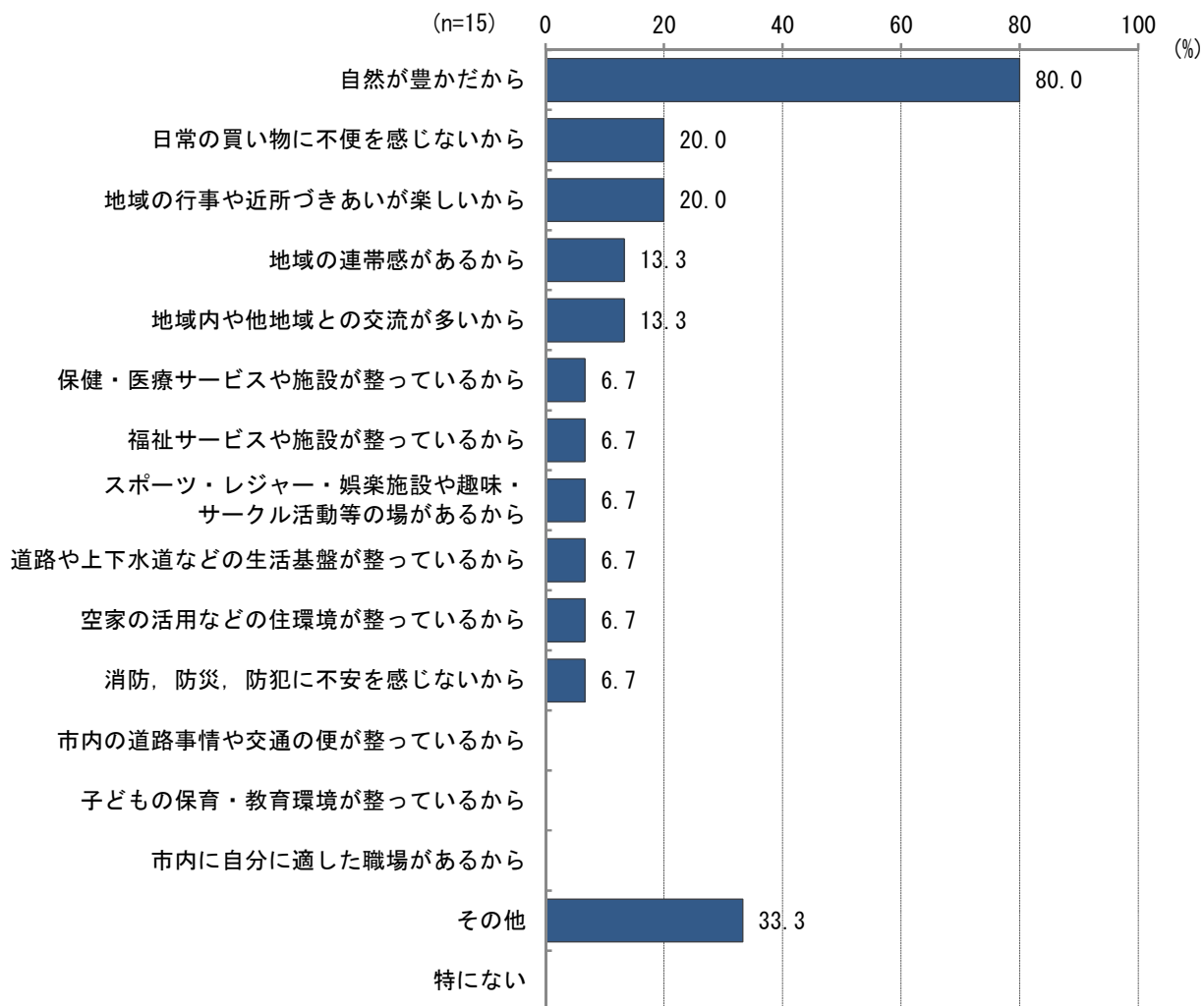
■ 住みたい □ どちらかといえば住みたい ■ どちらかといえば住みたくない □ 住みたくない

※問14で「機会があればまた三次市に住みたい」と回答した方にお聞きします。

問15 三次市に住みたいと思う理由は何ですか。(あてはまるものすべてを選択)

【全体】

三次市に住みたいと思う理由について、「自然が豊かだから」との回答が 80.0%と最も高く、次いで「日常の買い物に不便を感じないから」、「地域の行事や近所づきあいが楽しいから」(ともに 20.0%)、「地域の連帯感があるから」、「地域内や他地域との交流が多いから」(ともに 13.3%)などの順となっている。

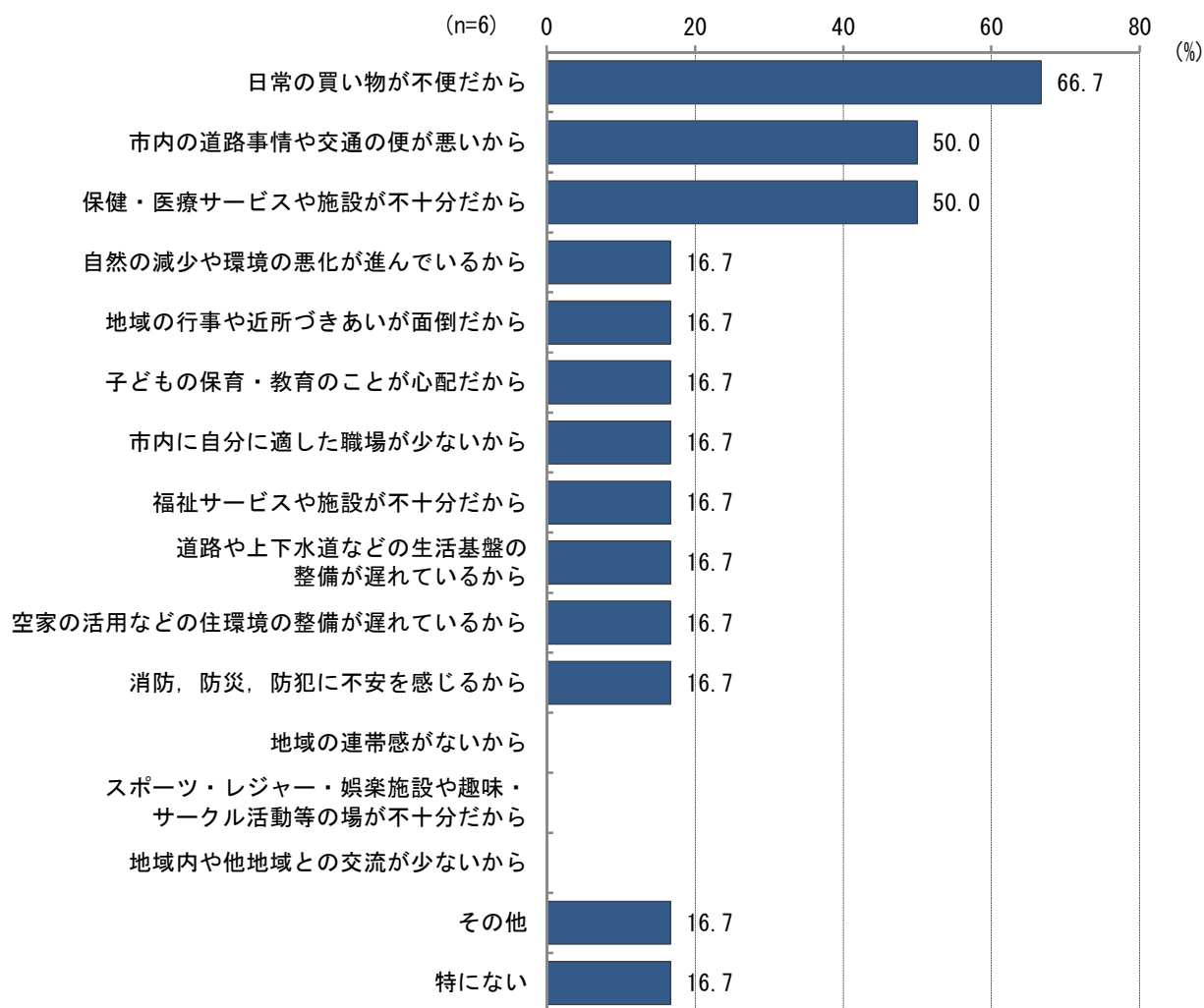


※問14で「三次市に住みたくない」と回答した方にお聞きします。

問16 三次市に住みたくないと思う理由は何ですか。(あてはまるものすべてを選択)

【全体】

三次市に住みたくないと思う理由について、「日常の買い物が不便だから」との回答が66.7%と最も高く、次いで「市内の道路事情や交通の便が悪いから」、「保健・医療サービスや施設が不十分だから」(ともに50.0%)などの順となっている。



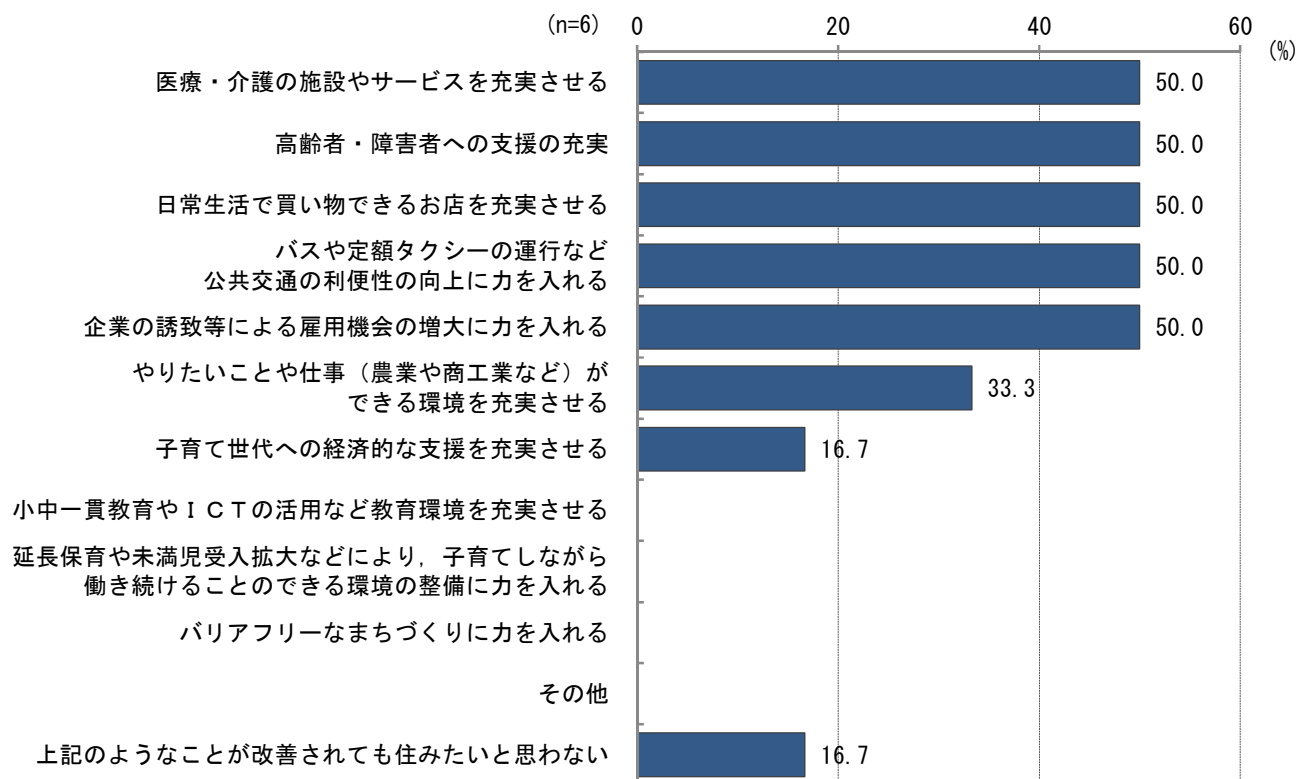
※問14で「三次市に住みたくない」と回答した方にお聞きします。

問17 三次市のどのようなところが改善されれば住みたいと思いますか。

(あてはまるものすべてを選択)

【全体】

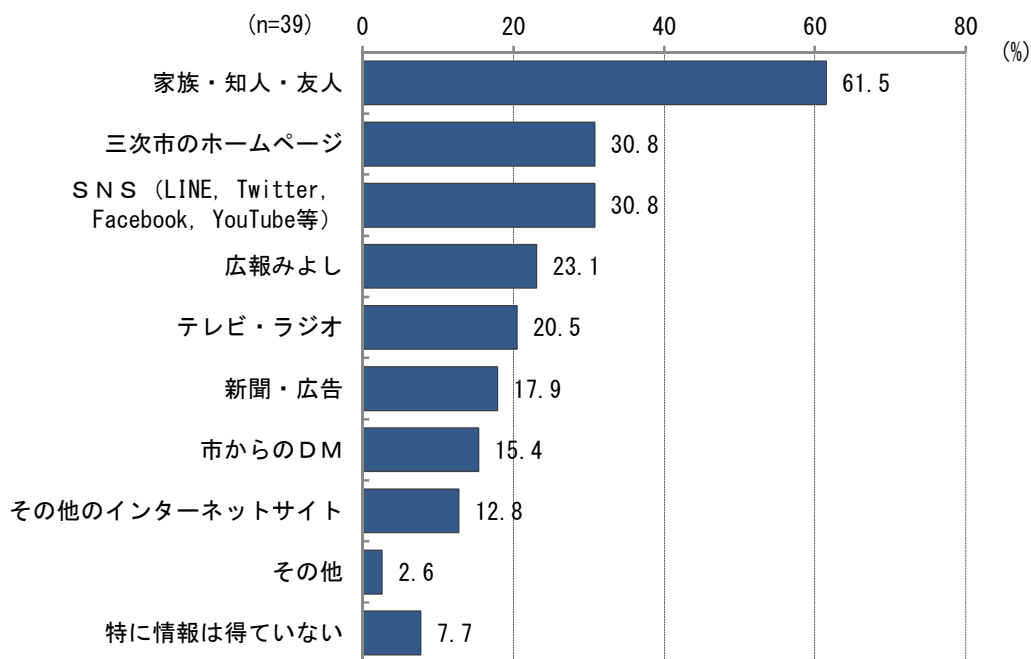
三次市のどのようなところが改善されれば住みたいと思うかについて、「医療・介護の施設やサービスを充実させる」、「高齢者・障害者への支援の充実」、「日常生活で買い物できるお店を充実させる」、「バスや定額タクシーの運行など公共交通の利便性の向上に力を入れる」、「企業の誘致等による雇用機会の増大に力を入れる」(ともに50.0%)となっている。



問18 あなたは普段、どのような手段で三次市の情報を取得していますか。
(あてはまるものすべてを選択)

【全体】

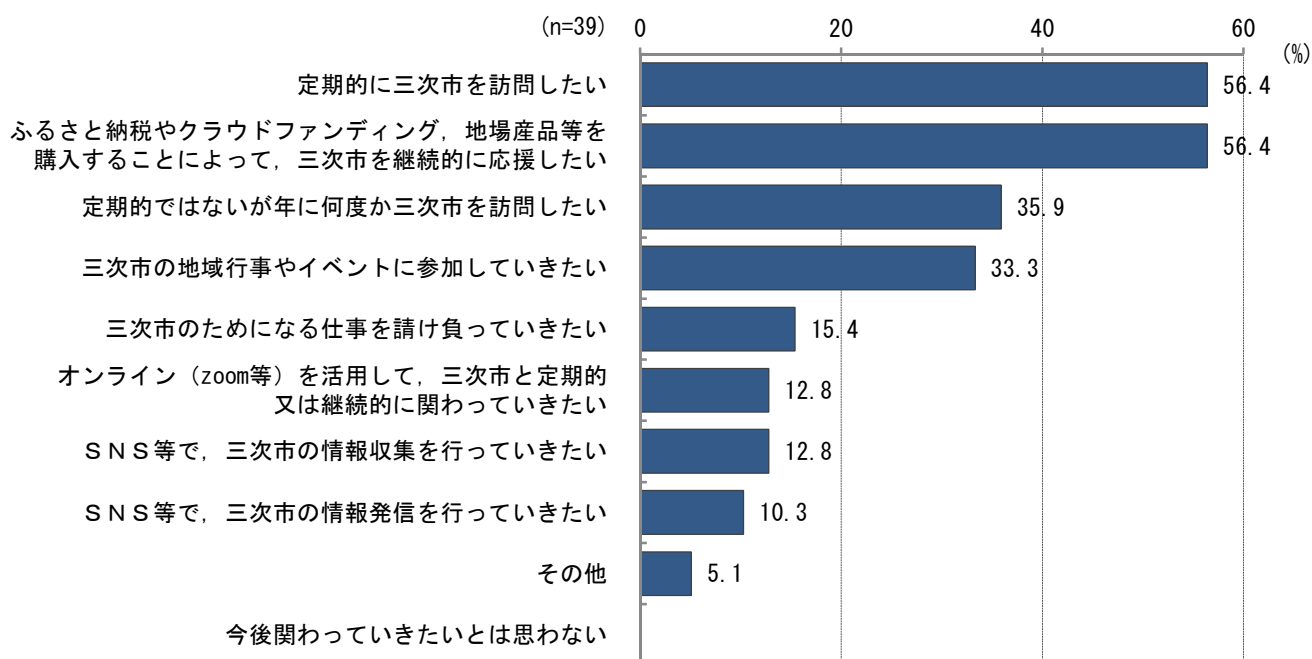
三次市の情報取得手段について、「家族・知人・友人」との回答が 61.5%と最も高く、次いで「三次市のホームページ」、「SNS (LINE, Twitter, Facebook, YouTube 等)」(ともに 30.8%)、「広報みよし」(23.1%)などの順となっている。



問19 あなたは、三次市と今後どのように関わっていきたいと思いますか。
 (あてはまるものすべてを選択)

【全体】

今後の三次市との関わり方について、「定期的に三次市を訪問したい」、「ふるさと納税やクラウドファンディング、地場産品等を購入することによって、三次市を継続的に応援したい」との回答がともに56.4%と最も高く、次いで「定期的ではないが年に何度か三次市を訪問したい」(35.9%)、「三次市の地域行事やイベントに参加していききたい」(33.3%)などの順となっている。

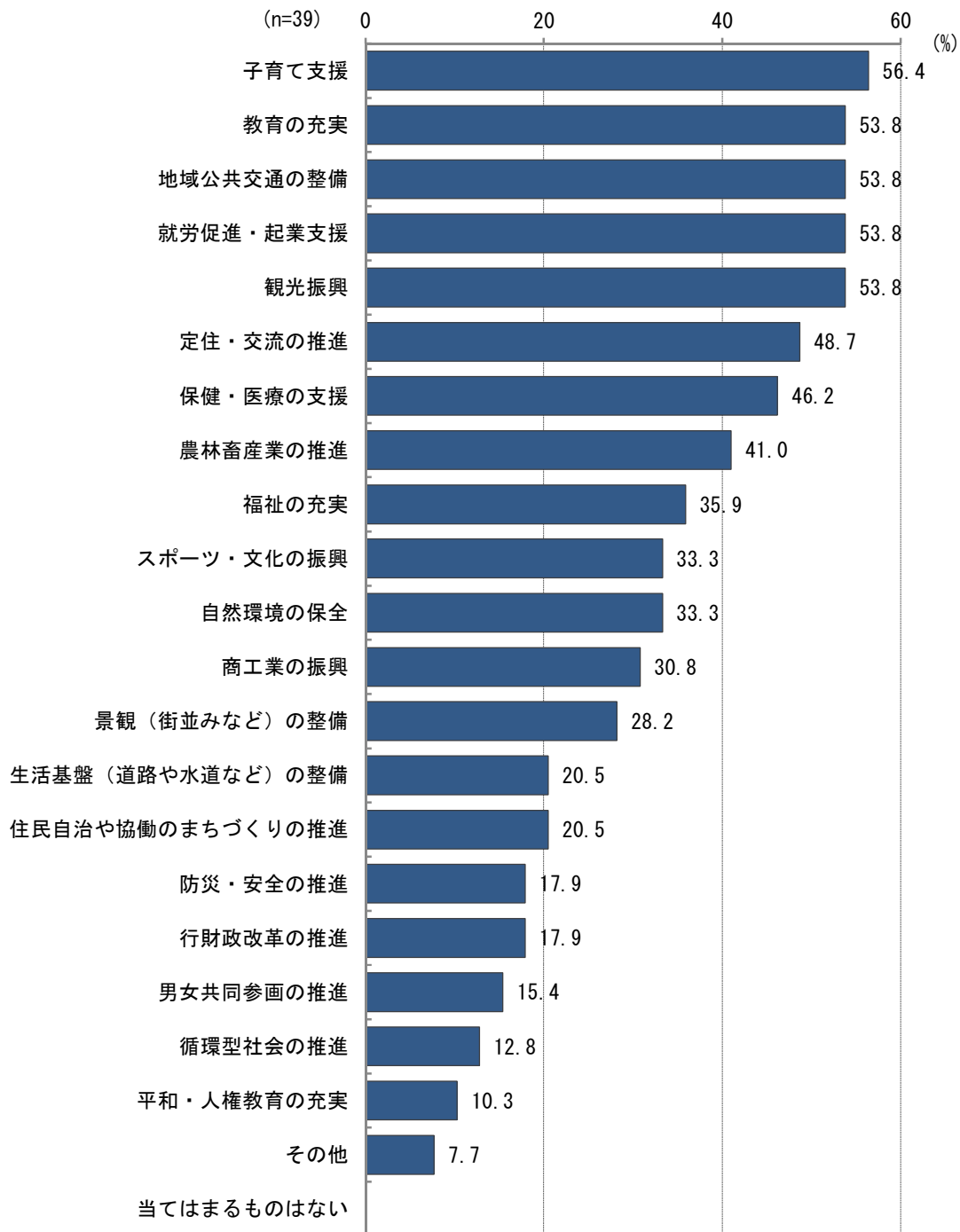


4 今後について

問 20 三次市が魅力あるまちづくりを進めるために、今後必要だと思うことは何ですか。
 (あてはまるものすべてを選択)

【全体】

まちづくりを進めるために必要なことについて、「子育て支援」との回答が 56.4%と最も高く、次いで「教育の充実」、「地域公共交通の整備」、「就労促進・起業支援」、「観光振興」（ともに 53.8%）、「定住・交流の推進」（48.7%）などの順となっている。



名 称 第3次三次市総合計画の策定に係るアンケート調査報告書
発 行 三次市 経営企画部
所 在 地 〒728-8501 広島県三次市十日市中二丁目8番1号
電 話 0824-62-6115
F A X 0824-62-6223
E-mail : kikaku@city.miyoshi.hiroshima.jp
発行年月 令和5年3月